

2024年度

事業実績報告書

< 法人本部 >

< 障がい者施設 >

【北広島リハビリセンター】

北広島リハビリセンター療護部

北広島リハビリセンター診療部

のびのびファイン

【地域サポートセンターみなみ】

障がい福祉サービス事業所みなみ

障がい児通所支援事業所みなみ

障がい者生活支援センターみらい

地域サポートセンターみなみ

< 高齢者施設 >

【北広島地域サポートセンター四恩園】

北広島リハビリセンター特養部四恩園

北広島ショートステイ四恩園

北広島デイサービスセンター四恩園

デイホームさとみ

デイホームかたる

北広島市みなみ高齢者支援センター

【北広島団地地域サポートセンターともに】

北広島ホームヘルプサービスステーション四恩園

北広島居宅介護支援事業所四恩園

北広島訪問看護ステーション四恩園

北広島グループホーム四恩園

北広島複合型サービス四恩園

サービス付き高齢者向け住宅しおん

北広島団地地域交流ホームふれて

北広島団地地域サポートセンターともに

目 次

基本理念	… 1	【高齢者施設関係】	
2024年度主要課題について	… 2	1. 運営管理 (1)職員研修状況	… 66
2024年度各拠点事業方針の振り返り	… 4	2. 高齢者施設事業実施状況	… 69
法人役員等名簿(2025年3月31日現在)	… 8	1. 特別養護老人ホーム四恩園	… 69
理事会・評議員会・監事会開催状況	… 9	1) 施設サービス利用者状況	… 69
経営委員会(経営会議)開催状況	… 14	2) 施設サービス行事等実施状況	… 71
運営委員会(幹部会議)開催状況	… 18	3) ボランティア受入状況	… 71
サービス検討委員会(障がい者施設)開催状況	… 21	4) 家族ボランティア報告	… 72
サービス検討委員会(高齢者施設)開催状況	… 22	2. グループホーム四恩園	… 72
2024年度資金収支決算報告書	… 23	1) サービス利用者状況	… 72
【法人関係】		2) 行事実績一覧	… 73
1. 運営管理 (1) 職員の状況	… 27	3. サービス付き高齢者向け住宅しおん	… 74
【障がい者施設関係】		1) 利用者状況	… 74
1. 運営管理 (1) 職員研修実施状況	… 31	2) 行事実施状況	… 75
(2) ボランティア受入状況	… 33	3. 高齢者施設要介護度別利用者実績	… 77
(3) 面会者状況	… 33	1) 特別養護老人ホーム	… 77
(4) 施設見学等受入状況	… 33	2) ショートステイ四恩園	… 77
(5) 実習生(研修生)受入状況	… 33	3) デイサービスセンター四恩園	… 78
(6) 2024年度施設行事等実施状況	… 34	4) デイホームさとみ	… 78
2-1. 利用者支援状況(療護部)	… 36	5) デイホームかたる	… 79
2-2. 利用者支援状況(短期入所)	… 41	6) 複合型サービス四恩園	… 79
2-3. 食事量形態状況	… 42	7) グループホーム四恩園	… 80
2-4. 院外受診状況表	… 43	8) 居宅介護支援事業所四恩園	… 80
3. 診療状況	… 44	9) ホームヘルプサービスステーション(介護保険制度利用)	… 80
外来患者月別実績表	… 44	10) ホームヘルプサービスステーション(自立支援法利用)	… 81
理学療法(消炎鎮痛)実施状況	… 44	11) 訪問看護ステーション四恩園	… 81
言語療法実施状況	… 44	12) サービス付き高齢者向け住宅しおん	… 82
4. のびのびファイン	… 45	北広島市みなみ高齢者支援センター 相談実施報告	… 83
(1) 事業紹介	… 45	4. 高齢者施設 各課・委員会事業総括	… 85
(2) 活動内容	… 45	5. 地域交流事業	… 98
(3) 事業実績	… 45	* 地域交流ホームふれて	… 98
(4) 活動の様子	… 47	・来場者数	… 98
5-1. 利用者支援状況(障がい福祉サービス)	… 48	・イベント等報告	… 100
5-2. 利用者支援状況(障がい児通所支援)	… 52	* 地域サポートセンターともに	… 102
6. 障がい者生活支援センターみらい事業実績状況	… 54	・地域交流スペース利用状況	… 102
7-1. リスクマネジメント報告	57	・イベント報告	… 103
7-2. リスクマネジメント報告(福祉サービス・障がい児通所)	58	6. 高齢者施設リスクマネジメント結果	… 105
8. 障がい者施設 各課・委員会事業総括	59		

基 本 理 念

施設の信条	< 信 頼 >	< 恕(思いやり) >	< 和 >
-------	---------	-------------	-------

社会福祉法人北海長正会は、「ノーマライゼーションの理念」と「自立支援」を基調とし、施設サービス及び在宅サービスの機能を有効に活用し、お客様本位のサービスの提供により要援護者の「基本的人権」「人間としての尊厳」「自己実現」が保たれ、サービス機能の向上を図り、地域の福祉サービスの拠点として一人一人が生きがいを持ち、心豊かな安心した生活が送れるよう、「生活の質」の充実に努めることを基本理念とします。

基本理念を形骸化させないため、職員は施設の信条と共に次の6項目を実践します。

1. [お客様に喜んでもらえるように]

私たちは、お客様本位のサービス提供を実践し「かかりつけ施設」としての信頼を高め、お客様に喜んでもらえるよう誠心誠意努めます。

1. [お客様の役に立てるように]

私たちは、福祉倫理・知識・技術の修得を怠ること無く、自己啓発に励み、お客様の役に立てるようその向上に努めます。

1. [地域に求められる資源として]

私たちは、サービスが地域の方々の生活を支え、無くてはならない資源として求められるサービスを提供できるようその実践に努めます。

1. [力が出る「ほうれんそう」]

私たちは、お客様の役に立つために、一人一人の力を全体の力とするため報告・連絡・相談を徹底しチームワークの結束に努めます。

1. [地域の資源の活用とつながり]

私たちは、お客様のニーズ充足のために関係機関・職種との連携に努め、地域の資源を活用し必要なサービスの提供に努めます。

1. [信頼は接し方から]

私たちは、「同じ目線の高さ」「さわやかなあいさつと笑顔」「声がけ」「聞き手に回る」お客様との日々の接し方が信頼を生むことを知り、その実践に努めます。

2024 年度主要課題について

1. 法人を取り巻く情勢と課題

(1) 報酬改定に向けた取り組み

報酬改定は3年に一度、国の財政状況や介護サービスの現状を踏まえ、介護報酬の適正化を目的に実施される。今回の報酬改定は改定率が介護報酬改定は2.04%相当のプラス、障害福祉サービス等報酬改定は1.5%相当のプラスであった。両制度ともに今後の人口構造の変化について触れており、高齢化や障害の重度化が進んでも地域で安心して生活を送ることができる地域づくりや支援体制の充実を進めるとした。

介護では、地域包括ケアシステムの深化・推進が重点項目に盛り込まれたが、在宅生活を支える訪問介護事業については特に厳しい経営環境に直面しており今後の事業継続が厳しいものとなることが予想される。障害では、地域移行に向けた動機付けや取り組みや医療型ケアについての対応が評価される仕組みとなり、地域や医療との連携強化が一層求められてくる。

(2) 人材難による事業継続の難しさ

介護サービス事業はなくてはならない産業である。介護関係団体は深刻な人材難により事業継続の難しさを訴えている。国は介護報酬増という対応ではなく介護人材に絞った処遇改善という加算方式で手当を行っているが、全産業が賃上げを行う中では賃金格差を埋めるまでには至っていない。当法人においては処遇改善加算や補助金を活用し、本俸、各種手当の引き上げや一時金の支給により賃金改善を図っているが、物価高騰や社会情勢が不安定な中で介護業界だけが人材流出に歯止めをかけられるとは思えない。

地方では既に必要な介護サービスが受けられない「介護難民」が増えている。介護サービスが身近で当たり前のよう利用できる時代ではない。

(3) 地域の生活課題と社会福祉法人が担う役割

地域の生活課題は社会の変化とともに多様化・複雑化している。少子高齢化や核家族化の進行、地域の繋がり希薄化、孤立・孤独など、福祉制度だけでは対応しきれない問題が地域の中で顕在化している。地域における生活課題は何処も同じではなく、地域の事情などで社会福祉法人が取り組むべきものも自ずと違ってくる。

当法人は2022年8月から2025年3月まで「生涯現役地域づくり環境整備事業」に参画し、地域住民、行政、関係事業者等とともに地域の生活課題解決や健康増進、住民同士の繋がりづくり、地域共生社会に向けた住民の主体的な取り組み（新たな交通手段、起業、就労マッチング、ドッグランなど）、を進めてきた。これらは制度や分野ごとの「縦割り」や「支えて」「受け手」という関係を超えて、様々な世代が一緒にできることを考える、正に地域共生社会の実現に向けた地域づくりの一步だと言える。

2. 法人事業の課題

(1) 財政基盤の安定化に向けて

2024年度は法人全体としては事業活動収入が前年より54,000千円増加した。事業活動支出は物価高や水道光熱費、燃料費が増加したものの29,000千円減少し、事業活動資金収支差額は前年より83,000千円（事業活動収入の約8.6%）増加した。要因としては法人全体収入の約3割を占める障がい者施設北広島リハビリセンター療護部が目標としていた入所定員数を通年満たすことが出来たこと、地域サポートセンターみなみ拠点、地域サポートセンターともに拠点の各事業所が安定的に利用者数を確保出来たことがあげられる。2024年度は今後限られた原資を適正に配分するため就業規則・給与規程の見直しを行った。人件費は人材確保が難

しかつたことも要因として挙げられるが抑制され、給食費、水道光熱費、燃料費などの事業費は若干前年を上回った。これらの経費は事業収支の利益幅を狭める一因となっており引き続き経費抑制に向けた支出管理を行っていく。

昨今の日本経済は不安定さを一層増している。最低賃金を毎年引き上げても介護業界は人材不足により定員を満たすことができない事業所も数多く存在する。

法人においては四恩園、北広島リハビリセンターの入所系2施設の大規模改修を控えており、自己資金の捻出に向けてここ数年の中で積立資産、運転資金の積み上げを図っていかなければならず、今後も気を引き締めて取り組んでいきたい。

(2) 人材の確保に向けて

2025.3.31 現在、法人全体の職員数は376名（障がい者施設154名、高齢者施設222名）、前年比－1名（障がい者施設－2名、高齢者施設＋1名）であった。1年間（2024.4.1～2025.3.31）の採用者数は52名、退職者数は53名であった。こちらもほぼ前年同様の結果となった。職員構成では全職員数の45%がパートタイム勤務者である。職種別では介護（ケア）に携わる介護職員数は173名（比率46%）である。介護職員だけの構成では53%がパートタイム勤務となっており、ケアに携わる現場では人材が不足しているのが現状である。

その他、給食・介護支援専門員の人材も不足しており、法人では働き方改革の一環で2025年4月から定年の延長（60歳定年を70歳まで引き上げ）を行い、法人内はもとより60歳定年により退職した外部からの登用も進めていく。

(3) 人の繋がり地域活性化に向けて（人生100年生涯現役フィットネス事業への取組み）

法人ではフィットネス事業を2026年4月からスタートさせる。フィットネス事業については北広島市生涯現役地域づくり環境整備協議会から事業を受託し、北広島市地域活性化政策補助金（企業版ふるさと納税）を活用し、現在、事業開始に向けて準備を進めている。

この事業の目的は、高齢者の心身機能の維持（介護予防）とともに利用者相互の交流や共通する趣味によるコミュニケーションを促進し、住民同士の人の繋がりづくりや孤立化防止を図るものである。いつまでも健康で、「こんなことがしたい…」「あそこに行ってみたい…」そんなお客様の声を聴き、利用されるお客様自身が幸せを感じられるフィットネスを目指す。

社会福祉法人が行うフィットネス事業は全国でも新しい取り組みとなる。フィットネスを利用されるお客様や住民の皆様に信頼され、地域社会に貢献できる社会福祉法人となるよう職員一丸となって引き続き取り組んでいく。

3. 2024年度決算状況概要

2024年度決算における収益状況は当法人の主力財源となる介護保険事業収益が前年度から約2.5%の増加、障害福祉サービス等事業収益が約7.4%増加したことにより、その他の事業収益などを含めた法人全体でのサービス活動収益は前年度より約54,000千円増加している。当該年度における収益面での特徴としては、第1に障害者支援施設北広島リハビリセンター療護部（定員70名）のベッド稼働率の安定が挙げられる。その他の事業も比較的安定した収入を得ることができた。一方で対応するサービス活動支出は前年比で29,000千円抑えることができた。特徴的な所見としては人件費が減少し、事業費、事務費が若干増加した結果となっている。最終的には事業活動資金収支差額は前年より83,365千円増加（265%）となった。

今年度は設備等整備積立資産に40,000千円を積立し、当期資金収支差額は40,753千円、事業活動計算上の当期活動増減差額は95,133千円を計上したことで前期より純資産を71,000千円増加させた実績となった。

運営面では 2021 年 3 月更生部廃止前後より厳しい状況が続いていたが、2024 年 4 月の報酬改定に伴う体制整備（定員削減）や新規利用者の獲得などにより財政面の改善が図ることができた。しかし、お客様の重度化・高齢化が進んでおり、引き続き適切な経営管理や施設運営の効率化、コスト削減などを徹底し、持続可能な経営基盤の構築を目指していく必要がある。

2018 年度から取り組んでいる「グランドデザイン」については、社会の動向や環境の変化を踏まえながら継続的に取り組んでいく必要があり、更生部の空きスペースを有効的に活用できるよう、サービス付き高齢者住宅など新規事業の導入について検討を進めている。

また、療護部に隣接する特養部四恩園の改修工事に伴うお客様の受け入れ体制の整備や給食体制の見直しも進めている。

職員の家族や在宅サービス対象者における新型コロナや季節性インフルエンザの感染は認められるが、入所利用のお客様の感染は抑えられ、感染対策を講じながらより安心して楽しみのある生活を送れるよう各種行事の実施や日中プログラムの見直しを行うことができた。その結果、施設内行事や外出レクのほか各種地域イベントへの参加により、お客様の行動範囲も拡大が図ることができた。

2024 年度主要課題について

1. 財源の安定化

報酬改定に伴い通所介護のびのびファインは若干伸び悩みがあったが、療護部においては定員を 80 名から 70 名に削減し、また、新規利用者の獲得を積極的に進めた結果、定員に対し約 99%の稼働実績を達成し、運営面においても安定した数値を残している。

また、業務プロセスの見直しや効率的な資源の活用などを行い、コストを最適化に努めている。

2. サービスの質の向上（利用者本位のサービスの提供）

権利擁護と虐待防止の取り組みを推進することを目的に、施設職員研修会において虐待防止、身体拘束適正化関連の研修を実施している。

チームケアの視点を強化するため毎朝ミーティングをすることにより情報共有は図れている。

また、施設内行事（夏まつり）やお客様の声を取り入れた外出レクの実施、はまなす車椅子マラソン大会等の参加によりお客様が活動範囲の拡大につながっている。日中活動としてボッチャ開始し全国大会出場という夢を持たれたお客様もあり、サービスの質の向上につながっている。

3. 北広島リハビリセンター大規模修繕計画について

2018 年度までに作成したグランドデザインの見直しを行い、まずは特養部四恩園の改修工事に伴う支援体制を整備し、障がい者支援施設の大規模修繕工事については 2030 年以降の実施を見込んでいる。

なお、当初計画では更生部の空きスペースを活用し「全室個室化とアメニティの改善」に向けた修繕計画を策定していたが、物価高騰などによる運営コストの増大や社会動向の変化による人員課題（職員及び利用者の確保）を踏まえ、新たな事業の展開として「サービス付き高齢者住宅」の開設に向け協議を進めている。

地域サポートセンターみなみ拠点

1. みなみ拠点事業の総括

みなみ拠点の主要サービスとなっている通所事業についてはこの数年間、コロナを始めとする感染症の影響を大きく受け、厳しい業績状況が続いていた。2024年4月の報酬改定では障がい福祉サービス事業の減収が見込まれた為、利用の減少していた機能訓練事業を早期廃止し、定員変更を行った事で減収分をカバーする事が出来た。通所事業は感染症等によるキャンセルもあり、出来るだけキャンセル待ちの利用を調整し、稼働率を維持する様努めている。

障がい相談支援は委託相談での年間総件数は過去最高数となり、計画相談については報酬改定に伴う新たな加算に対応し、さらに新規ケースの受け入れにより、計画値を上回る結果となっている。各事業とも報酬改定に対応しつつ、様々な企画や取組みを行った結果、利用者数を増加させ、計画を上回る事が出来たと評価している。

以下、2024年度の重点項目として取り組んだ内容について振り返る。

1) 安心感を持ち、楽しく生き生きと過ごす場（機会）を作る

感染症に留意しつつ、利用者同士や地域住民との交流の機会、それぞれの障がい状況に沿った活動や活躍の機会となるレクリエーションを企画し、実施に努めた。昨年に続き、地域住民への製作体験会では利用者が講師として活躍。参加者数も例年を上回る状況となった。麻雀教室も住民と共に利用者が楽しむ機会が定例化している。地域のボッチャ大会に利用者チームを結成して出場。市内の文化団体主催の文化祭への出展をするなど新たな取り組みも行い、多くの利用者参加を得られた。地域参加の機会作りを積極的に行い、生き生きとした利用者の姿を見る事が出来ている。又、障がい児通所では地域のボランティアの協力を得て、ピエロの訪問や読み聞かせ等普段と違った活動の充実を図り、安心できる環境で様々な体験機会を作る事が出来た。

2) 多職種、他機関連携により多様な障がいに対する支援を充実させる

特に相談支援においては、業務上、虐待が疑われる事案や利用者本人だけでなく、家族の抱える課題、SNSの影響等、社会的に生活課題の複雑化が見られる。在宅で生活する利用者の支援では多様なアプローチも必要となっており、他職種や他機関との協議・連携の重要性は増している。様々な生活課題や障がいを抱える人達へ個々のペースに合わせた支援を長期的に忍耐強く行っている。そうした支援の充実には人材育成は欠かせず、日々の利用者支援についてチームで協議し、実践する事を継続的、意識的に取り組む中、少しずつではあるが成果も感じられている。

3) 地域資源の一つとしての特色や魅力づくりを行う

地域住民が来訪しやすい事業所作りを意識し、認知度を高める工夫を続けている。インスタ等を活用し、情報発信を行い、新たなボランティア協力者や事業所のレクリエーションに定期参加する方等も出ている。又、それぞれの得意を生かした発表の場もあり、様々な年齢層や障がい児・者が事業所の枠を超えて交流し、お互いの刺激を生み、自立支援に繋がって行く状況が見られている。

2. 2025年度事業の課題

社会的な人材不足の中、当事業所においてもこの数年人材確保に苦慮する状況は続いている。ケアの質をより充実させる為の業務内容の整理と効率化を引き続き図って行く必要がある。さらに、2025年度は開設10年を迎える事となり、幾つかの修繕も必要となっている。安定した収入を確保しながら安全性を高め、過ごしやすい活動拠点として、環境整備を行う必要性も感じている。

＜基本方針＞

不安定な世界情勢は安定せず、この間、アメリカ、ロスアンゼルス近郊の火災、国内においても岩手、愛媛、岡山でも山火事が発生、さらに3月28日にはミャンマーでM7.7の大地震で甚大な被害を及ぼしている。特養の約6割、デイサービスの約5割が赤字経営であり追い打ちをかけるような物価、光熱費の高騰は事業所経営を不さらに安定にさせた。

サポートセンター四恩園の機能は「住まう」「通う・集う」「相談」であり、地域住民が住み慣れた場所で安心して暮らせることを目標とする。生活するうえでその「場所」「地域」に対する「安心感」はすべての人において「幸福」の基本であり、様々な理由にてその安心感が揺らがないようにすることが我々に求められてきた。困りごとがあれば相談し、人との交流を求めて通所介護に通い、自分自身や家族によるケアだけでは自分らしい生活が脅かされかねなくなることを理由に住み替えをする。この一連の流れがサポートセンター四恩園の各機能が連携できることがアドバンテージとなった。今後も各機能が連携しあうことで住み慣れた場所で末永く暮らせることを目指していく。

＜重点事項＞

1. 四恩園大規模改修工事に向けた資金確保と設備等の再検討

2025年の大規模改修工事の本申請に向けた準備を行ってきた。やや遅れ気味であるため、新年度以降、協力体制を構築しながら、準備を進めていく。各事業とも概ね安定した収入を得ることができたもののデイ四恩園は思うような収入をあげることができなかった。今年度はデイホームかたるのサービス提供時間を短縮し内容を充実させることで利用者の増加を目指すとともに、長時間利用を希望するお客様をデイ四恩園へサービス利用を変更する等して利用者増を図ることができると考えている。

2. 事業継続のための人材確保と利用者増への取組み

1年間で拠点の採用、退職者ともに約15名であった。そのほとんどがパート職である。高齢者施設で働くパート職は高齢の場合が多く、自身の健康や家族の介護を理由とした退職が多い。しかし、仮に短期間であっても法人に対する貢献度は高く、ともに働いていただいたことについては敬意を表するところである。年度途中においては特養、デイ四恩園においてすき間バイトの活用も始まり清掃等での活用も開始。すき間バイトの導入はあくまでも採用のきっかけに結び付けるものであり、今年度は1名の採用につながった。リスク管理をしながら継続し、採用につながるようにしたい。

3. 桜公園を中心とした新たな地域拠点の創造に向けた取り組み

敷地内を整備し、桜公園を整備。5月には初めての桜まつりを開催し大盛況であった。新たな地域拠点になるためには時間を要すると思われるが、地道な力を継続したい。

4. 通所介護3事業の再編の検討

人材確保の困難さや事業所の増加、さらには居住型施設の増加は対象利用者也減少させる。3箇所の通所介護のそれぞれの機能を明確にした求められるサービス提供を考える1つの結果として軽度者の多いデイホームかたるのサービス提供時間の短縮化を検討し、今年度より開始する。今後も障がい施設の通所介護も含め検討を継続する。

2024年度は、「人生100年時代、お客様、地域の方々、職員が共につながり、いつまでも健康で、遊び、学び、そして仕事など楽しみ続けるために」をテーマに取り組んだ。

地域サポートセンターともにの利点を活かし、ともに市民スタッフ等を中心とした地域の方々、大学、企業、北広島市役所、法人、そして生涯現役地域づくり環境整備事業による新たな仲間と共に一体となって下記について取り組み楽しんだ一年だった。

<重点事項>

1. いつまでも健康でありたい

ともに拠点のお客様、地域の方々は、ともにコンデショントレーニング(1,728名)、ウェルネス体操(1,929名)等により継続的に介護予防に取り組むことができた。2026年4月1日、地域サポートセンターともに体育館等を活用したフィットネス事業が開始することで、更に全世代型の健康づくりとつながりづくりによる地域包括ケアシステム構築に向け期待ができる。また、その開業等資金等として北広島市地域活性化政策補助金(11,000千円)、北広島市生涯現役地域づくり環境整備協議会寄付(3,000千円)、北海道赤い羽根共同募金助成29名乗り送迎用マイクロバス(4,040千円)を用意できた。

2. 遊び、楽しみ続けたい

ともに市民スタッフ等によるボランティア、生涯現役環境整備事業による新たな仲間、大学生、市職員、法人職員のマンパワーとつながりにより、喫茶コーナー(1,966名)、学芸会(432名)、運動会(240名)、ガーデン、畑づくり、ともにの集いによる毎月のお茶会(451名)やカラオケ大会、生涯現役環境整備協議会によるドッグラン(163名)の開設、北広島産木材を使ったトーチ作りやキャンプイベント(55名)等計画通り実施できた。また、新たにスタートしたボッチャ(350名)もお客様と共に毎週楽しんでいる。

3. 学びたい(仕事をしたい)

ミニ講座(86名)の定期開催を継続している。法人職員においては、人材育成考課システムによる自己評価及び面談により、理念・倫理綱領に照らした日々の取り組みとそれぞれ階級に求められている役割について学ぶことができた。引き続き法人独自のフィロソフィー作成のために実践を通して経験した事例を集めていく。

4. 支え合いたい(つながり)

ともに拠点は2024年度総来場者数27,936名だった。前年度と比べ6,000名増加した。引き続き新たな取り組みも含め住民主体の活動によるつながりづくりを大切にした共生社会を目指す。見守りにおいてはドッグラン利用者による北広島市SOSLINE登録と見守りや捜索への協力を要請する。ドローンによるSOS捜索も検討中。

5. 事業の継続

労働人材不足、法人経営等、法人事業継続が今後も引き続き大きな課題であることは言うまでもないが、法人事業が継続できなくなることは地域の方々の生活においても大きな支障となる。これらは一つの法人の努力だけでは到底解決できる課題ではなく、今までのつながりとこれからの協同で課題解決に取り組む必要がある。その第一歩として、北広島市介護サービス連絡協議会にて6月に大々的にシンポジウムを開催する。

来年度法人設立50年を迎える。今後も労働人材不足、物価高騰等の事業継続が危ぶまれる時代ではあるが、当法人においてはフィットネス等の新規事業を開始するなど、北広島市民のウェルビーイングのために今後50年を見据えて挑戦し続ける法人でありたい。

法人役員等名簿

【理事・監事】 < 理事:7名、監事:2名 >

2025年3月31日現在

	役職名	氏名	初就任年月日	今期(第25期)任期	備考
1	理事長	三瓶 徹	2000.10.18	2023.6.22～※	代表権有 2018.8.30理事長就任
2	常務理事	中川 浩一	2016.10.18	2023.6.22～※	
3	理事	石黒 絵里	2010.10.18	2023.6.22～※	
4	理事	對馬 伸泰	2016.10.18	2023.6.22～※	
5	理事	神部 健史	2016.10.18	2023.6.22～※	
6	理事	長澤 邦彦	2019. 6.20	2023.6.22～※	
7	理事	向山 篤	2023. 6.22	2023.6.22～※	
1	監事	高 畠 徹	2017. 4. 1	2023.6.22～※	
2	監事	前田 泰則	2016.10.18	2023.6.22～※	

※選任後2年以内に終了する会計年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

【評議員】 < 評議員:8名 >

2025年3月31日現在

	氏名	初就任年月日	今期(第10期)任期	備考
1	安宅 鋭治	2010. 4. 1	2021. 6. 24～※	
2	姉崎 重延	2010.10.18	2021. 6. 24～※	
3	小江 久恵	2008. 4. 1	2021. 6. 24～※	
4	河井 芳樹	2017. 4. 1	2021. 6. 24～※	
5	富田 政義	2002. 4. 1	2021. 6. 24～※	
6	中村 琢哉	2023. 6. 22	2023. 6. 22～※	
7	野村 幸宏	2017. 4. 1	2021. 6. 24～※	
8	吉田 俊文	2010. 4. 1	2021. 6. 24～※	

※選任後4年以内に終了する会計年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

【評議員選任解任委員】 < 委員5名 >

2025年3月31日現在

	氏名	初就任年月日	今期(第2期)任期	備考
1	高 畠 徹	2017. 4. 1	2021.6.24～ ※	法人 監 事
2	前田 泰則	2017. 1.12	2021.6.24～ ※	法人 監 事
3	市川 茂春	2017. 1.12	2021.6.24～ ※	外部 委員
4	三木 千晶	2017. 1.12	2021.6.24～ ※	外部 委員
5	齊藤 久男	2017. 1.12	2021.6.24～ ※	法人本部事務局

※選任後4年以内に終了する会計年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

【苦情解決第三者委員】 < 障がい者施設:2名、高齢者施設:2名 >

2025年3月31日現在

	氏名	初就任年月日	今期(第13期)任期	備考
1	櫻井 美帆子	2024. 4. 1	2024. 4. 1～2026. 3.31	障がい者施設担当
2	福原 淑子	2020. 4. 1	2024. 4. 1～2026. 3.31	障がい者施設担当
1	島谷 清張	2018. 4. 1	2024. 4. 1～2026. 3.31	高齢者施設担当
2	藤野 紀代子	2018. 4. 1	2024. 4. 1～2026. 3.31	高齢者施設担当

2024年度 理事会・評議員会・監事会開催状況

<理事会開催状況>

【第210回理事会】

年月日 2024年6月4日(火) 15:30 ～ 17:00
場 所 地域サポートセンターともに 活動室
出席者 三瓶理事長 中川常務理事 石黒理事 對馬理事 神部理事 長澤理事 向山理事
高畠監事 他法人事務局員5名同席
欠席者 前田監事
内 容 <決議事項>
第1号議案 2023年度事業実績報告の審議について
第2号議案 2023年度決算に係る計算書類及び財産目録の審議について
第3号議案 2023年度決算に係る社会福祉充実残額の審議について
第4号議案 2024年度法人会計各拠点区分収支補正予算案の審議について
第5号議案 2024年度第73回評議員会の招集について
<報告事項>
1. 法人監事による内部監査報告について
2. 理事の職務執行状況報告について
3. 北広島市医療的ケア児・者受入促進事業に伴う補助金申請等について
4. 人生100年生涯現役フィットネス事業(仮称)の経過報告について
5. 「日本理学療法士協会 障がい者団体助成事業」交付申請結果について

【第211回理事会】

年月日 2024年9月10日(火) 15:30 ～ 16:40
場 所 地域サポートセンターともに 活動室
出席者 三瓶理事長 中川常務理事 對馬理事 神部理事 長澤理事 向山理事
高畠監事 他法人事務局員5名同席
欠席者 石黒理事 前田監事
内 容 <報告事項>
1. 法人監事による内部監査報告について
2. 理事の職務執行状況報告について
3. 送迎用車両の更新について
4. 高齢者施設におけるルームエアコンの設置工事について
5. 2024年度最低賃金改定に伴う対応について
6. 北海道医療大学との包括連携協定の締結について

【第212回理事会】

年月日 2024年12月3日(火) 15:30 ～ 16:40
場 所 地域サポートセンターともに 活動室
出席者 三瓶理事長 中川常務理事 石黒理事 對馬理事 神部理事 長澤理事 向山理事
高畠監事 他法人事務局員5名同席
欠席者 前田監事
内 容 <決議事項>
第1号議案 2024年度法人会計各拠点区分収支補正予算案の審議について
第2号議案 2024年度第74回評議員会の招集について
<報告事項>
1. 法人監事による内部監査報告について
2. 理事の職務執行状況報告について
3. 北広島リハビリセンター療護部の入浴機器更新に向けた補助金申請について
4. 石狩振興局による運営指導等について
5. 障がい者施設に係るソフトウェアの更新について
6. 2024年度処遇改善支援補助金に係る実績報告書の提出について

【第213回理事会】

年月日 2025年3月11日(火) 15:30 ~ 17:10

場 所 地域サポートセンターともに 活動室

出席者 三瓶理事長 中川常務理事 石黒理事 神部理事 長澤理事 向山理事

高畠監事 前田監事 他法人事務局員5名同席

欠席者 對馬理事

内 容 <決議事項>

- 第1号議案 定年の変更について
- 第2号議案 フィットネス事業の取り組みについて
- 第3号議案 介護職員初任者研修事業の廃止について
- 第4号議案 大曲の土地・建物の賃貸について
- 第5号議案 定款の一部変更について
- 第6号議案 管理規則の一部改正について
- 第7号議案 経理規程の一部改正について
- 第8号議案 就業規則の一部改正について
- 第9号議案 後期正職員A就業規則の制定について
- 第10号議案 給与規程の一部改正について
- 第11号議案 育児休業等に関する規則の一部改正について
- 第12号議案 介護休業等に関する規則の一部改正について
- 第13号議案 2024年度法人会計各拠点区分収支補正予算案の審議について
- 第14号議案 2025年度事業計画案の審議について
- 第15号議案 2025年度法人会計各拠点区分収支予算案の審議について
- 第16号議案 2024年度第75回評議員会の招集について

<報告事項>

- 1. 法人監事による内部監査報告について
- 2. 理事の職務執行状況報告について
- 3. 令和6年度赤い羽根共同募金助成金によるマイクロバスの申請について
- 4. 令和6年度(令和5年度からの繰越分)障害福祉分野のロボット等導入支援事業に係る国庫補助金申請結果について
- 5. 石狩振興局等による運営指導結果について
- 6. 給食栄養管理システムの更新について
- 7. 2025年度長期勤続職員の表彰について

<評議員会開催状況>

【第73回評議員会】

日 時 2024年6月20日(木) 15:00 ～ 16:20
場 所 地域サポートセンターともに 活動室
出席者 安宅評議員 姉崎評議員 小江評議員 河井評議員 中村評議員 富田評議員
吉田評議員
三瓶理事長 中川常務理事 神部理事 向山理事 他法人事務局員5名同席
欠席者 野村評議員
内 容 <決議事項>
第1号議案 2023年度事業実績報告の審議について
第2号議案 2023年度決算に係る計算書類及び財産目録の審議について
第3号議案 2023年度決算に係る社会福祉充実残額の審議について
第4号議案 2024年度法人会計各拠点区分収支補正予算案の審議について
<報告事項>
1. 北広島市医療的ケア児・者受入促進事業に伴う補助金申請等について
2. 人生100年生涯現役フィットネス事業(仮称)の経過報告について
3. 「日本理学療法士協会 障がい者団体助成事業」交付申請結果について

【第74回評議員会】

日 時 2024年12月19日(木) 15:00 ～ 16:00
場 所 地域サポートセンターともに 活動室
出席者 姉崎評議員 小江評議員 中村評議員 富田評議員 野村評議員 吉田評議員
中川常務理事 神部理事 向山理事 他法人事務局員5名同席
欠席者 安宅評議員 河井評議員 三瓶理事長
内 容 <決議事項>
第1号議案 2024年度法人会計各拠点区分収支補正予算案の審議について
<報告事項>
1. 北広島リハビリセンター療護部の入浴機器更新に向けた補助金申請について
2. 石狩振興局による運営指導等について
3. 障がい者施設に係るソフトウェアの更新について
4. 2024年度処遇改善支援補助金に係る実績報告書の提出について

【第75回評議員会】

日 時 2025年3月27日(木) 15:00 ～ 16:30
場 所 地域サポートセンターともに 活動室
出席者 安宅評議員 姉崎評議員 小江評議員 中村評議員 富田評議員 野村評議員
吉田評議員
三瓶理事長 中川常務理事 神部理事 向山理事 他法人事務局員5名同席
欠席者 河井評議員
内 容 <決議事項>
第1号議案 定年の変更について
第2号議案 フィットネス事業の取り組みについて
第3号議案 介護職員初任者研修事業の廃止について
第4号議案 大曲の土地・建物の賃貸について
第5号議案 定款の一部変更について
第6号議案 2024年度法人会計各拠点区分収支補正予算案の審議について
第7号議案 2025年度事業計画案の審議について
第8号議案 2025年度法人会計各拠点区分収支予算案の審議について
<報告事項>
1. 管理規則の一部改正について
2. 経理規程の一部改正について
3. 就業規則の一部改正について
4. 後期正職員A就業規則の制定について
5. 給与規程の一部改正について
6. 育児休業等に関する規則の一部改正について
7. 介護休業等に関する規則の一部改正について
8. 令和6年度赤い羽根共同募金助成金によるマイクロバスの申請について
9. 令和6年度(令和5年度からの繰越分)障害福祉分野のロボット等導入支援事業に係る国庫補助金申請結果について
10. 石狩振興局等による運営指導結果について
11. 給食栄養管理システムの更新について
12. 2025年度長期勤続職員の表彰について

<監事会(法人内部監査等)開催状況>

【第203回監事会(法人内部監査)】

日 時 2024年5月24日(金) 14:00 ~ 16:30
日 時 北広島リハビリセンター 会議室
出席者 高島監事 前田監事
立会者 中川常務理事 神部理事 向山理事 他法人事務局員5名同席
欠席者 なし
内 容 ① 第210回理事会の議案内容確認
② 理事・評議員の職務執行状況(2024年1月~3月分)
③ 2023年度事業実績状況
④ 法人・施設運営及び管理状況(利用者処遇他)
⑤ 法令・定款・諸規程の整備及び遵守状況
⑥ 2023年度決算状況(計算書類・附属明細書・社会福祉充実残額他)
⑦ 会計処理状況(会計伝票・総勘定元帳・現金預金出納帳他)
⑧ 資産及び負債残高確認(現金預金、固定資産、積立資産、借入金他)
⑨ 各種証憑書類等の精査及び照合他
⑩ 利用者預り金の管理状況(残高、出納、記帳、保管方法等)
⑪ 契約関係全般
⑫ 感染症に対する感染予防・拡大防止対策
⑬ 補助金事業の申請状況

【第204回監事会(法人内部監査)】

日 時 2024年9月3日(火) 14:00 ~ 16:00
場 所 北広島リハビリセンター 会議室
出席者 高島監事 前田監事
立会者 中川常務理事 向山理事 他法人事務局員5名同席
欠席者 神部理事
内 容 ① 第211回理事会の議案内容確認
② 理事・評議員の職務執行状況(2024年4月~6月分)
③ 法人・施設運営及び管理状況(利用者処遇他)
④ 法令・定款・諸規程の整備及び遵守状況
⑤ 会計処理状況(会計伝票・総勘定元帳・現金預金出納帳他)
⑥ 資産及び負債残高確認(現金預金、固定資産、積立資産、借入金他)
⑦ 各種証憑書類等の精査及び照合他
⑧ 利用者預り金の管理状況(残高、出納、記帳、保管方法等)
⑨ 感染症に対する感染予防・拡大防止対策

【第205回監事会(法人内部監査)】

日 時 2024年11月26日(金) 14:00 ~ 16:00
場 所 北広島リハビリセンター 会議室
出席者 高島監事 前田監事
立会者 中川常務理事 神部理事 向山理事 他法人事務局員4名同席
欠席者 若狭施設長(法人事務局員)
内 容 ① 第212回理事会の議案内容確認
② 理事・評議員の職務執行状況(2024年7月~9月分)
③ 法人・施設運営及び管理状況(利用者処遇他)
④ 法令・定款・諸規程の整備及び遵守状況
⑤ 会計処理状況(会計伝票・総勘定元帳・現金預金出納帳他)
⑥ 資産及び負債残高確認(現金預金、固定資産、積立資産、借入金他)
⑦ 各種証憑書類等の精査及び照合他
⑧ 利用者預り金の管理状況(残高、出納、記帳、保管方法等)
⑨ 感染症に対する感染予防・拡大防止対策
⑩ 法人各事業拠点の運営指導結果等
⑪ 補助金事業の申請状況

【第206回監事会(法人内部監査)】

日 時 2025年3月4日(火) 14:00 ～ 16:30

場 所 北広島リハビリセンター 会議室

出席者 高島監事 前田監事

立会者 中川常務理事 神部理事 向山理事 他法人事務局員5名同席

欠席者 なし

- 内 容
- ① 第213回理事会の議案内容確認
 - ② 理事・評議員の職務執行状況(2024年10月～12月分)
 - ③ 2024年度予算補正及び決算見込状況の確認
 - ④ 2025年度事業計画案及び当初予算案の確認
 - ⑤ 法人・施設運営及び管理状況(利用者処遇他)
 - ⑥ 法令・定款・諸規程の整備及び遵守状況
 - ⑦ 会計処理状況(会計伝票、総勘定元帳、現金預金出納帳他)
 - ⑧ 資産及び負債残高確認(現金預金、固定資産、積立資産、借入金他)
 - ⑨ 各種証憑書類等の精査及び照合他
 - ⑩ 利用者預り金の管理状況(残高、出納、記帳、保管方法等)
 - ⑪ 感染症に対する感染予防・拡大防止対策
 - ⑫ 法人各事業拠点の運営指導結果等
 - ⑬ 新規事業の取組状況
 - ⑭ 補助金事業の申請状況

2024年度 経営委員会(経営会議)委員

委員長	三瓶 徹(理事長)	委員	神部健史(理事)	向山 篤(理事)	齊藤久男(施設長)
副委員長	中川浩一(常務理事)		若狭聡美(施設長)	山本拓二(課長)	大日向伸也(課長)

2024年度 経営委員会(経営会議)開催状況

日 時 等	内 容
2024年4月24日(水) 9:30~11:00 出席者 8名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について(3月実績) 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 介護職員等処遇改善加算の支給計画について 4. 竹山桜まつりの開催について 5. 新型コロナウイルス等の感染状況について 6. コロナ発症時の対応について 7. 電気料金、重油額の値上げに伴う影響について <報告事項> 1. 法人各種委員会からの報告について 2. 介護福祉士資格取得支援について 3. 北広島団地地区内のお祭りについて 4. 人事について 5. 在籍状況について 6. 3月の実績状況について 7. 各サービス事業の動向と課題 8. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況
2024年5月29日(水) 9:30~11:00 出席者 8名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について(4月実績) 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 賞与の支給について 4. 新型コロナウイルス等の感染状況について 5. 令和6年度障害福祉分野のロボット等導入支援事業の国庫補助金申請について <報告事項> 1. 法人各種委員会からの報告について 2. 竹山桜まつりの開催結果について 3. 介護福祉士資格取得支援制度の申込者について 4. 人事について 5. 在籍状況について 6. 4月の実績状況について 7. 各サービス事業の動向と課題 8. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況
2024年6月26日(水) 10:30~12:00 出席者 8名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について(5月実績) 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 法人内研修開催日程について 4. 新型コロナウイルス等の感染状況について 5. 第3住区福祉まつりについて <報告事項> 1. 法人各種委員会からの報告について 2. 北海道身障協主催開催研修への参加について 3. エスコンフィールド北海道での試合観戦招待について 4. サービス検討委員会の開催について 5. 人事等について 6. 在籍状況について 7. 5月の実績状況について 8. 各サービス事業の動向と課題 9. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況

日 時 等	内 容
2024年7月24日（水） 9:30～11:00 出席者 7名 欠席者 1名	<検討事項> 1. 財務等の報告について(6月実績) 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 学校法人東日本学園北海道医療大学との包括連携協定の締結について 4. 新型コロナウイルス等の感染状況について 5. 令和6年度サービス継続支援補助金(コロナ感染)交付申請について 6. 拠点合同施設長会の開催について 7. 電気料金、重油額の値上げに伴う影響について 8. はまなす車いすマラソン2024への参加について 9. 第25回北海道ポッチャ選手権大会への参加について <報告事項> 1. 法人各種委員会からの報告について 2. エスコンフィールド北海道での試合観戦について 3. 各拠点のイベント開催(予定)について 4. 人事について 5. 在籍状況について 6. 6月の実績状況について 7. 各サービス事業の動向と課題 8. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況
2024年8月28日（水） 9:30～11:00 出席者 8名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について(7月実績) 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 2024年度事業計画ヒアリング(中間)について 4. 特養部四恩園敬老祭の開催について 5. 北広島リハビリセンター秋祭りの開催について 6. 新型コロナウイルス等の感染状況について 7. 四恩園実地指導(石狩振興局)について <報告事項> 1. 法人各種委員会からの報告について 2. 法人職員合同研修会の開催について 3. きたひろサービスネット公開講座の開催について 4. 人事について 5. 在籍状況について 6. 7月の実績状況について 7. 各サービス事業の動向と課題 8. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況
2024年9月25日（水） 10:30～12:00 出席者 7名 欠席者 1名	<検討事項> 1. 財務等の報告について(8月実績) 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 北海道最低賃金改定に伴う対応について 4. 処遇改善支援補助金の実績について 5. 新型コロナウイルスワクチンの定期接種に向けた対応について 6. 新型コロナウイルス等の感染状況について 7. 職員の給与・賃金明細のWEB配信等について <報告事項> 1. 法人各種委員会からの報告について 2. 車椅子清掃及びボランティア交流会について 3. 第7回法人合同福祉セミナーの開催について 4. 人事等について 5. 在籍状況について 6. 8月の実績状況について 7. 各サービス事業の動向と課題 8. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況

日 時 等	内 容
2024年10月23日(水) 9:30～11:00 出席者 8名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について(9月実績) 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 法人設立50周年イベント開催に向けた体制について 4. 北広島市「電子申請届出システム」運用開始について 5. 2025年度競輪とオートレースの補助事業申請について 6. 新型コロナウイルスワクチンの定期接種に向けた対応について 7. 新型コロナウイルス等の感染状況について 8. インフルエンザワクチン接種について 9. 2024年度ストレスチェックの実施について 10. 第7回法人合同福祉セミナーの開催について <報告事項> 1. 法人各種委員会からの報告について 2. ボイラー安全祈願祭の日程について 3. 人事について 4. 在籍状況について 5. 9月の実績状況について 6. 各サービス事業の動向と課題 7. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況
2024年11月27日(水) 9:30～11:00 出席者 8名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について(10月実績) 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 賞与支給(12月)について 4. 新型コロナウイルス等の感染状況について 5. 年末年始の執行業務(法人)について 6. 療護部年忘れ会食会の開催について <報告事項> 1. 法人各種委員会からの報告について 2. 各拠点のイベント開催(予定)について 3. 人事について 4. 在籍状況について 5. 10月の実績状況について 6. 各サービス事業の動向と課題 7. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況
2024年12月23日(月) 9:30～11:00 出席者 8名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について(11月実績) 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 2025年度理事会・評議員会・監事会の開催予定について 4. 2025年度事業方針(事業計画)作成について 5. 「2024年度補正予算案の主要施策」(厚生労働省)について 6. 北広島リハビリセンター療護部の支援体制の移行について 7. 新型コロナウイルス等の感染状況について <報告事項> 1. 法人各種委員会からの報告について 2. 年末年始の執行業務について 3. 各拠点イベント情報(1～2月開催分)について 4. 人事等について 5. 在籍状況について 6. 11月の実績状況について 7. 各サービス事業の動向と課題 8. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況

日 時 等	内 容
2025年1月29日(水) 9:30～11:00 出席者 8名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について(12月実績) 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 就業規則等の改正について 4. 障害福祉分野のロボット等導入支援事業の国庫補助金交付決定について 5. 管理職・相談支援系職員研修の開催について 6. 拠点合同施設長会の開催について 7. 五者連携事業に向けたワーキンググループの設置と今後の活動について 8. 市民シンポジウムの開催(北広島市生涯現役地域づくり環境整備事業主催)について 9. 地域サポートセンターともに運動会の開催について 10. 社会福祉法人等ボッチャ交流大会の開催について 11. 新型コロナウイルス等の感染状況について <報告事項> 1. 法人各種委員会からの報告について 2. 電気料金・重油の使用量について 3. 人事について 4. 在籍状況について 5. 12月の実績状況について 6. 各サービス事業の動向と課題 7. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況
2025年2月26日(水) 9:30～11:00 出席者 8名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について(1月実績) 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 就業規則改正(定年変更等)に伴う説明会の開催について 4. 2025年度経営会議・幹部会議開催日時(案)について 5. 各事業ヒアリングの開催について 6. 新型コロナウイルス等の感染状況について <報告事項> 1. 法人各種委員会からの報告について 2. 2025年度長期勤続職員の表彰について 3. 人事等について 4. 在籍状況について 5. 1月の実績状況について 6. 各サービス事業の動向と課題 7. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況
2025年3月26日(水) 9:30～11:00 出席者 8名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について(2月実績) 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. ドクターメイトの導入について 4. ジョブメドレーアカデミーの活用について 5. 国土交通省自動車事故被害者支援体制等整備事業・介護職員等緊急確保事業 交通事故被害者保護増進等事業補助金申請について 6. 2025年度競輪とオートレースの補助事業申請結果について 7. 星槎道都大学介護初任者研修について 8. 新型コロナウイルス等の感染状況について <報告事項> 1. 法人各種委員会からの報告について 2. 新年度に向けた辞令等の交付について 3. 人事について 4. 在籍状況について 5. 2月の実績状況について 6. 各サービス事業の動向と課題 7. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況

2024年度 運営委員会(幹部会議) 委員

主 宰	三瓶 徹(理事長)				
委 員 長	中川浩一(常務理事)				
副委員長	神部健史(理事)	向山 篤(理事)	齊藤久男(施設長)	若狭聡美(施設長)	
委 員	山本拓二(課長)	谷口勝也(課長)	新井田 渉(課長)	渡邊由佳(課長)	玉邑亜矢(課長)
	皆木有子(課長)	新沼右文(課長)	清水孝修(課長)	奥山智直(課長)	大日向伸也(課長)
	吉永美香(課長)	林 晃市(課長)	西野 聡(課長)	吉田匡貴(課長)	吉田忠司(課長)

2024年度 運営委員会(幹部会議) 開催状況

日 時 等	内 容
2024年4月26日(金) 9:30～11:00 出席者 21名 欠席者 0名	<内容> ・グループ討議 「法人プロジェクト委員会進捗状況について」 「事業計画進捗状況・収支状況分析(第4四半期)」 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 住宅手当及び役職手当支給基準変更に伴う経過措置について 3. 介護職員等処遇改善加算の支給計画について 4. 新型コロナウイルス等の感染状況について 5. 新型コロナウイルス感染に伴う就業制限等について(緩和策) 6. 竹山桜まつりの開催について 7. 法人各種委員会からの進捗状況と周知事項について
2024年5月31日(金) 9:30～11:00 出席者 20名 欠席者 1名	<内容> ・グループ討議 「お客様に喜ばれるための新たな取り組み」 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 賞与の支給について 3. 新型コロナウイルス等の感染状況について 4. 介護福祉士資格取得支援制度の申込者について 5. 竹山桜まつりの開催結果について 6. 法人各種委員会からの進捗状況と周知事項について
2024年6月28日(金) 9:30～11:00 出席者 21名 欠席者 0名	<内容> ・グループ討議 「これからの時代に求められる福祉のあり方」 ～A I が私たちの仕事にもたらすもの～ 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 法人内研修計画(上半期開催分)について 3. 令和6年度障害福祉分野のロボット等導入支援事業の国庫補助金申請について 4. 新型コロナウイルス等の感染状況について 5. 第3住区福祉まつりについて 6. 法人各種委員会からの進捗状況と周知事項について
2024年7月26日(金) 9:30～11:00 出席者 21名 欠席者 0名	<内容> ・グループ討議 「法人プロジェクト委員会進捗状況について」 「事業計画進捗状況・収支状況分析(第1四半期)」 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 学校法人東日本学園北海道医療大学との包括連携協定の締結について 3. 新型コロナウイルス等の感染状況について 4. 令和6年度サービス継続支援補助金(コロナ感染)交付申請について 5. はまなす車いすマラソン2024への参加について 6. 第25回北海道ポッチャ選手権大会への参加について 7. 法人各種委員会からの進捗状況と周知事項について
2024年8月30日(金) 10:00～11:30 出席者 20名 欠席者 1名	<内容> ・グループ討議 「法人設立50周年記念に向けて」 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 2024年度事業計画ヒアリング(中間)について 3. 特養部四恩園敬老祭の開催について 4. 北広島リハビリセンター秋祭りの開催について 5. 四恩園実地指導(石狩振興局)について 6. 法人各種委員会からの進捗状況と周知事項について
2024年9月27日(金) 9:30～11:00 出席者 20名 欠席者 1名	<内容> ・グループ討議 「ケアにおけるシロ(適切なサービス)って何だろう」 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 北海道最低賃金改定に伴う対応について 3. 処遇改善支援補助金の実績について 4. 新型コロナウイルスワクチンの定期接種に向けた対応について 5. 職員の給与・賃金明細のWEB配信等について 6. 法人各種委員会からの進捗状況と周知事項について

日 時 等	内 容
2024年10月25日(金) 9:30～11:00 出席者 21名 欠席者 0名	<内容> ・グループ討議 「法人プロジェクト委員会進捗状況について」 「事業計画進捗状況・収支状況分析(第2四半期)」 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 法人設立50周年イベント開催に向けた体制について 3. 北広島市「電子申請届出システム」運用開始について 4. 2025年度競輪とオートレースの補助事業申請について 5. 新型コロナウイルスワクチンの定期接種に向けた対応について 6. 新型コロナウイルス等の感染状況について 7. インフルエンザワクチン接種について 8. 職員健康診断(秋季)の実施について 9. 2024年度ストレスチェックの実施について
2024年11月29日(金) 9:30～11:00 出席者 21名 欠席者 0名	<内容> ・グループ討議 「法人設立50周年イベント開催に向けて」 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 賞与支給(12月)について 3. 人材育成システム関連研修<自己啓発階層別職員研修>について 4. 新型コロナウイルス等の感染状況について 5. 年末年始の執行業務(法人)について
2024年12月25日(水) 9:30～11:00 出席者 20名 欠席者 1名	<内容> ・グループ討議 「2025年度法人並びに各事業方針に向けて(三瓶理事長)」 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 2025年度事業方針(事業計画)作成について 3. 職員親睦事業開催に向けた会費の支給について 4. 北広島リハビリセンター療護部の支援体制の移行について
2025年1月31日(金) 9:30～11:00 出席者 21名 欠席者 0名	<内容> ・グループ討議 「法人プロジェクト委員会進捗状況について」 「事業計画進捗状況・収支状況分析(第3四半期)」 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 2025年度事業方針(事業計画)作成にあたって 3. 自己啓発シート作成にあたって(人材育成システム推進委員会) 4. 管理職・相談支援系職員研修の開催について 5. 就業規則等の改正について 6. 拠点合同施設長会の開催について 7. 障害福祉分野のロボット等導入支援事業の国庫補助金交付決定について 8. 五者連携事業に向けたワーキンググループの設置と今後の活動について 9. 市民シンポジウムの開催(北広島市生涯現役地域づくり環境整備事業主催)について 10. 地域サポートセンターとともに運動会の開催について 11. 社会福祉法人等ボッチャ交流大会の開催について 12. 介護未経験者マッチング機能強化モデル事業について 13. 新型コロナウイルス等の感染状況について
2025年2月28日(金) 9:30～11:00 出席者 21名 欠席者 0名	<内容> ・グループ討議 「福祉は福祉を超える ～幸せをもっと身近に～」 1. 就業規則改正(定年変更等)に伴う説明会の開催について 2. 2025年度経営会議・幹部会議開催日時について 3. 新規採用職員研修の実施について 4. 各事業ヒアリングの開催について 5. デイホームかたるのサービス提供時間の変更について 6. 給食サービス部門の統合化について 7. 医師診療日の変更について 8. 調剤薬局について 9. 法人が発信する発刊物のイラスト等の扱いについて 10. 新型コロナウイルス等の感染状況について 11. 2025年度長期勤続職員の表彰について

日 時 等	内 容
2025年3月28日(金) 9:30～11:00 出席者 21名 欠席者 0名	<内容> ・グループ討議 「法人設立50周年イベント開催に向けて」 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 法人各種委員会について 3. ドクターメイトの導入について 4. ジョブメドレーアカデミーの活用について 5. 社会福祉法人北海長正会介護職員初任者研修事業の廃止について 6. 国土交通省自動車事故被害者支援体制等整備事業・介護職員等緊急確保事業 交通事故被害者保護増進等事業補助金申請について 7. 2025年度競輪とオートレースの補助事業申請結果について 8. 星槎道都大学初任者研修について 9. 新型コロナウイルス等の感染状況について

サービス検討委員会委員(障がい者施設)

氏 名	所 属 等
林 陸 晃 氏	北広島市役所保健福祉部 福祉課長
中 屋 直 氏	社会福祉法人北広島市社会福祉協議会 事務局長
橋 功 記 氏	たちばな法律事務所 弁護士
櫻 井 美帆子 氏	法人 苦情解決第三者委員 学校法人北海道星槎学園星槎道都大学 准教授
福 原 淑 子 氏	法人 苦情解決第三者委員 ボランティアあゆみの会

2024年度 サービス検討委員会(障がい者施設)開催状況

日 時	議 題
第20回サービス検討委員会 2024年4月24日(水) 14:00～15:00 外部委員 5名 職員 7名	<議題> 1. 各事業の実績状況について 1) 北広島リハビリセンター療護部 2) 北広島リハビリセンター診療部 3) のびのびファイン 4) 障がい児通所支援事業所みなみ 5) 障がい福祉サービス事業所みなみ 6) 障がい者生活支援センターみらい 7) 障がい者施設共通事項 2. その他 1) 令和6年度拠点別事業方針について 2) 令和6年度行事予定について 3. 次回委員会の開催予定について
第21回サービス検討委員会 2024年7月31日(水) 14:00～14:50 外部委員 4名 職員 6名	<議題> 1. 各事業の実績状況について 1) 北広島リハビリセンター療護部 2) 北広島リハビリセンター診療部 3) のびのびファイン 4) 障がい児通所支援事業所みなみ 5) 障がい福祉サービス事業所みなみ 6) 障がい者生活支援センターみらい 7) 障がい者施設共通事項 2. その他について 1) 令和5年度運営実績について 2) 令和6年度第一四半期運営実績について 3. 次回委員会の開催予定について
第22回サービス検討委員会 2024年10月30日(水) 14:00～15:00 外部委員 5名 職員 6名	<議題> 1. 各事業の実績状況について 1) 北広島リハビリセンター療護部 2) 北広島リハビリセンター診療部 3) のびのびファイン 4) 障がい児通所支援事業所みなみ 5) 障がい福祉サービス事業所みなみ 6) 障がい者生活支援センターみらい 7) 障がい者施設共通事項 2. その他 1) 令和6年度第二四半期運営実績について 3. 次回委員会の開催予定について
第23回サービス検討委員会 2025年1月29日(水) 14:00～15:00 外部委員 4名 職員 6名	<議題> 1. 各事業の実績状況について 1) 北広島リハビリセンター療護部 2) 北広島リハビリセンター診療部 3) のびのびファイン 4) 障がい児通所支援事業所みなみ 5) 障がい福祉サービス事業所みなみ 6) 障がい者生活支援センターみらい 7) 障がい者施設共通事項 2. その他 1) 令和6年度第三四半期運営実績について 3. 次回委員会の開催予定について

サービス検討委員会委員（高齢者施設）

氏 名	所 属 等
工 藤 秀 之 氏	北広島市役所保健福祉部 高齢者支援課長
中 屋 直 氏	社会福祉法人北広島市社会福祉協議会 事務局長
橋 功 記 氏	たちばな法律事務所 弁護士
島 谷 清 張 氏	法人 苦情解決第三者委員 医療法人社団翔仁会 事務部長
藤 野 紀代子 氏	法人 苦情解決第三者委員 地域サポートセンターともに市民スタッフ 北広島市社会福祉協議会後見支援員

2024年度 サービス検討委員会（高齢者施設）開催状況

日 時	議 題
第95回サービス検討委員会 2024年4月18日（木） 場所 地域サポートセンターともに 参加者 18名 欠席 1名	<議題> - 各事業の実績状況、苦情事故等報告について - 特別養護老人ホーム・短期入所 - デイサービスセンター四恩園、デイホームさとみ、デイホームかたる - みなみ高齢者支援センター - 居宅介護支援事業所 - グループホーム - 複合型サービス - ホームヘルプサービス - 訪問看護 - サービス付き高齢者向け住宅 - 地域交流事業 - 新型コロナウイルス感染症の対応について - 外部委員からの意見 - 転倒など防げない事故もある。放置できないが家族との信頼関係の構築が重要。 - 特養入所待機状況、入居判定結果 - 次回委員会の開催予定について
第96回サービス検討委員会 2024年7月25日（木） 場所 地域サポートセンターともに 参加者 18名 欠席 1名	<議題> - 各事業の実績状況、苦情事故等報告について - 特別養護老人ホーム・短期入所 - デイサービスセンター四恩園、デイホームさとみ、デイホームかたる - みなみ高齢者支援センター - 居宅介護支援事業所 - グループホーム - 複合型サービス - ホームヘルプサービス - 訪問看護 - サービス付き高齢者向け住宅 - 地域交流事業 - 新型コロナウイルス感染症の対応について - 外部委員からの意見 - 特養入所待機状況、入居判定結果 - 次回委員会の開催予定について
第97回サービス検討委員会 2024年10月24日（木） 場所 地域サポートセンターともに 参加者 16名 欠席 2名	<議題> - 各事業の実績状況、苦情事故等報告について - 特別養護老人ホーム・短期入所 - デイサービスセンター四恩園、デイホームさとみ、デイホームかたる - みなみ高齢者支援センター - 居宅介護支援事業所 - グループホーム - 複合型サービス - ホームヘルプサービス - 訪問看護 - サービス付き高齢者向け住宅 - 地域交流事業 - 新型コロナウイルス感染症の対応について - 外部委員からの意見 - 特養入所待機状況、入居判定結果 - 次回委員会の開催予定について
第98回サービス検討委員会 2025年1月23日（木） 場所 地域サポートセンターともに 参加者 19名 欠席 0名	<議題> - 各事業の実績状況、苦情事故等報告について - 特別養護老人ホーム・短期入所 - デイサービスセンター四恩園、デイホームさとみ、デイホームかたる - みなみ高齢者支援センター - 居宅介護支援事業所 - グループホーム - 複合型サービス - ホームヘルプサービス - 訪問看護 - サービス付き高齢者向け住宅 - 地域交流事業 - 新型コロナウイルス感染症の対応について - 外部委員からの意見 - 交通死亡事故、道上的見守りの継続が早期の身元確認につながった。 - 特養入所待機状況、入居判定結果 - 次回委員会の開催予定について

2024年度 資金収支決算報告書
(自) 2024年4月1日 (至) 2025年3月31日

No1

＜法人本部・障がい者施設＞

(単位 円)

拠点区分		法人本部	療養部	のびのびファイン	診療部	小 計 ①	備 考
事業活動による収入	収入区分及び科目						
	介護保険事業収入			36,577,783		36,577,783	施設・居宅・地域密着型サービス等介護給付費
	障害福祉サービス事業収入		427,393,371			427,393,371	生活介護・自立訓練・入所支援・居宅介護他給付費
	老人福祉事業収入					0	サービス付き高齢者向け住宅家賃・管理費・食費他
	医療事業収入				12,293,621	12,293,621	外来診療・訪問介護療養費・予防接種委託事業費
	その他の事業収入	7,355,294	2,788,163	147,184	34,000	10,324,641	北広島市委託事業費
	研修事業収入					0	介護職員初任者研修事業受講料
	経常経費寄附金収入	711,000	5,000			716,000	法人及び施設寄附金、寄附物品
	受取利息配当金収入	2,859	8,415	2,202	1,921	15,397	預金利息
	その他の収入	1,429,086	7,082,879	206,060	383,552	9,101,577	実習費、食費(利用者以外)、雑収入他
	事業活動収入 計 ①	9,498,239	437,277,828	36,933,229	12,713,094	496,422,390	
人件費支出	役員報酬支出	9,544,630				9,544,630	職員給与、諸手当
	職員給料支出	12,645,730	165,188,858	17,175,103	490,289	195,499,980	職員給与、諸手当
	職員賞与支出	2,300,000	26,629,800	2,197,000	297,000	31,423,800	職員期末手当
	非常勤職員給与支出	5,578,200	60,885,425	2,494,894	4,369,276	73,327,795	臨時職員等賃金
	派遣職員費支出					0	派遣職員委託費
	退職給付支出	91,000	19,618,197	1,930,630	45,500	21,685,327	退職共済掛金
	法定福利費支出	3,254,062	38,410,972	3,253,655	925,594	45,844,283	社会保険料事業主負担額
	人件費 小計 A	33,413,622	310,733,252	27,051,282	6,127,659	377,325,815	
	給食費支出		23,901,187			23,901,187	利用者給食材料
	介護用品費支出		1,584,539			1,584,539	利用者直接処遇用介護用品購入費
事業費支出	医薬品費支出				2,030,146	2,030,146	診療用医薬品購入費
	診療・療養等材料費支出				394,963	394,963	診療用消耗品等購入費
	保健衛生費支出		492,325			492,325	利用者健診費
	医療費支出					0	利用者医療機関診療費
	被服費支出		2,128,973			2,128,973	利用者衣類・寝具等購入費
	教養娯楽費支出		843,238	17,045		860,283	利用者行事、レクリエーション等開催諸経費他
	日用品費支出					0	利用者現物給付日用品
	水道光熱費支出		19,280,349	608,855	405,921	20,295,125	電気・ガス・水道料
	燃料費支出		21,361,890	674,586	449,724	22,486,200	重油、灯油代
	消耗器具備品費支出	248,659	2,373,764	103,819	63,203	2,789,445	利用者直接処遇消耗品、備品購入費
事務費支出	保険料支出					0	利用者損害保険料
	賃借料支出		2,855,397	520,520		3,375,917	利用者処遇用具・備品等リース料
	葬祭費支出					0	利用者葬祭費
	車輦費支出	2,724	2,454,543	60,100	36,736	2,554,103	車輦燃料費、車輦検査費等
	業務委託費支出					0	サービス付き高齢者向け住宅管理費返還
	諸謝金支出	191,370	90,000			281,370	職員紹介謝礼
	検査費支出				1,182,125	1,182,125	診療用検査費
	雑支出		129,412		70,609	200,021	その他の事業費支出
	事業費支出 小計 B	442,753	77,495,617	1,984,925	4,633,427	84,556,722	
	福利厚生費支出	1,844,570	1,207,230	48,415	24,707	3,124,922	職員検診、福利事業諸費他
事務費支出	職員被服費支出		331,363	41,404	712	373,479	職員貸与制服、作業衣等購入費
	旅費交通費支出	96,380	742,418	13,920		852,718	旅費、日当、外勤手当
	研修研究費支出	94,940	134,500	3,000		232,440	研修会参加費
	事務消耗品費支出	428,362	1,381,607	105,835	56,143	1,971,947	事務用品購入費
	印刷製本費支出	661,100	236,848			897,948	印刷物作成費・製本費
	水道光熱費支出	78,580				78,580	電気・ガス・水道料
	燃料費支出					0	重油、灯油代
	修繕費支出	81,481	5,898,959			5,980,440	建物・器具備品等修理費
	通信運搬費支出	74,463	1,075,027		196,314	1,345,804	電話・FAX・切手・各種発送費
	会議費支出					0	会議用茶菓子・食糧費
事務費支出	広報費支出	314,600	375,217			689,817	広告折込料、チラシ、広報誌作成他
	業務委託費支出	2,620,200	4,322,497	107,617	170,741	7,221,055	清掃・洗濯・警備・除雪等委託費
	手数料支出	139,745	105,075	244,090	2,420	491,330	振込料・申請手数料・各種代行手数料他
	保険料支出	183,169	683,928	171,068	10,066	1,048,231	建物・設備損害保険料、職員損害保険料
	賃借料支出	654,170	719,532	584,430	27,456	1,985,588	器具備品等リース料
	土地・建物賃借料支出					0	土地及び建物等借入金
	租税公課支出	740,200	293,300		291,000	1,324,500	印紙、自動車税他
	保守料支出		4,242,220	6,405	292,029	4,540,654	建物及び各種機器等保守・点検料
	渉外費支出	151,080	161,840			312,920	慶弔費、創設記念費等
	諸会費支出	157,500	234,500	45,300	131,000	568,300	各種団体加盟会費・負担金
事務費支出	雑支出	1,449,479	193,022	501,878	210,331	2,354,710	その他の事務費支出
	事務費支出 小計 C	9,770,019	22,339,083	1,873,362	1,412,919	35,395,383	
	利用者負担軽減額					0	介護保険施設負担軽減額
	支払利息支出	52,368	145,907		690	198,965	借入金利息、リース債務利息
	その他の支出					0	利用者等外給食費他
	流動資産評価減等による資金減少額					0	利用者負担金徴収不能額
	事業活動支出 計 ②	43,678,762	410,713,859	30,909,569	12,174,695	497,476,885	
	事業活動資金収支差額 ③ (①-②)	#####	26,563,969	6,023,660	538,399	△ 1,054,495	
施設整備等	施設整備等補助金収入		675,000			675,000	建物新築、改修等補助金
	施設整備等寄附金収入					0	建物新築、改修等寄附金
	施設整備借入金収入					0	建物新築、改修等資金借入金
	固定資産売却収入	115,000	600,000			715,000	
施設整備等	施設整備等収入 計 ④	115,000	1,275,000	0	0	1,390,000	
	設備資金借入金元金償還支出		5,520,000			5,520,000	福祉医療機構・銀行借入金元金返済
	固定資産取得支出	817,132	1,903,000			2,720,132	固定資産新規取得額
	固定資産除却・廃棄支出					0	固定資産廃棄処分額
施設整備等	ファイナンス・リース債務の返済支出		1,947,595		118,050	2,065,645	パソコン他設備機器リース元金返済
	施設整備等支出 計 ⑤	817,132	9,370,595	0	118,050	10,305,777	
	施設整備等資金収支差額 ⑥ (④-⑤)	△ 702,132	△ 8,095,595	0	△ 118,050	△ 8,915,777	
	長期運営資金借入金収入					0	退職共済出資金、各種積立金取崩額
その他の活動	積立資産取崩収入		12,595,484	1,633,570		14,229,054	退職共済出資金、各種積立金取崩額
	事業区分間繰入金収入	6,423,912				6,423,912	事業区分間の資金繰入額 (内部取引)
	拠点区分間繰入金収入	37,390,000				37,390,000	拠点区分間の資金繰入額 (内部取引)
	その他の活動による収入 計 ⑦	43,813,912	12,595,484	1,633,570	0	58,042,966	長期預り金収入 (入居者敷金)
その他の活動	長期運営資金借入金元金償還支出	4,992,000				4,992,000	退職共済出資金、各種積立金積立額
	事業区分間繰入金支出	380,280	5,741,725	761,330	135,420	7,018,755	退職共済出資金、各種積立金積立額
	拠点区分間繰入金支出				430,000	430,000	事業区分間の資金繰入額 (内部取引)
	その他の活動による支出 計 ⑧	5,372,280	23,736,725	2,526,330	565,420	32,200,755	
その他の活動	その他の活動資金収支差額 ⑨ (⑦-⑧)	38,441,632	#####	△ 892,760	△ 565,420	25,842,211	
	当期資金収支差額合計 ⑩ (③+⑨+⑩)	3,558,977	7,327,133	5,130,900	△ 145,071	15,871,939	
	前期末支払資金残高 ⑪	6,251,255	47,452,370	△ 4,857,250	5,880,114	54,726,489	
	当期末支払資金残高 ⑫ (⑩+⑪)	9,810,232	54,779,503	273,650	5,735,043	70,598,428	

2024年度 資金収支決算報告書
(自) 2024年4月1日 (至) 2025年3月31日

No2

＜法人本部・障がい者施設＞

(単位 円)

取支区分及び科目	拠点区分	障がい福祉サービス	障がい児通所支援	生活支援	小 計 ②	合 計(①+②)	備 考
事業活動による収入							
介護保険事業収入					0	36,577,783	施設・居宅・地域密着型サービス等介護給付費
障害福祉サービス事業収入		110,064,093	29,325,055	55,400,580	194,789,728	622,183,099	生活介護・自立訓練・入所支援・居宅介護給付費
老人福祉事業収入					0	0	サービス付き高齢者向け住宅家賃・管理費・食費他
医療事業収入					0	12,293,621	外来診療・訪問介護療養費・予防接種委託事業費
その他の事業収入		462,594	2,237,814		2,700,408	13,025,049	北広島市委託事業費
研修事業収入					0	0	介護職員初任者研修事業受講料
経常経費寄附金収入		30,000			30,000	746,000	法人及び施設寄附金、寄附物品
受取利息配当金収入		5,090	2,393	3,344	10,827	26,224	預金利息
その他の収入		540,041	1,763,632	1,500	2,305,173	11,406,750	実習費、食費(利用者以外)、雑収入他
事業活動収入 計 ①		111,101,818	33,328,894	55,405,424	199,836,136	696,258,526	
事業活動による支出							
人件費支出							
役員報酬支出					0	9,544,630	職員給与、諸手当
職員給料支出		26,470,027	12,615,564	24,719,739	63,805,330	259,305,310	職員給与、諸手当
職員賞与支出		3,950,000	1,810,000	3,950,000	9,710,000	41,133,800	職員期末手当
非常勤職員給与支出		31,662,940	1,980,141	2,449,416	36,092,497	109,420,292	臨時職員等賃金
派遣職員費支出					0	0	派遣職員委託費
退職給付支出		984,570	701,040	182,000	1,867,610	23,552,937	退職共済掛金
法定福利費支出		8,490,550	2,602,802	5,082,835	16,176,187	62,020,470	社会保険料事業主負担額
人件費 小計 A		71,558,087	19,709,547	36,383,990	127,651,624	504,977,439	
事業費支出							
給食費支出		3,148,033			3,148,033	27,049,220	利用者給食材料
介護用品費支出			2,438		2,438	1,586,977	利用者直接処遇用介護用品購入費
医薬品費支出					0	2,030,146	診療用医薬品購入費
診療・療養等材料費支出					0	394,963	診療用消耗品等購入費
保健衛生費支出		17,362	40,227		57,589	549,914	利用者健診費
医療費支出					0	0	利用者医療機関診療費
被服費支出					0	2,128,973	利用者衣類・寝具等購入費
教養娯楽費支出		342,710	84,392		427,102	1,287,385	利用者行事、レクリエーション等開催諸経費他
日用品費支出					0	0	利用者現物給付日用品
水道光熱費支出		5,997,725	1,713,625	856,853	8,568,203	28,863,328	電気・ガス・水道料
燃料費支出		1,282,785	366,506	183,265	1,832,556	24,318,756	重油、灯油代
消耗器具備品費支出		802,419	307,781	66,690	1,176,890	3,966,335	利用者直接処遇消耗品、備品購入費
保険料支出			2,700		2,700	2,700	利用者損害保険料
賃借料支出		2,105,837	29,150	1,046,037	3,181,024	6,556,941	利用者処遇用器具・備品等リース料
葬祭費支出					0	0	利用者葬祭費
車輦費支出		3,168,985	917,147	282,115	4,368,247	6,922,350	車輦燃料費、車輦検査費等
業務委託費支出					0	0	サービス付き高齢者向け住宅管理費返還
諸謝金支出					0	281,370	職員紹介謝礼
検査費支出					0	1,182,125	診療用検査費
雑支出		126,357	981,493	5,332	1,113,182	1,313,203	その他の事業費支出
事業費支出 小計 B		16,992,213	4,445,459	2,440,292	23,877,964	108,434,686	
事務費支出							
福利厚生費支出		260,440	391,115	483,038	1,134,593	4,259,515	職員検診、福利事業諸費他
職員被服費支出		165,881	52,683		218,564	592,043	職員貸与制服、作業衣等購入費
旅費交通費支出		53,980	2,180	102,010	158,170	1,010,888	旅費、日当、外勤手当
研修研究費支出		39,000		42,500	81,500	313,940	研修会参加費
事務消耗品費支出		239,115	33,659	108,085	380,859	2,352,806	事務用品購入費
印刷製本費支出		226,201		161,444	387,645	1,285,593	印刷物作成費・製本費
水道光熱費支出					0	78,580	電気・ガス・水道料
燃料費支出					0	0	重油、灯油代
修繕費支出		573,438	65,725	32,725	671,888	6,652,328	建物・器具備品等修理費
通信運搬費支出		461,740	114,874	869,772	1,446,386	2,792,190	電話・FAX・切り手・各種送達費
会議費支出					0	0	会議用茶菓子・食糧費
広報費支出					0	689,817	広告折込料、チラシ、広報誌作成他
業務委託費支出		542,866	77,727	38,868	659,461	7,880,516	清掃・洗濯・警備・除雪等委託費
手数料支出		259,117	92,258	9,648	361,023	852,353	振込料・申請手数料・各種代行手数料他
保険料支出		374,167	82,366	144,641	601,174	1,649,405	建物・設備損害保険料、職員損害保険料
賃借料支出		677,638	68,802	463,418	1,209,858	3,195,446	器具備品等リース料
土地・建物賃借料支出					0	0	土地及び建物等借入金
租税公課支出		38,000	266,000	3,696,000	4,000,000	5,324,500	印紙、自動車税他
保守料支出		786,042	391,468	92,770	1,270,280	5,810,934	建物及び各種機器等保守・点検料
渉外費支出					0	312,920	慶弔費、創設記念費等
諸会費支出		6,000	30,000		36,000	604,300	各種団体加盟会費・負担金
雑支出		442,986		92,130	535,116	2,889,826	その他の事務費支出
事務費支出 小計 C		5,146,611	1,668,857	6,337,049	13,152,517	48,547,900	
利用者負担軽減額					0	0	介護保険施設負担金軽減額
支払利息支出		603,135	245,944	1,932	851,011	1,049,976	借入金利息、リース債務利息
その他の支出					0	0	利用者等外給食費他
流動資産評価減等による資金減少額					0	0	利用者負担金徴収不能額
事業活動支出 計 ②		94,300,046	26,069,807	45,163,263	165,533,116	663,010,001	
事業活動資金収支差額 ③ (①-②)		16,801,772	7,259,087	10,242,161	34,303,020	33,248,525	
施設整備等収入							
施設整備等補助金収入					0	675,000	建物新築、改修等補助金
施設整備等寄附金収入					0	0	建物新築、改修等寄附金
施設整備借入金収入					0	0	建物新築、改修等資金借入金
固定資産売却収入					0	715,000	
施設整備等収入 計 ④		0	0	0	0	1,390,000	
施設整備等支出							
設備資金借入金元金償還支出		5,623,200	2,296,800		7,920,000	13,440,000	福祉施設整備・銀行借入金元金返済
固定資産取得支出				566,500	566,500	3,286,632	固定資産新規取得額
固定資産売却・廃棄支出					0	0	固定資産廃棄処分額
ファイナンス・リース債務の返済支出		363,705	46,392	287,748	697,845	2,763,490	パソコン他設備機器リース元金返済
施設整備等支出 計 ⑤		5,986,905	2,343,192	854,248	9,184,345	19,490,122	
施設整備等資金収支差額 ⑥ (④-⑤)		△ 5,986,905	△ 2,343,192	△ 854,248	△ 9,184,345	#####	
その他の活動収入							
長期運営資金借入金収入					0	0	
積立資産取崩収入		756,570	655,540		1,412,110	15,641,164	退職共済出資金、各種積立金取崩額
事業区分間繰入金収入					0	6,423,912	事業区分間の資金繰入額(内部取引)
拠点区分間繰入金収入					0	37,390,000	拠点区分間の資金繰入額(内部取引)
その他の活動による収入					0	0	長期預り金収入(入居者敷金)
その他の活動収入 計 ⑦		756,570	655,540	0	1,412,110	59,455,076	
その他の活動支出							
長期運営資金借入金元金償還支出						4,992,000	
積立資産支出		1,039,350	608,640	931,500	2,579,490	9,958,245	退職共済出資金、各種積立金積立額
事業区分間繰入金支出					0	430,000	事業区分間の資金繰入額(内部取引)
拠点区分間繰入金支出		6,015,000	2,380,000	7,400,000	15,795,000	35,555,000	拠点区分間の資金繰入額(内部取引)
その他の活動による支出					0	0	
その他の活動支出 計 ⑧		7,054,350	2,988,640	8,331,500	18,374,490	50,575,245	
その他の活動資金収支差額 ⑨ (⑦-⑧)		△ 6,297,780	△ 2,333,100	△ 8,331,500	#####	8,879,831	
当期資金収支差額合計 ⑩ (③+⑥+⑨)		4,517,087	2,582,795	1,056,413	8,156,295	24,028,234	
前期末支払資金残高 ⑪		△ 9,802,119	3,880,682	13,402,550	7,481,113	62,207,602	
当期末支払資金残高 ⑫ (⑩+⑪)		△ 5,285,032	6,463,477	14,458,963	15,637,408	86,235,836	

2024年度 資金収支決算報告書
(自) 2024年4月1日 (至) 2025年3月31日

No3

<高齢者施設>

(単位:円)

収支区分及び科目	拠点区分	特養部	デイサービス	デイホーム さつみ	デイホーム かたる	ホームヘルプ	複合型 サービス	グループホーム	小 計 ①	備 考
事業活動による収入										
介護保険事業収入		232,617,182	68,623,933	25,555,400	66,135,024	47,439,014	86,166,196	95,467,100	622,003,849	施設・居宅・地域密着型サービス等介護給付費
障害福祉サービス事業収入						24,059,778			24,059,778	生活介護・自立訓練・入所支援・居宅介護給付費
老人福祉事業収入									0	サービス付き高齢者向け住宅家賃・管理費・食費他
医療事業収入									0	外来診療・訪問介護療養費・予防接種委託事業費
その他の事業収入		1,282,859	368,199	130,708	269,332	222,688	606,695	401,885	3,282,366	街灯補助金他
研修事業収入									0	介護職員初任者研修事業受講料
経常経費寄附金収入									0	法人及び施設寄附金、寄附物品
受取利息配当金収入		23,216	12,233	7,694	6,446	7,743	10,870	7,086	75,288	預金利息
その他の収入		720,334			296,120	71,951			1,088,405	実費費、食費(利用者以外)、雑収入他
事業活動収入 計 ①		234,643,591	69,004,365	25,693,802	66,706,922	71,801,174	86,783,761	95,876,071	650,509,686	
人件費支出										
職員給料支出		68,562,656	19,147,159	3,466,663	20,645,264	21,678,244	31,200,700	25,095,556	189,796,242	職員給与、諸手当
職員賞与支出		9,430,600	2,600,000	500,000	3,110,000	2,797,100	4,800,000	3,450,000	26,687,700	職員期末手当
非常勤職員給与支出		44,196,580	19,317,521	6,025,738	16,848,767	23,252,338	25,763,199	32,515,189	167,919,332	臨時職員等賃金
派遣職員費支出									0	派遣職員委託費
退職給付支出		847,548	91,000		45,500		45,500	621,845	1,651,393	退職共済掛金
法定福利費支出		17,319,539	4,670,799	611,094	4,904,639	5,276,754	8,575,379	6,857,179	48,215,383	社会保険料事業主負担額
人件費 小計 A		140,356,923	45,826,479	10,603,495	45,554,170	53,004,436	70,384,778	68,539,769	434,270,050	
給食費支出		23,671,468	3,944,402	861,712	4,277,819		3,899,658	6,717,705	43,372,764	利用者給食材料
介護用品費支出		3,702,057	93,373		71,496		60,536	101,970	4,029,432	利用者直接に適用介護用品購入費
医薬品費支出									0	診療用医薬品購入費
診療・療養等材料費支出									0	診療用消耗品等購入費
保健衛生費支出		1,302,959	3,919	4,133	11,884	7,506	16,369	6,683	1,353,453	利用者健診費
医療費支出									0	利用者医療機関診療費
被服費支出		1,557,721	173,085		84,315		224,840		2,039,961	利用者衣類・寝具等購入費
教養娯楽費支出		249,281	683,195	80,107	524,339	50,530	127,295	147,555	1,862,302	利用者行事、レクリエーション等開催諸経費他
日用品費支出									0	利用者現物給付日用品
水道光熱費支出		10,308,353	4,417,896	369,899	4,193,240	2,354,850	3,486,217	4,271,151	29,401,606	電気・ガス・水道料
燃料費支出		8,533,602	3,657,258	304,308	2,718,806	961,748	1,282,289	1,602,874	19,060,874	重油、灯油代
消耗器具備品費支出		2,894,721	275,616	137,826	399,881	6,246	311,583	704,589	4,730,462	利用者直接に適用消耗品、備品購入費
保険料支出					2,700				2,700	利用者損害保険料
賃借料支出		323,755							323,755	利用者施設用器具・備品等リース料
雑費支出									0	利用者葬祭費
車輦費支出		2,115,730	1,633,922	327,398	1,480,360	5,220	569,875	6,132,505	6,132,505	車輦燃料費、車輦検査費等
管理費返還支出									0	サービス付き高齢者向け住宅管理費返還
諸謝金支出		30,000	30,000	60,000	90,000	50,000	110,000	30,000	400,000	介護職員初任者研修事業講師料
雑支出		938,774	69,210		29,549			1,540	1,039,073	その他の事業費支出
事業費支出 小計 B		55,628,421	14,981,876	2,145,383	13,884,389	3,436,100	10,088,662	13,584,056	113,748,887	
福利厚生費支出		1,046,854	303,330	76,161	283,284	220,750	243,406	337,740	2,511,525	職員検診、福利事業諸費他
職員被服費支出		213,657	9,603					12,408	235,668	職員貸与制服、作業衣等購入費
旅費交通費支出		25,800	86,078	2,000		4,000		17,000	134,878	旅費、日当、外勤手当
研修研究費支出		143,360	8,380		44,380	151,300	2,880	49,680	399,980	研修会参加費
事務消耗品費支出		999,219	53,373	21,774	78,431	58,610	14,964	29,517	1,255,884	事務用品購入費
印刷製本費支出		681,088	202,451	21,693	68,640	173,590	170,018	168,261	1,485,741	印刷物作成費・製本費
水道光熱費支出									0	電気・ガス・水道料
燃料費支出									0	重油、灯油代
修繕費支出		2,195,536	16,930	38,540	366,666		4,378	308,000	2,930,050	建物・器具備品等修理費
通信運搬費支出		1,199,152	153,220	209,858	435,809	557,718	260,557	239,232	3,055,546	電話・FAX・切手・各種発送費
会議費支出									0	会議用茶菓子・食糧費
広報費支出		278,729	33,448	6,690	221,836	62,737	62,737	46,828	713,005	広告折込料、チラシ、広報誌作成他
業務委託費支出		10,588,635	25,565	251,691	284,964			830,536	11,981,391	清掃・洗濯・警備・除雪等委託費
手数料支出		663,432	4,885	13,750	19,350	1,870	92,049	84,557	879,893	振込料・申請手数料・各種代行手数料他
保険料支出		328,596	259,226	56,974	237,216	85,802	147,012	51,871	1,165,697	建物・設備損害保険料、職員損害保険料
賃借料支出		1,025,954	2,029,762		666,382	46,647	692,441	101,337	4,562,523	器具備品等リース料
土地・建物賃借料支出									0	土地及び建物等借用費
租税公課支出		107,000	50,600		56,900	146,000	7,200		367,700	印紙、自動車税他
保守料支出		1,664,071	604,274	6,600	227,700	265,155	326,040	403,425	3,497,265	建物及び各種機器等保守・点検料
外費支出		101,500	97,100	35,000	20,000	5,000	83,550	25,000	367,150	慶弔費、創設記念費等
諸会費支出		147,800	45,300	8,000	51,300	5,000	5,000	59,000	321,400	各種団体加盟会費、負担金
雑支出		1,043,091	2,640	12,514	68,124	28,935	5,000	91,187	1,251,491	その他の事務費支出
事務費支出 小計 C		22,453,474	3,986,165	760,245	3,130,982	1,813,114	2,117,228	2,855,579	37,116,787	
利用者負担軽減額		1,600	7,274	22,746	11,863		29,072		72,555	介護施設施設負担金軽減額
支払利息支出		62,740	10,024	192,611	8,438	46,548	96,990	243,889	661,240	借入金利息、リース債務利息
その他の支出		1,151							1,151	利用者等外給食費他
流動資産評価減等による資金減少額									0	利用者負担金徴収不能額
事業活動支出 計 ②		218,504,309	64,811,818	13,724,480	62,589,842	58,329,270	82,687,658	85,223,293	585,870,670	
事業活動資金収支差額 ③ (①-②)		16,139,282	4,192,547	11,969,322	4,117,080	13,471,904	4,096,103	10,652,778	64,639,016	
施設整備等										
施設整備等補助金収入									0	建物新築、改修等補助金
施設整備等寄附金収入									0	建物新築、改修等寄附金
施設整備借入金収入									0	建物新築、改修等資金借入金
固定資産売却収入		20,000							20,000	
施設整備等収入 計 ④		20,000	0	0	0	0	0	0	20,000	
設備資金借入金元金償還支出						657,700	1,550,100	4,089,600	6,297,400	福祉医療機構・銀行借入金元金返済
固定資産取得支出		616,000		384,505					1,000,505	固定資産新規取得額
固定資産売却・廃棄支出									0	固定資産廃棄処分額
ファイナンス・リース債務の返済支出		1,971,074	433,560	708,212	274,178	208,979	278,763	307,474	4,182,240	パソナ他設備リース元金返済
施設整備等支出 計 ⑤		2,587,074	433,560	1,092,717	274,178	866,679	1,828,863	4,397,074	11,480,145	
施設整備等資金収支差額 ⑥ (④-⑤)		△ 2,567,074	△ 433,560	△ 1,092,717	△ 274,178	△ 866,679	△ 1,828,863	△ 4,397,074	△ 11,460,145	
その他の収入										
積立資産取崩収入		358,648	248,430					621,845	1,228,923	退職共済出資金、各種積立金取崩額
事業区分間繰入金収入		3,000,000							3,000,000	事業区分間の資金繰入額 (内部取引)
拠点区分間繰入金収入		35,000,000							37,460,000	拠点区分間の資金繰入額 (内部取引)
その他の活動による収入							2,460,000		0	長期預り金収入 (入居者敷金)
その他の活動収入 計 ⑦		38,358,648	248,430	0	0	0	2,460,000	621,845	41,688,923	
その他の支出										
積立資産支出		42,685,510	847,740	148,800	877,980	914,520	1,334,340	889,920	47,698,810	退職共済出資金、各種積立金支出
事業区分間繰入金支出									0	事業区分間の資金繰入額 (内部取引)
拠点区分間繰入金支出		6,560,000	2,000,000	9,100,000		12,715,000	3,460,000	5,460,000	39,295,000	拠点区分間の資金繰入額 (内部取引)
その他の活動による支出									0	
その他の活動支出 計 ⑧		49,245,510	2,847,740	9,248,800	877,980	13,629,520	4,794,340	6,349,920	86,993,810	
その他の活動資金収支差額 ⑨ (⑦-⑧)		△ 10,886,862	△ 2,599,310	△ 9,248,800	△ 877,980	△ 13,629,520	△ 2,334,340	△ 5,728,075	△ 45,304,887	
当期資金収支差額合計 ⑩ (③+⑨+⑩)		2,685,346	1,159,877	1,627,805	2,964,922	△ 1,024,295	△ 67,100	527,629	7,783,984	
前期期末支払資金残高 ⑪		82,889,458	33,466,388	8,826,009	7,802,780	49,222,406	22,025,875	16,429,289	220,662,205	
当期末支払資金残高 ⑫ (⑩+⑪)		85,574,804	34,626,065	10,453,814	10,767,702	48,198,111	21,958,775	16,956,918	228,536,189	

2024年度 資金収支決算報告書
(自) 2024年4月1日 (至) 2025年3月31日

No4

<高齢者施設>

(単位:円)

収支区分及び科目	拠点区分	居宅介護支援	訪問看護	高齢者支援センター	サ高住しおん	初任者研修	小 計 ②	合 計	備 考
事業活動による収入									
介護保険事業収入		65,522,670	20,910,198	52,103,300			138,536,168	760,540,017	施設・居宅・地域密着型サービス等介護給付費
障害福祉サービス事業収入							0	24,059,778	生活介護・自立訓練・入所支援・居宅介護他給付費
老人福祉事業収入		1,516,348			57,130,552		58,646,900	58,646,900	サービス付き高齢者向け住宅家賃・管理費・食費他
医療事業収入			9,845,294				9,845,294	9,845,294	外来診療・訪問介護療養費・予防接種委託事業費
その他の事業収入		17,000	17,000				34,000	3,316,366	街灯補助金他
研修事業収入							0	0	介護職員初任者研修事業受領料
経常経費寄附金収入							0	0	法人及び施設寄附金、寄附物品
受取利息配当金収入		8,879	4,093	2,435	4,653		20,060	95,348	預金利息
その他の収入		1,726,497		40,500	22,000		1,788,997	2,877,402	実習費、食費(利用者以外)、雑収入他
事業活動収入 計 ①		68,791,394	30,776,585	52,146,235	57,157,205	0	208,871,419	859,381,105	
人件費支出									
職員給料支出		31,306,821	13,182,817	29,928,195	7,746,634		82,164,467	271,960,709	職員給与、諸手当
職員賞与支出		4,561,000	1,350,000	4,289,000	1,150,000		11,350,000	38,037,700	職員期末手当
非常勤職員給与支出		4,740,591	3,915,596	1,329,330	12,324,876		22,310,393	190,229,725	臨時職員等賃金
派遣職員費支出							0	0	派遣職員委託費
退職給付支出		3,305,800	45,500	502,220	45,500		3,899,020	5,550,413	退職共済金
法定福利費支出		6,659,585	2,831,934	5,679,349	2,196,167		17,367,035	65,582,418	社会保険料事業主負担額
人件費 小計 A		50,573,797	21,325,847	41,728,094	23,463,177	0	137,090,915	571,360,965	
事業費支出									
給食費支出					10,215,855		10,215,855	53,588,619	利用者給食材料
介護用品費支出					1,628		1,628	4,031,060	利用者直接給付介護用品購入費
医薬品費支出							0	0	診療用医薬品購入費
診療・療養等材料費支出							0	0	診療用消耗品等購入費
保健衛生費支出			47,134				47,134	1,400,587	利用者健診費
医療費支出							0	0	利用者医療機関診療費
被服費支出							0	2,039,961	利用者衣類・寝具等購入費
教養娯楽費支出					431,243		431,243	2,293,545	利用者行事・レクリエーション等開催諸経費他
日用品費支出							0	0	利用者現物給付日用品
水道光熱費支出		1,569,850	784,917	240,000	4,386,670		6,981,437	36,383,043	電気・ガス・水道料
燃料費支出		641,142	320,567		1,602,863		2,564,572	21,625,446	重油、灯油代
消耗器具備品費支出			3,504	19,800	33,265		56,569	4,787,031	利用者直接給付消耗品、備品購入費
保険料支出							0	2,700	利用者損害保険料
賃借料支出							0	323,755	利用者退去用器具・備品等リース料
葬祭費支出							0	0	利用者葬祭費
車輦費支出				81,611	95,293		176,904	6,309,409	車輦燃料費、車輦検査費等
管理費返還支出							0	0	サービス付き高齢者向け住宅管理費返還
諸謝金支出		50,000					50,000	450,000	介護職員初任者研修事業講師料
雑支出		834,055			6,820		840,875	1,879,948	その他の事業費支出
事業費支出 小計 B		3,095,047	1,156,122	341,411	16,773,637	0	21,366,217	135,115,104	
福利厚生費支出		126,686	49,640	191,560	103,695		471,581	2,983,106	職員検診・福利事業諸費他
職員被服費支出					899		899	236,567	職員給与と制服、作業衣等購入費
旅費交通費支出		1,080		13,240	2,200		16,520	151,398	旅費、日当、外勤手当
研修研究費支出		95,000	5,000	169,840	3,000		272,840	672,820	研修会参加費
事務消耗品費支出		377,919	114,354	494,440	27,443		1,014,156	2,270,040	事務用品購入費
印刷製本費支出		188,801	26,184	395,204	150,628		760,817	2,246,558	印刷物作成費・製本費
水道光熱費支出							0	0	電気・ガス・水道料
燃料費支出							0	0	重油、灯油代
修繕費支出		48,510		20,570	45,100		114,180	3,044,230	建物・器具備品等修理費
通信運搬費支出		283,047	201,869	745,355	256,416		1,486,687	4,542,233	電話・FAX・切手・各種発送費
会議費支出				18,902			18,902	18,902	会議用茶菓子・食糧費
広報費支出		208,122	6,690	45,997	16,726		277,535	990,540	広告折込料、チラシ、広報誌作成他
業務委託費支出				244,965	774,908		1,019,873	13,001,264	清掃・洗濯・警備・除雪等委託費
手数料支出		5,555	14,680	31,755	94,968		146,958	1,026,851	振込料・申請手数料・各種代行手数料他
保険料支出		206,445	29,326	112,865	47,972		396,608	1,562,305	建物・設備損害保険料、職員損害保険料
賃借料支出		222,717	15,548	709,720	109,202		1,057,187	5,619,710	器具備品等リース料
土地・建物賃借料支出				784,800			784,800	784,800	土地及び建物等借用費
租税公課支出		725,000	11,000	19,000	3,712,900		4,467,900	4,835,600	印紙、自動車税他
保守料支出		217,470	93,885	216,700	396,825		924,880	4,422,145	建物及び各種機器等保守・点検料
渉外費支出		25,000	20,000	10,000	10,000		65,000	432,150	慶弔費、創設記念費等
雑会費支出		12,600	5,000	35,000	15,000		67,600	389,000	各種団体加盟費・負担金
雑支出		6,556		13,480	4,730		24,766	1,276,257	その他の事務費支出
事務費支出 小計 C		2,750,508	593,176	4,273,393	5,772,612	0	13,389,689	50,506,476	
利用者負担軽減額							0	72,555	介護保険施設負担金軽減額
支払利息支出		471,852	9,532	4,379	487,974		973,737	1,634,977	借入金利息、リース債務利息
その他の支出							0	1,151	利用者等外給食費他
流動資産評価減等による資金減少額							0	0	利用者負担金徴収不能額
事業活動支出 計 ②		56,891,204	23,084,677	46,347,277	46,497,400	0	172,820,558	758,691,228	
事業活動資金収支差額 ③ (①-②)		11,900,190	7,691,908	5,798,958	10,659,805	0	36,050,861	100,689,877	
施設整備等									
施設整備等補助金収入			429,000				429,000	429,000	建物新築、改修等補助金
施設整備等寄附金収入							0	0	建物新築、改修等寄附金
施設整備借入金収入							0	0	建物新築、改修等資金借入金
固定資産売却収入							0	20,000	
施設整備等収入 計 ④		0	429,000	0	0	0	429,000	449,000	
設備資金借入金元金償還支出		8,041,600	108,900		8,430,100		16,580,600	22,878,000	福祉施設増築・借入金元金返済
固定資産取得支出		254,980	429,000	211,200			895,180	1,895,685	固定資産新規取得額
固定資産売却・廃棄支出							0	0	固定資産廃棄処分額
ファイナンス・リース債務の返済支出		699,187	195,294	86,123	144,075		1,124,679	5,306,919	パソコン他設備機器リース元金返済
施設整備等支出 計 ⑤		8,995,767	733,194	297,323	8,574,175	0	18,600,459	30,080,604	
施設整備等資金収支差額 ⑥ (④-⑤)		△ 8,995,767	△ 304,194	△ 297,323	△ 8,574,175	0	△ 18,171,459	△ 29,631,604	
その他の活動									
積立資産取崩収入		2,754,030		456,720			3,210,750	4,439,673	退職共済出資金、各種積立金取崩額
事業区分間繰入金収入							0	3,000,000	事業区分間の資金繰入額 (内部取引)
拠点区分間繰入金収入							0	37,460,000	拠点区分間の資金繰入額 (内部取引)
その他の活動による収入					930,000		930,000	930,000	長期預り金収入 (入居者敷金)
その他の活動収入 計 ⑦		2,754,030	0	456,720	930,000	0	4,140,750	45,829,673	
積立資産支出		1,213,210	520,500	1,353,220	308,820		3,395,750	51,094,560	退職共済出資金、各種積立金繰入額
事業区分間繰入金支出		1,640,000	5,460,000	1,640,000		253,912	8,993,912	8,993,912	事業区分間の資金繰入額 (内部取引)
拠点区分間繰入金支出							0	39,295,000	拠点区分間の資金繰入額 (内部取引)
その他の活動による支出					780,000		780,000	780,000	
その他の活動支出 計 ⑧		2,853,210	5,980,500	2,993,220	1,088,820	253,912	13,169,662	100,163,472	
その他の活動資金収支差額 ⑨ (⑦-⑧)		△ 99,180	△ 5,980,500	△ 2,536,500	△ 158,820	△ 253,912	△ 9,028,912	△ 54,333,799	
当期資金収支差額合計 ⑩ (③+⑨+⑩)		2,805,243	1,407,214	2,965,135	1,926,810	△ 253,912	8,850,490	16,724,474	
前期末支払資金残高 ⑪		10,460,917	17,560,125	5,280,782	△ 21,356,912	253,912	12,198,824	232,861,029	
当期末支払資金残高 ⑫ (⑩+⑪)		13,266,160	18,967,339	8,245,917	△ 19,430,102	0	21,049,314	249,585,503	

【法人関係】

1. 運営管理

(I) 職員の状況

ア. 職員の異動状況

2025年 3月31日現在

区 分	2024年4月1日付		2024年4月2日～2025年3月31日				2025年3月31日	
	職員数		採 用		退 職		現在数	
	障がい者施設	高齢者施設	障がい者施設	高齢者施設	障がい者施設	高齢者施設	障がい者施設	高齢者施設
正職員A	76	77	3	2	10	3	69	76
正職員B	5	18	4	0	1	3	8	15
再雇用職員	7	5	0	0	0	0	7	5
嘱託職員	10	16	2	1	0	0	12	16
パート職員	63	106	12	16	17	19	58	110
小 計	161	222	21	19	28	25	154	222
合 計	383		40		53		376	

イ. 役付職員の状況

2025年 3月31日現在

障 が い 施 設		高 齢 施 設	
役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
北広島リハビリセンター療護部施設長	齊 藤 久 男	サポートセンター四恩園施設長	神 部 健 史
地域サポートセンターみなみ 施設長	若 狹 聡 美	サポートセンターともに施設長	向 山 篤
診療部院長(嘱託医)	對 馬 伸 泰	管理課長	大 日 向 伸 也
総務課長	山 本 拓 二	給食サービス課長	西 野 聡
入所支援課長	新 井 田 渉	施設サービス課長	清 水 孝 修
通所支援課長	谷 口 勝 也	通所介護課長	吉 田 匡 貴
障がい地域支援課長	渡 邊 由 佳	通所介護課長	林 晃 市
総務課庶務係係長	佐 藤 尚 文	高齢者地域支援課長	吉 田 忠 司
総務課給食係長	木 戸 和 美	居宅介護支援課長	新 沼 右 文
会計課経理係長	前 川 忍	訪問介護課長	吉 永 美 香
会計課経理係長	清 水 順 子	サービス付き高齢者向け住宅課長	玉 邑 亜 矢
入所支援課入所支援係長	西 尾 恵 史	複合型サービス課長	奥 山 智 直
入所支援課入所支援係長	佐 藤 宏 美	グループホーム課長	皆 木 有 子
通所支援課通所支援係長	若 生 大 輝	施設サービス課係長	鈴 木 優 子
障がい地域支援課相談支援係長	高 橋 直 子	通所介護課係長	長 谷 川 智 彦
障がい地域支援課相談支援係長	柏 滋	高齢者地域支援課係長	佐 々 木 祐 輔
障がい地域支援課地域支援係長	小 俣 東 美	居宅介護支援課係長	伊 東 賢 志 朗
		複合型サービス課係長	秋 田 梢

ウ. 国家資格取得者

2025年 3月31日現在

	障がい施設					高齢者施設															合計
	療護部	診療部	のびのびフライン	障がい福祉サービス事業所みなみ	障がい児通所支援事業所みなみ	障がい者生活支援センターみらい	管理課	給食サービス課	施設サービス課	通所介護課デイ	通所介護課さとみ	通所介護課かたる	高齢者地域支援課	居宅介護支援課	訪問介護課	訪問看護課	サービス付き高齢者向け住宅課	複合型サービス課	グループホーム課		
社会福祉士	5			2		8	2	0	2	3		3	9	4		1	1	2	1	43	
精神保健福祉士						4	1	0					3					1		9	
介護福祉士	35		3	6	2	2	1	0	18	7	5	6	4	8	18		4	9	16	144	
介護支援専門員	6		2	4	1	2	2	0	3	3		4	8	9	5	2	4	6	5	66	
理学療法士	2		1	1	1		0	0												5	
作業療法士			2	1			0	0				1					1			5	
言語療法士		1					0	0												1	
柔道整復師	1			1			0	0												2	
保健師							0	0		1			1			1		1		4	
看護師	4			4	2		0	0		2	1	3	1		1	5		2		25	
准看護師	1						0	0		5		2				1		1		10	
保育士	8			2	2	1	0	0												13	
管理栄養士	1						1	0												2	
栄養士	1						2	0			1									4	
調理師	6			2			2	7				1								18	
認知症指導者							0	0	1										1	2	
認知症介護基礎研修							0	0												0	
認知症リーダー研修							0	0	2	1					1			2	2	8	
認知症実践者研修			1				0	0	4	4	1	1	2		1		1	6	6	27	
社会福祉士実習指導者	1					1	1	0	1			1	1	2				1		9	
介護福祉士実習指導者	3						0	0											1	4	
主任介護支援専門員							0	0												0	
実務者研修	1			3			0	0	2			1	1			1			4	13	
ヘルパー1級	2			1		1	0	0						2	2		2	1	1	12	
ヘルパー2級・初任者研修	14		1	4	1	2	10	1	11	6	3	2	2	4	19		2	2	15	99	

エ. ①年齢状況 <障がい者施設>

2025年3月31日現在

区分	性別		職員区分別					職種別						合計
	男	女	正職員 A	正職員 B	継続雇用職員	嘱託職員	パート職員	事務	調理	介護	相談	医療	その他	
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30歳未満	2	10	5	1	0	0	7	0	1	8	1	2	0	12
40歳未満	5	16	16	2	0	0	3	1	1	14	3	3	1	23
50歳未満	10	18	19	1	0	0	7	2	2	14	4	7	0	29
60歳未満	12	28	24	4	0	1	11	4	4	21	5	5	1	40
70歳未満	8	25	5	0	7	7	14	5	3	12	2	5	4	31
80歳未満	10	9	0	0	0	4	15	1	1	2	2	2	10	18
90歳未満	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1
合計	48	106	69	8	7	12	58	13	12	71	17	24	17	154
平均年齢	55歳1か月	55歳3か月	45歳1か月	45歳7ヶ月	63歳4か月	66歳8か月	57歳1か月	56歳1か月	52歳8か月	47歳5か月	50歳8か月	51歳6か月	68歳9か月	52歳1か月

エ. ②年齢状況 <高齢者施設>

2025年3月31日現在

区分	性別		職員区分別					職種別						合計
	男	女	正職員 A	正職員 B	継続雇用職員	嘱託職員	パート職員	事務	調理	介護	相談	医療	その他	
20歳未満	0	2	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	2
30歳未満	2	12	7	1	0	0	6	0	0	9	2	0	3	14
40歳未満	6	6	10	1	0	0	1	2	1	8	1	0	0	12
50歳未満	16	37	27	4	0	0	22	2	6	24	13	6	2	53
60歳未満	9	44	31	8	0	0	14	5	4	27	8	8	1	53
70歳未満	6	35	1	1	5	9	25	2	5	21	5	7	1	41
80歳未満	10	30	0	0	0	7	33	2	7	11	4	3	13	40
90歳未満	6	1	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	7	7
合計	55	167	76	15	5	16	110	13	23	102	33	24	27	222
平均年齢	55年9ヶ月	55年0ヶ月	46年0ヶ月	49年5ヶ月	62年0ヶ月	67年9ヶ月	60年4ヶ月	54年2ヶ月	59年6ヶ月	51年2ヶ月	52年3ヶ月	57年11ヶ月	69年0か月	55年2ヶ月

オ. ①勤続年数

【障がい者施設】

2025年3月31日現在

区分	性別		職員区分別					職種別						
	男	女	正職員A	正職員B	継続雇用職員	嘱託職員	パート職員	事務	調理	介護	相談	医療	その他	合計
3年未満	10	27	7	5	3	4	18	1	1	21	1	9	4	37
5年未満	6	16	10	0	4	1	7	2	3	11	2	3	1	22
10年未満	10	28	9	1	0	7	21	3	1	15	4	7	8	38
20年未満	13	20	22	2	0	0	9	1	7	16	2	4	3	33
30年未満	7	9	13	0	0	0	3	3	0	5	7	1	0	16
40年未満	1	6	7	0	0	0	0	2	0	3	1	0	1	7
50年未満	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
合計	48	106	69	8	7	12	58	13	12	71	17	24	17	154
平均年数	12年1か月	9年8か月	15年2ヶ月	3年2ヶ月	7年9か月	5年6か月	7年1か月	18年7ヶ月	10年1か月	9年8か月	14年8か月	6年1か月	8年3か月	10年5か月

オ. ②勤続年数

【高齢者施設】

2025年3月31日現在

区分	性別		職員区分別					職種別						
	男	女	正職員A	正職員B	継続雇用職員	嘱託職員	パート職員	事務	調理	介護	相談	医療	その他	合計
3年未満	8	38	10	2	0	2	32	0	5	28	4	3	6	46
5年未満	7	18	7	0	0	3	15	0	3	11	3	4	4	25
10年未満	15	37	17	7	1	3	24	2	4	23	10	5	8	52
20年未満	16	47	28	5	1	5	24	6	8	25	10	6	8	63
30年未満	8	27	14	1	3	2	15	5	2	15	6	6	1	35
40年未満	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1
合計	55	167	76	15	5	16	110	13	23	102	33	24	27	222
平均年数	9年8ヶ月	9年11ヶ月	11年8ヶ月	9年0ヶ月	17年3ヶ月	10年4ヶ月	8年3ヶ月	16年4ヶ月	10年4ヶ月	8年7ヶ月	11年9ヶ月	10年8ヶ月	8年4ヶ月	9年10ヶ月

カ. ①居住地

【障がい施設】

2025年3月31日現在

	北広島市	札幌市	江別市	恵庭市	千歳市	その他	合計
正職員A	19	28	9	7	4	2	69
正職員B	5	3	0	0	0	0	8
継続雇用職員	4	2	0	0	0	1	7
嘱託職員	6	5	0	0	1	0	12
パート職員	46	7	1	2	1	1	58
合計	80	45	10	9	6	4	154

カ. ②居住地

【高齢施設】

2025年3月31日現在

	北広島市	札幌市	江別市	恵庭市	千歳市	その他	合計
正職員A	47	20	2	5	0	2	76
正職員B	15	0	0	0	0	0	15
継続雇用職員	4	0	0	1	0	0	5
嘱託職員	13	2	0	0	0	1	16
パート職員	99	4	0	1	1	5	110
合計	178	26	2	7	1	8	222

イ. 施設内研修実施状況（課内研修）

2024年度

担 当	実 施 日	研 修 内 容	参 加 人 数
入所支援課	2024. 5. 10	不適切ケア・虐待防止について	14 名
	2025. 6. 24	膀胱洗浄について	5 名
	2025. 10. 25	尿路感染について	5 名
障がい地域支援課	2024. 4. 19	R6年度 報酬改定について	10 名
	2024. 4. 25	障害福祉サービス報酬改定・各種加算の内容（みらい相談）	8 名
	2024. 5. 2	入浴支援方法、サービス向上について	13 名
	2024. 6. 13	AI時代の働き方とセキュリティ対策（みらい相談）	4 名
	2024. 7. 5	満足度アンケートの結果と考察	10 名
	2024. 8. 2	障がい者虐待防止について	14 名
	2024. 9. 5	事業計画反省	10 名
	2025. 2. 4	事業計画、業務改善について	5 名
	2025. 2. 6	事業計画、業務改善について	6 名
	2025. 2. 20	新たなサービス・就労選択支援の概要（みらい相談）	8 名
通所支援課	2024. 4. 22	認知症ケア研修	7 名
	2024. 5. 22	倫理及び法令遵守研修	7 名
	2024. 6. 10	BCP（事業継続計画）研修	7 名
職員研修会		【 職員研修会 】	
		1. 次年度事業計画	32 名
		①北海長正会法人本部	
		②北広島リハビリセンター拠点・診療部	
	2025. 3. 19	③北広島リハビリセンター療護部	
		④のびのびファイン	
		⑤地域サポートセンターみなみ拠点 障がい者生活支援センター みらい	
		⑥障がい福祉サービス事業所 みなみ	
		⑦障がい児通所支援事業所 みなみ	
	2024. 8. 23	接遇マナー研修	49 名
施設職員研修会		虐待防止・身体拘束研修会	
	2024. 6. 17～28	虐待防止、身体拘束適正化についての研修会 第5回に分け、グループワークを実施。	114 名
法人全体研修	2024. 10. 16	救命救急研修	29 名
	2024. 10. 29	救命救急研修	3 名
			名

(2) ボランティア受け入れ状況 (ボランティア数)

2024年度

リハビリセンター	種 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	種目合計
全 体 レ ク	秋 祭	0	0	0	0	0	26	0	0	0	0	0	0	26
	盆 踊 り	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	6
	年忘れ会食会	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
そ の 他	繕い物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車椅子清掃	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	7
	月別合計	0	0	0	0	6	26	7	0	4	0	0	0	43

地域サポートセンターみなみ	種 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	種目合計
全 体 レ ク	麻 雀	4	5	7	4	6	5	5	7	5	5	5	5	63
	制作体験会	0	0	0	0	6	0	0	0	0	6	0	0	12
	読み聞かせ	0	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	110
	会食会・行事	0	0	0	0	0	0	7	3	8	0	2	0	20
		4	5	7	4	12	5	12	10	13	11	7	5	205

(3) 面会者状況 (北広島リハビリセンター)

2024年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人 数	58	65	68	83	93	73	83	48	88	51	64	61	835
1 日 平 均	1.9	2.1	2.3	2.7	3.0	2.4	2.7	1.6	2.8	1.6	2.3	2.0	27

(4) 施設見学等受け入れ状況

2024年度

北広島リハビリセンター	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
団 体 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
見 学 者 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域サポートセンターみなみ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
団 体 数	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
見 学 者 数	6	1	2	0	1	4	0	2	7	0	2	2	27

(5) 実習生(研修生)受け入れ状況

2024年度

学 校 名	期 間	人 数	配 置 部 署
北 海 道 文 教 大 学	2024 9/2 ~ 9/6	1	入 所 支 援 課
鹿 光 学 習 セ ン タ ー	2024 12/11	1	入 所 支 援 課
札幌医療リハビリ専門学校(理学療法士)	2025 2/16 ~ 2/20	1	入 所 支 援 課
札幌医療リハビリ専門学校(作業療法士)	2024 9/2 ~ 9/6	2	通 所 支 援 課
藤 女 子 大 学	2025 9/3 ~ 9/4	2	障 が い 地 域 支 援 課
札幌養護学校共栄分校	2025 9/18	1	障 が い 地 域 支 援 課
藤 女 子 大 学	2025 9/30 ~ 10/15	2	障 が い 地 域 支 援 課
札幌養護学校共栄分校	2025 10/1	1	障 が い 地 域 支 援 課
鹿 光 学 習 セ ン タ ー	2025 12/10	1	障 が い 地 域 支 援 課
大原医療福祉専門学校	2025 3/17 ~ 4/18	1	障 が い 地 域 支 援 課
計		13	

(6) 2024年度施設行事等実施状況①【リハビリセンター拠点】

月	日	曜日	行事名	参加人数
				利用者
4	24	水	クラーク博士別れの日記念パネル展記念コンサート	3
5	18	土	第一回桜まつり	30
6	1	土	車椅子清掃	
	3	月	のびのびスカットボール大会（～7日）	85
	5	水	防火総合訓練	70
	12	水	外出レク（平岡イオン）	3
	19	水	外出レク（マックスバリュ北広島店）	6
	25	火	ケーキの日	70
	26	水	外出レク（平岡イオン）	6
	29	土	外出レク（エスコンフィールド）	2
7	3	水	ジンギスカン会食	70
	10	水	外出レク（ベガロポリス美しが丘店）	6
	24	水	外出レク（平岡イオン）	5
	24	水	たべもの記念日（土用の丑の日）	70
	27	土	外出レク（エスコンフィールド）	2
8	7	水	外出レク（ベガロポリス美しが丘店）	3
	14	水	盆踊り	30
			北海道マラソン壮行会	15
	18	日	第25回北海道ボッチャ選手権大会	3
	21	水	外出レク（ベガロポリス美しが丘店）	3
	25	日	はまなす車椅子マラソン	2
	28	水	外出レク（平岡イオン）	3
9	7	土	外出レク（エスコンフィールド）	3
	11	水	外出レク（平岡イオン）	3
	14	土	秋祭り	70
	20	金	ガトーショコラの日	70
10	2	水	外出レク（平岡イオン）	2
	5	土	車椅子清掃	
	23	水	外出レク（平岡イオン）	3
	24	木	すきやき	70
	30	水	ハロウィン	30
11	13	水	外出レク（平岡イオン）	4
	16	土	北広島ファミリーカップ	1
	20	水	外出レク（平岡イオン）	5
12	4	水	防火総合訓練	70
	18	水	年忘れ会食会	70
1	22	水	新春お楽しみ会	40
			スープカレーの日	70
2	11	火	たべもの記念日（稲荷ずしの日）	70
	12	水	のびのびひな人形作り（～16日）	30
3	5	水	ひなまつり	50

(6) 2024年度施設行事等実施状況②【みなみ拠点】

月	日	曜日	行事名	参加人数
				利用者
4	20	土	麻雀教室（みなみ）	15
	24	水	外出レク（「クラーク博士別れの日」記念パネル展・記念コンサート）（児童）	2
	27	土	外出レク（広葉交流センター『いこ〜よ』）（児童）	5
5	2	木	外出レク（三和重機『鯉のぼり』）（児童）	10
	10	金	市役所ミニ講座（お口の健康）（福祉サービス）	25
	15	水	お花見（17日まで）（児童）	3
	18	土	外出レク（桜まつり）（児童）	5
	20	月	お花見（24日まで）（福祉サービス）	70
	25	土	麻雀教室（みなみ）	15
6	12	水	防火総合訓練（みなみ）	27
	15	土	麻雀教室（みなみ）	15
7	6	土	買い物レク（福祉サービス）	3
7	20	土	麻雀教室（みなみ）	15
8	3	土	買い物レク（福祉サービス）	2
	6	火	外出レク（福祉サービス）	5
	16	金	夏祭り	35
	17	土	麻雀教室（みなみ）	15
	21	水	外出レク（エスコンフィールドHOKKAIDO）（福祉サービス）	5
	29	木	外出レク（新千歳空港）（福祉サービス）	5
9	2	月	外出レク（新千歳空港）（福祉サービス）	5
	7	土	買い物レク（福祉サービス）	2
	10	火	外出レク（新千歳空港）（福祉サービス）	5
	20	金	外出レク（サーモンパーク）（福祉サービス）	6
	21	土	麻雀教室（みなみ）	15
	25	水	外出レク（新千歳空港）（福祉サービス）	5
10	5	土	みなみ祭り	45
	9	水	防火総合訓練（みなみ）	25
	18	金	茶話会（福祉サービス）	25
	19	土	麻雀教室（みなみ）	15
	21	月	秋のドライブ週間（福祉サービス）10月25日まで	65
11	16	土	麻雀教室（みなみ）	15
12	7	土	買い物レク（福祉サービス）	3
	14	土	年忘れ会食会	48
	21	土	麻雀教室（みなみ）	15
1	7	火	新年お祝い御膳（みなみ）	35
	8	水	制作体験会（福祉サービス）	4
	18	土	麻雀教室（みなみ）	15
2	15	土	麻雀教室／外出レクともに運動会（みなみ）	15/15
3	1	土	ポッチャ大会（福祉サービス）	20
	15	土	麻雀教室（みなみ）	15
	26	水	制作体験会（福祉サービス）	4

2-1 利用者支援状況

【療護部】

(1) 定員

2025年3月31日現在

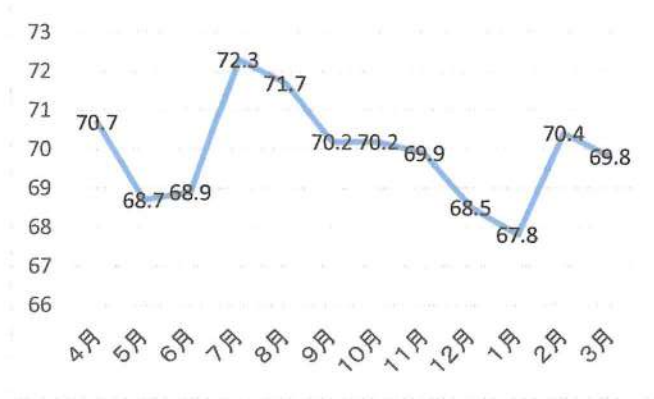
	生活介護	入所支援
定員	70	70

(2) 日中活動・施設入所支援利用状況

2024年度

月	生活介護（定員80名）		入所支援（定員80名）	
	利用数(1日平均)	支援日数	利用数(1日平均)	支援日数
4月	70.7	22	71.2	30
5月	68.7	23	69.5	31
6月	68.9	22	69.4	30
7月	72.3	23	72.3	31
8月	71.7	23	71.9	31
9月	70.2	22	70.3	30
10月	70.2	23	70.5	31
11月	69.9	22	70.1	30
12月	68.5	23	68.6	31
1月	67.8	23	68.0	31
2月	70.4	20	70.4	28
3月	69.8	23	70.0	31
平均	69.9	22.4	70.2	30.4

生活介護利用状況



入所支援利用状況



*2024年度は報酬改定にともない定員を減員変更(10名)し、1日の平均利用数は定員数に近い利用を維持することができましたが、年末から死亡退所者が続いたことで定員確保が難しい状況となりました。職員の人材確保が困難な状況は続いていますが、課内・他課で協働し、1月に3名(2022年度は1名)のお客様を新規入所いただきました。

日中活動・施設入所支援状況年間比較

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
生活介護	69.9	68.2	69.9	
施設入所支援	69.9	68.4	70.2	

*2024年度の生活介護の利用者数平均は定員70名に対して、69.9名でした。報酬改定にともない定員80名から70名に変更し、稼働率の実績としては生活介護が99.9%、施設入所支援は100.3%の稼働率実績でしたが、入所利用者の高齢化にともない突発的な入院、死亡退所者が多く出たことで入所待機者の確保の必要性などが課題となりました。

(3) 入 所 経 路 【施設入所支援対象】 【療護部】

2024年度

	在宅より	病院より	他施設より	合 計
施設入所支援	1	1	1	3

*当短期入所事業をご利用のお客様が在宅より1名入所いただきました。引き続き市内に限らず加齢等に伴い在宅での地域生活が困難な方々のお受け入れも積極的に行っていきます。

(4) 退 所 理 由 【施設入所支援対象】

2024年度

	施設移行				在宅	医療機関	死亡退所	合 計
	授産施設	療護施設	老人施設	その他				
施設入所支援	0	0	0	0	0	1	5	6

*施設内、入院中に逝去された方多くいらっしゃいました。

(5) -1 性別年齢別状況

2025年3月31日現在

		最低年齢	最高年齢	平均年齢	男女平均年齢	
					生活介護	施設入所
男 性	生活介護	41歳10ヶ月	81歳 1ヶ月	64歳 6ヶ月	64歳 6ヶ月	64歳 4ヶ月
	施設入所	41歳10ヶ月	81歳 1ヶ月	64歳 3ヶ月		
女 性	生活介護	30歳 4ヶ月	84歳 9ヶ月	64歳 6ヶ月		
	施設入所	30歳 4ヶ月	84歳 9ヶ月	63歳 7ヶ月		

*施設長期利用により平均年齢が徐々に上がっています。

(5) -2 性別年齢別状況

2025年3月31日現在

年齢範囲 (歳)		18	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	合 計
		5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
		24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	79		
男 性	生活介護	0	0	0	0	1	1	6	9	6	8	7	8	1	47
	施設入所	0	0	0	0	1	1	6	9	6	8	7	7	1	46
女 性	生活介護	0	0	1	0	1	1	2	4	4	2	4	4	2	25
	施設入所	0	0	1	0	1	1	2	4	4	2	4	4	2	25
合 計	生活介護	0	0	1	0	2	2	8	13	10	10	11	12	3	72
	施設入所	0	0	1	0	2	2	8	13	10	10	11	11	3	71

*2023年度は50代から60代が半数以上でしたが、2024年度としては60歳以上が65%近くを占めている状況です。

(6) -1 性別在所期間別:

2025年3月31日現在

	最低在所	最高在所	平均在所	男女平均在所期間
男性	2ヶ月	45年 3ヶ月	11年 11ヶ月	12年 5ヶ月
女性	2ヶ月	37年11ヶ月	13年 3ヶ月	

0ヶ月・・・2025年3月入所

*平均在所が男女とも10年を超えており、男性の最高在所では45年以上となっています。

(6) -2 性別在所期間別状況

【療護部】

2025年3月31日現在

期間範囲(年)	0 〽 0.5 年未満	0.5 〽 1 年未満	1 〽 3 年未満	3 〽 5 年未満	5 〽 10 年未満	10 〽 15 年未満	15 〽 20 年未満	20 〽 30 年未満	30 〽 〽	合計
男性	2	0	4	10	9	8	6	2	5	46
女性	1	0	2	6	3	4	3	4	2	25
合計	3	0	6	16	12	12	9	6	7	71

*男女の性別在所期間別状況としては15年未満の利用が69%です。

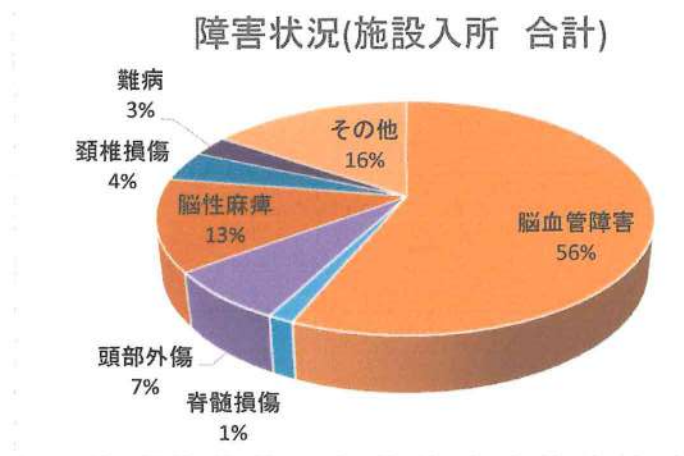
(7) 障害状況

2025年3月31日現在

		脳血管障害	脊髄損傷	頭部外傷	脳性麻痺	頸椎損傷	難病	その他	合計
男性	生活介護	29	0	3	4	3	1	7	47
	施設入所	28	0	3	4	3	1	7	46
女性	生活介護	12	1	2	5	0	1	4	25
	施設入所	12	1	2	5	0	1	4	25
合計	生活介護	41	1	5	9	3	2	11	72
	施設入所	40	1	5	9	3	2	11	71

難病内訳：遠位型ミオパチー 1名：脊髄小脳変性症 1名
：：

*脳血管障害による運動麻痺を呈したお客様が半数以上(56%)を占めています。



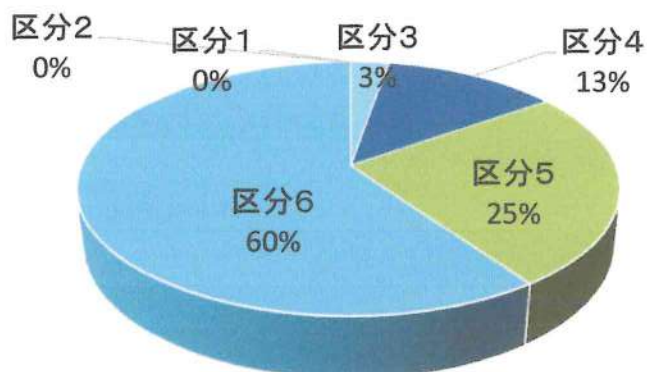
(8) 障害支援区分

【療護部】

2025年3月31日現在

		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	平均区分
男性	生活介護	0	0	2	5	13	27	5.4
	施設入所	0	0	2	5	13	27	5.4
女性	生活介護	0	0	0	4	5	16	5.5
	施設入所	0	0	0	4	5	16	5.5
合計	生活介護	0	0	2	9	18	43	5.4
	施設入所	0	0	2	9	18	43	5.4

障がい支援区分(入所支援 合計)



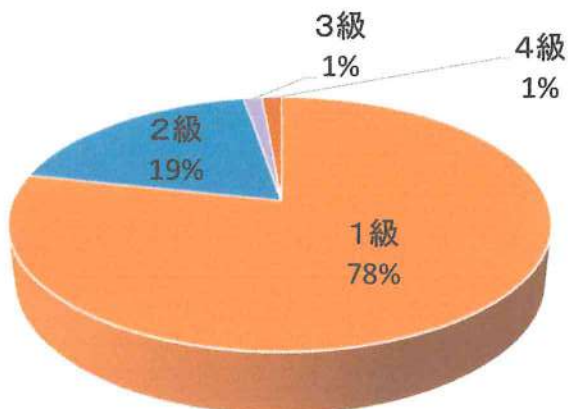
*平均区分は2022年度5.5、2023年度は5.4、2024年度は5.4でした。区分5以上が80%以上を占めています。

(9) 身障手帳等級

2025年3月31日現在

	1 級	2 級	3 級	4 級
男性	36	8	1	2
女性	22	6	0	0
合計	58	14	1	1

身障手帳等級別(施設入所 合計)



*2024年度は2022年度、2023年度同様に1級が大半を占めています(2022年度80%、2023年度は85%)。

【療護部】

(10) 出身地域別（施設入所）

2025年3月31日現在

道 央	札幌市	東 区	5	道 南	後 志 総 合 振 興 局	2
		西 区	3		渡 島 総 合 振 興 局	1
		南 区	3		檜 山 振 興 局	0
		北 区	3		胆 振 振 興 局	4
		中 央 区	1		日 高 振 興 局	0
		厚 別 区	4	道 東	十 勝 総 合 振 興 局	0
		白 石 区	5		釧 路 総 合 振 興 局	0
		手 稲 区	3		根 室 振 興 局	0
		清 田 区	4		オホーツク総合振興局	0
		豊 平 区	3		上 川 総 合 振 興 局	2
	石 狩 振興局	北 広 島 市	14	道 北	宗 谷 総 合 振 興 局	1
		江 別 市	1		留 萌 振 興 局	0
		千 歳 市	2	そ の 他 の 地 域		1
		恵 庭 市	6	合 計		71
		石 狩 市	1	*札幌市と石狩振興局等の道央エリアで80%を占め、その他全道各地からご利用いただいています。		
		当 別 町	0			
		新 篠 津 村	0			
	空 知 総 合 振 興 局		2			

(11) 身体および認知状況（施設入所支援）

2025年3月31日現在

		障害自立度					認知症自立度					
区分	人数	自立	J	A	B	C	I	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	M	なし
区分1	0											
区分2	0											
区分3	2			2			1					1
区分4	9			9				1	3			5
区分5	17			15	2		1	1	8			7
区分6	43			13	12	18	2	5	15	14	1	6
合計	71			39	14	18	4	7	26	14	1	19
%	100			55	20	25	5	10	37	20	1	27
合計	71	71					71					

*2023年度と比較し、2024年度は障害自立度Aのお客様が増加し、B以下が減少しているため障害自立度が上昇していることが示唆されます。また、認知症自立度においても認知症なしやⅠが増加、またⅡやⅣが減少していることから認知症自立度の上昇も示唆されます。今後も更なる日中活動の充実を図り予防に努める必要があります。

<参考>

障 害 自 立 度	J	何らかの障害を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する	認 知 症 自 立 度	I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している
	A	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしでは外出しない		Ⅱ	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少みられても誰かが注意していれば自立できる
	B	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ		Ⅲ	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが時々みられ、介護を必要とする
	C	一日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えに介助を要す		Ⅳ	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁にみられ、常に介護を必要とする
				M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患がみられ、専門医療を必要とする

【療護部】

(12) 医療的ケア(実人数、複数回答)

2025年3月31日現在

ケ ア 内 容		経管栄養	喀痰吸引	間歇的導尿	ストーマ処置	カテーテル	摘便・浣腸	褥瘡	疼痛の管理	皮下注射	血糖測定
人 数	生活介護	8	2	1	2	6	9	10	14	3	2
	施設入所	8	2	1	2	6	9	10	14	3	2

*2023年度と比較し、2024年度は医療的ケアが必要なお客様は増加しております。特に褥瘡処置が増え、褥瘡は高齢化より食欲不振に伴う栄養状態の悪化や痩せ（皮膚のたわみも含む）、また認知機能低下による同一姿勢時間の延長により増加。高齢化に伴い、風邪の悪化にて喀痰吸引を必要とするお客様も増えた印象です。

2-2 短期入所利用者支援状況

【ショートステイ】

2024年度

月	障 害 支 援 区 分						延利用日数	実利用者数
	1	2	3	4	5	6		
4	0	0	30	0	12	12	54	1.8
5	0	0	25	0	16	13	54	1.7
6	0	0	0	0	10	13	23	0.8
7	0	0	0	0	11	16	27	0.9
8	0	0	0	0	13	16	29	0.9
9	0	0	0	0	14	13	27	0.9
10	0	0	0	0	12	16	28	0.9
11	0	0	0	0	18	20	38	1.3
12	0	0	0	0	16	14	30	1.0
1	0	0	0	0	12	12	33	1.1
2	0	0	0	0	12	12	24	0.8
3	0	0	0	0	12	13	25	0.8
計	0	0	55	0	158	170	392	1.1

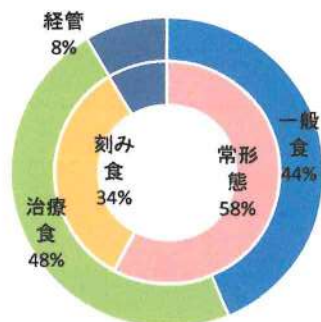
*長期ショートステイ利用終了され復職されたケース実態にともなって、2023年度実績と比較すると利用実績は下がっていますが、地域の新たなお客様の利用がありました。

短期入所支援状況年間比較

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
施設入所支援(延利用日数)	598	756	392	
施設入所支援(実利用者数)	1.6	2.1	1.1	

*2024年度は2023年度と比較すると延利用日数並びに実利用者数は減少。

(1) 食種・形態



在籍	71	人
----	----	---

食 種	一般食	31	人
	治療食 糖尿病 肝臓病 等	34	人
	経管	6	人
形 態	常形態	41	人
	刻み食 刻み・ペースト食等	24	人
	経管	6	人

(2) 食事摂取基準

一般食

エネルギー	1600	kcal
たんぱく質	60～80	g
脂質	36～53	g
炭水化物	200～260	g

(3) イベント食

行事食 / 食べ物記念日			
4 月	29 日	ナポリタンの日	11 月 6 日 ゴマの日
5 月	23 日	天ぷらの日	1 日 カレー南蛮の日
	31 日	リクエストメニュー週間	12 月 4 日 非常食実地訓練
6 月	1 日	開所記念 晩酌の日	18 日 年忘れ会食会
	22 日	手作りスイーツ&ケーキの日	25 日 手作りスイーツデー X.masケーキ
7 月	8 日	ジンギスカン	1 月 7 日 新年お弁当
	25 日	セレクトメニュー (ピザorミックスフライ定食)	22 日 カレーの日
8 月	5 日	発酵食品の日	11 日 初午稲荷の日
	29 日	のり弁の日	2 月 14 日 手作りスイーツデー バレンタイン
9 月	14 日	秋祭り	25 月 リクエストメニュー週間
	20 日	手作りスイーツ&ガトーショコラの日	27 日 晩酌の日
10 月	17 日	おきなわそばの日	13 日 手作りスイーツデー ホワイトデー
	24 日	すきやき鍋	3 月 21 日 セレクトメニュー (担々麺or炒飯)
	31 日	手作りスイーツデー ハロウィン	27 日 さくらの日
他 季節行時 : 土用の丑・敬老の日・クリスマス・お正月・七草・節分・ひな祭り 等			

(4) 週間予定献立表-抜粋

	3/16 (日)	3/17 (月)	3/18 (火)	3/19 (水)	3/20 (木)	3/21 (金)	3/22 (土)
朝食	ご飯 味噌汁(南瓜) 山クラゲ和え巻 椎カマ 山海藻 牛乳 or ハミン	ご飯 味噌汁(王ねぎ・豆苗) 人参と卵の炒め巻 ゴマ塩布 しそのみ漬 牛乳 or ハミン	ご飯 味噌汁(むやし) 納豆 中華オクラ 沢庵 牛乳 or ハミン	ご飯 味噌汁(羅摩芋) さつまいも揚げ ピーマンの炒め巻 ふりかけ 桜漬 牛乳 or ハミン	ご飯 味噌汁(なめこ) ひじきの煮め なめこ出くらげ ふきのとうのり 牛乳 or ハミン	ご飯 味噌汁(なす) 里芋の茹め和え にしん煮漬 梅漬 牛乳 or ハミン	豆パン バターロール ケチャップソー ハム コーヒーマスタード 漬物 牛乳 or ハミン
昼食	ご飯 味噌汁(えのき) 豚ジンギスカン 白菜の旨煮 おろし和え	天津丼 椎茸と豆腐のスープ 豚の唐揚げ サラダ	ご飯 お吸い物 えびフリ じゃが芋のカレー煮 いんげんと 日本茸のナムル	ご飯 味噌汁(ふのり) チキン両蛋 牛蒡の当座煮 ほうれん草のお浸し	3/21 セレクトメニュー ~ 2月に皆様から推薦したリクエストの中から 2品をチョイスしています ♪ 山菜おこわ お吸いもの 天ぷら はたての酢味噌和え A 桜々壽 中華サラダ B チョーハン ギョウザ 卵スープ 中華サラダ		
夕食	ご飯 味噌汁(ほうれん草) 唐の生煮蒸し いんげんと 白濁の炒め巻 スパゲティサラダ	ご飯 味噌汁(わらび) 炒り鶏 チンゲン菜の かにカマあなかけ うのはなサラダ	ヨーグルト ご飯 味噌汁 (大根 葉大根) 鯉魚(はっけー汁煮) 長芋ステーキ ピーマン/山菜	りんご ご飯 味噌汁 (鰯・さめさや) 煮魚(カサバ) あざりと キャベツの炒め巻 盛り合わせサラダ	黒蜜寒天 ご飯 味噌汁(白菜) 豚肉と南瓜のソテー 茄子の煮物 胡瓜の 生菜サラダ和え	バナナ ご飯 味噌汁 (チンゲンサイ) 海鮮パarg 鶏摩芋の小豆煮 里芋かめのボン酢和え	オレンジ ご飯 お吸いもの(舞茸) 牛肉の煮物 ふろふき大根 菜の花の塩酢和え

2-4 院外受診状況表

(療 護 部)

院外受診件数

2024年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
計	31	43	36	41	31	31	38	38	35	40	31	32	427
職員付き添い数	31	43	36	41	31	31	38	37	35	40	31	32	426

*加齢による眼症状などでの受診、転倒や移乗時の怪我による受診がみられました。1人で複数の病院を受診される方も増えています。

救急搬送件数

2024年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
計	0	2	0	0	0	3	0	1	0	1	0	1	8

*救急搬送先科目と原因疾患においては、内科1名（肺炎）、脳外3名（シャント不全、てんかん発作）、循環器科1名（不整脈）、呼吸器科（肺CaによるSpo2低下）、泌尿器科1名（Ba閉塞）、救急科（十二指腸潰瘍）でした。

【行事写真】

竹山桜祭り



外出レク



北海道ポッチャ選手権大会



はまなす車いすマラソン2024



秋祭り



年忘れ会食会



3. 診 療 状 況

【診療部】

外 来 患 者 月 別 実 績 表

2024年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	年度1日平均
診療日数	9	9	7	10	9	8	9	8	9	9	8	8	103	73.4
延患者数	670	612	580	672	616	642	656	622	654	652	565	622	7,563	
月1日平均	74.4	68.0	82.9	67.2	68.4	80.3	72.9	77.8	72.7	72.4	70.6	77.8		

・コロナ感染のためリハビリの実施回数減少。（7月・2月）

物 理 療 法（消炎鎮痛）実 施 状 況

2024年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	1日平均
実施数	9	9	7	10	9	7.5	9	7.5	9	9	6.5	7	100	20.9
延人数	199	171	135	211	175	156	175	162	195	183	159	160	2,081	

*今年度は、Drの診療日の変更や入浴日の変更等により、物療の実施日に変動が多くあり、1日平均が20.9名と昨年度（21.8名）より下回る結果となった。

言 語 療 法 実 施 状 況

2024年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	1日平均
実施数	4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	15.6
延人数	60	34	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	109	

*6/10 以降STが療養のため訓練未実施となり実施数、延人数ともに前年度より減少しています。

(1) 事業紹介

事業所名	対象者	特 徴
地域密着型通所介護 のびのびファイナ	介護1～5	リハビリを通して自宅でその人らしい生活を継続できるよう支援します
介護予防通所介護相当サービス のびのびファイナ	要支援1・2 事業対象者	お身体に合ったリハビリや運動を提供し、機能向上・維持を目的としたサービスです。
通所サービスC のびのびファイナ	要支援1・2 事業対象者	生活動作を中心にリハビリを行う6ヶ月間（全24回）の短期集中型リハビリです。

(2) 活動内容

のびのびファイナ(地域密着型通所介護＋介護予防通所介護相当サービス)

定員:午前18名 午後18名

【スケジュール】

午前	午後	内 容
9:00	13:00	お迎え
9:25	13:30	サービス利用開始 血圧測定・体調確認
9:40	13:40	準備体操・口腔体操
9:50	13:50	個別リハビリ マシントレーニング レクリエーション他
12:10	16:10	整理体操
12:30	16:35	サービス利用終了・お送り

(3) 事業実績

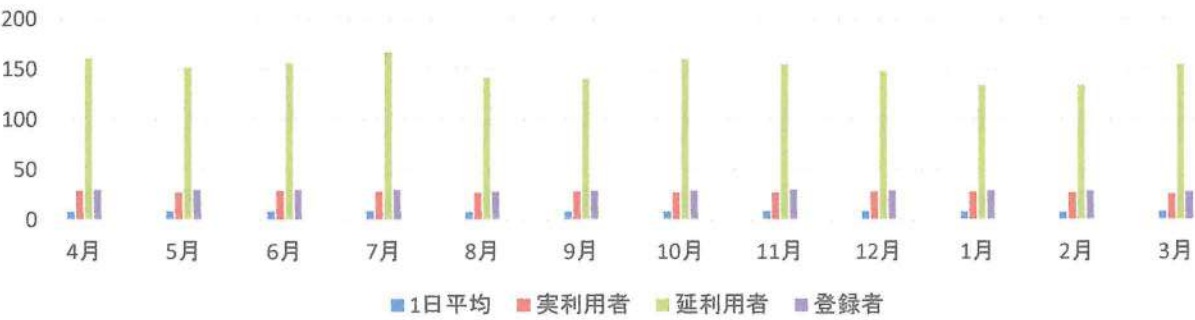
1) 地域密着型通所介護

I) 利用状況（定員数：36名/日※介護予防通所介護相当サービスを含む

（2025年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1日平均	8	8.2	8.6	8.7	7.6	8.1	8	8.6	8.2	7.8	7.4	8.6
実利用者	29	27	29	28	27	28	27	27	28	28	27	26
延利用者	161	152	156	167	142	140	160	155	148	134	134	155
登録者	30	30	30	30	28	29	29	30	29	29	29	28

（単位：人）

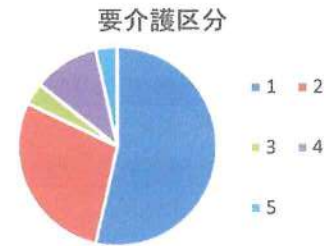


- ・ 要介護の登録者数は3月で28名。事業全体の1/4の割合となっています。
- ・ 8月はお盆時期と重なり、1・2月は感染症の流行等で平均利用者数が減少しました。

II) 利用者構成

性別	要介護区分					計
	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	
男性	6	4	1	2	0	13
女性	9	4	0	1	1	15
計	15	8	1	3	1	28

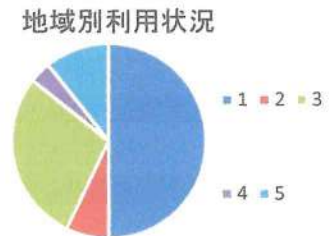
(単位：人)



III) 地域別利用状況

地区	東部地区	西の里地区	大曲地区	西部地区	北広島団地地区	計
人数	8	2	3	1	14	28

(単位：人)



- ・北広島団地地区のお客様が半数、また、東部地区のお客様も増加しています。

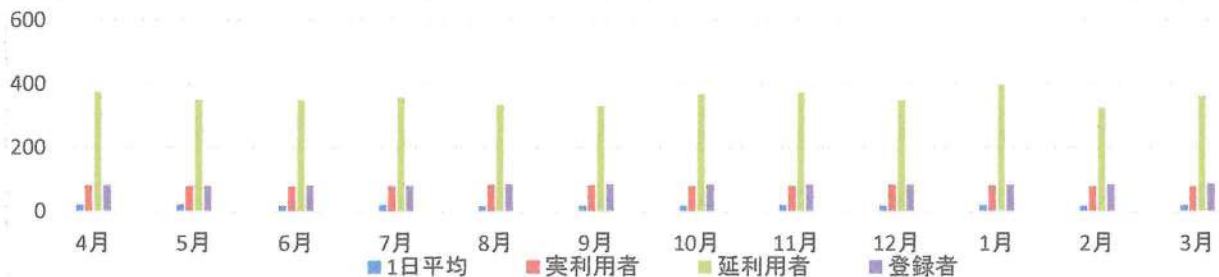
2) 介護予防通所介護相当サービス

I) 利用状況 (定員数：36名/日 ※地域密着型通所介護を含む)

(2025年3月31日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1日平均	22	22	19.4	21.7	17.6	19.4	19	20.7	19.3	19.9	18.1	20.1
実利用者	82	79	79	80	84	83	80	81	85	82	79	79
延利用者	375	351	350	358	336	331	369	373	349	399	326	363
登録者	83	81	82	82	86	86	85	85	85	84	85	87

(単位：人)



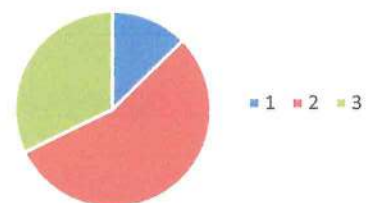
- ・登録者数は3月31日現在で87名となり、事業全体の3/4を要支援のお客様となっています。
- ・リハビリ特化型デイサービスとして、介護予防事業の役割を果たすよう努めています。

II) 利用者構成

性別	要支援区分			計
	事業対象者	要支援 1	要支援 2	
男性	6	13	8	27
女性	5	35	20	60
計	11	48	28	87

(単位：人)

要支援区分



- ・要支援1のお客様が55%と半数以上の割合となっています。

III) 地域別利用状況

地区	東部地区	西の里地区	大曲地区	西部地区	北広島団地地区	計
人数	12	10	6	3	56	87

(単位：人)



- ・北広島団地地区のお客様が半数以上で、地域に根差したサービスを提供しています。

3) 総合事業通所型サービスC

I) 利用状況 (開催日: 1回/週 定員数: 3名)

(2025年3月31日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1日平均	0	0	0	0	0	1	3	3	3	3	3	2
延利用者	0	0	0	0	0	4	12	12	8	12	11	7
登録者	0	0	0	0	0	1	3	3	3	3	3	2

(単位: 人)

- ・上半期は登録者数が0でしたが、9月から下半期に掛けては登録者数3名を推移することが出来ました。

(4) 活動の様子



- ・リハビリの他にボッチャやスカットボールなどユニバーサルスポーツにも取り組んでいます。
- ・サ高住見学会、コーラス部、ボッチャCLUBの活動などに取り組んでいます。

5-1 利用者支援状況

【障がい福祉サービス】

(1) 定員（及び登録者数）

2025年3月31日現在

	生活介護（）内は登録数	共生通所
定員	30 (69)	(16)

※報酬改定に伴い、2024.4より生活介護の定員を34名から30名に変更し、機能訓練在籍者がいないことから2024.3で機能訓練事業を廃止とした。

(2) 利用実績状況

月	生活介護（定員34名）	共生通所	日中活動合計（定員40名）	
	実利用数(1日平均)	実利用数(1日平均)	実利用数(1日平均)	実支援日数
4月	23.5	4.9	28.4	23
5月	22.9	4.4	27.3	24
6月	23.5	4.4	27.3	23
7月	24.0	4.6	28.6	25
8月	23.2	3.8	27.0	24
9月	23.6	4.1	27.7	23
10月	23.0	4.4	27.4	24
11月	22.7	4.4	27.1	23
12月	21.3	4.6	25.9	23
1月	20.4	3.8	24.2	23
2月	20.6	3.7	24.3	21
3月	21.0	4.3	25.3	23
平均	22.5	4.3	26.7	23.3

※1月～3月にかけて、体調不良による欠席や長期入院が増加し、終了となったケースも多く、実利用数が減少した。共生通所の利用実績が増加している傾向にある。

(3)-1 性別年齢別状況

		最低年齢	最高年齢	平均年齢	男女平均年齢
男性	生活介護	19.8	81.2	50.2	49.6
	共生通所	66.9	78.5	70.8	72.1
女性	生活介護	20.7	82.8	48.7	
	共生通所	69.3	78.3	74.5	

※19歳から82歳（共生型）まで幅広い年齢層の利用がある。前年度よりも平均年齢は上がっている状況。

(3)-2 性別年齢別状況

年齢範囲（歳）		15	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	合計
		5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
		24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	79		
男性	生活介護	4	2	2	3	1	4	3	10	1	2	1	2	2	37
	共生通所	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	0	2	0	9
女性	生活介護	3	2	3	4	2	5	1	2	1	5	1	1	2	32
	共生通所	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0	1	7
合計	生活介護	7	4	5	7	3	9	4	12	2	7	2	3	4	69
	共生通所	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7	3	2	1	16

※18歳から82歳まで幅広い年齢層からの利用がある。前年度と比較し、平均年齢は若干上がっている状況。

(4) 障害状況

2025年3月31日現在

	脳血管障害	脳性麻痺	脊髄損傷	頭部外傷	精神	難病	その他	手帳なし	合計
生活介護	20	15	6	2	3	7	18	0	71
共生通所	11	1	0	1	2	1	0	0	16

※重複での障がいあり

難病内訳：遠位型ミオパチー 多発性硬化症 筋緊張性ジストロフィー
CFC症候群 球脊髄性筋萎縮症 先天性無痛症 等

※近年は、精神疾患、知的障害、難病の利用者様が増加傾向にあり、多様な障害状況となっている。

(5) 障害支援区分・要介護度

	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	平均区分
生活介護	0	0	2	15	15	9	28	4.7

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度
共生通所	2	6	4	3	1	2.7

※障がい支援区分、要介護共に前年度と比較して大きな変化はない。

(6) 出身地域別

	北広島市	恵庭市	札幌市	江別市	その他市町村	
合計	49	11	15	2	8	85

※約40%の利用者様が、市外からの利用となっており、広範囲に送迎を行っている。

(7) 身体および認知状況

<生活介護>

		障害自立度					認知症自立度					
区分	人数	自立	J	A	B	C	I	II	III	IV	M	なし
区分1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分2	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
区分3	13	1	7	5	0	0	1	1	0	0	0	11
区分4	13	0	5	7	1	0	0	0	0	0	0	4
区分5	9	0	0	5	2	2	1	1	0	0	0	3
区分6	28	0	1	6	4	17	0	0	0	0	0	4
合計	66	3	13	24	7	19	2	2	0	0	0	25
%		5	20	36	11	28	3	3	0	0	0	38
合計												

<共生型>

		障がい自立度					認知症自立度					
介護度	人数	自立	J	A	B	C	I	II	III	IV	M	なし
要介1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
要介2	7	0	1	5	1	0	2	0	0	0	0	5
要介3	5	0	0	5	0	0	1	0	0	0	0	4
要介4	3	0	0	3	0	0	2	1	0	0	0	0
要介5	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
合計	17	0	1	14	2	0	7	1	0	0	0	9
%		0	6	82	12	0	41	6	0	0	0	53

(8) 医療的ケア(実人数、複数回答)

ケア内容		経管栄養	喀痰吸引	間歇的導尿	ストーマ処置	カテーテル	排便・洗腸	褥瘡	疼痛の管理	皮下注射	血糖測定
人数	生活介護	12	10	4	0	4	6	5	1	0	1
	共生通所	0	1	0	0	1	0	1	1	2	0

※重複あり

※医療的ケアを必要とする利用者様が増加しており、ニーズも高い状況にある。特に最近では若年層からのニーズが高い傾向。

レクリエーション種目	実 施 月	内 容
ほのぼのくらぶ	通年	スヌーズレン、制作活動、水遊び、雪遊び、音楽活動
外 出 レ ク	5～10	お花見、新千歳空港、小樽、恵庭道の駅、サーモンパークポッチャ交流会、旧島松駅通所
運 動 会	6	玉転がしリレー、玉入れ、借り物競争、棒サッカー
夏祭り	8	射的、魚釣り、ヨーヨー釣り、焼き鳥、焼きそば、カレーライス、唐揚げ
年 忘 れ 会 食 会	12	ビンゴ、法人バンド、V0チアダンス、V0縄跳び
グループ活動等	通 年	生産活動、ほのぼのクラブ、出店（ふれてフェス等）、麻雀、制作体験会、調理活動

(10) 地域生活支援事業 ～ 日中一時支援 登録者数 14名（うち日中一時のみ利用 14名・生活介護併用 1名）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延利用回数	102	126	117	117	130	105	108	110	112	112	101	91	1331
実利用人数	19	19	18	18	20	17	17	19	17	17	17	13	211

※児童デイ利用者の入浴ニーズは高く、併用者も多い。利用実績は昨年度よりも増となっている。

【レクリエーション風景】



【ボランティア キッズネイル】

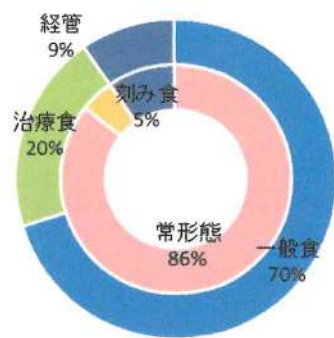


【生産活動】

(11) 食事提供状況

2025年3月31日現在

(1) 食種・形態



在籍（食事なし除く） 85 人		
食種	一般食	53 人
	治療食 糖尿病 肝臓病 等	20 人
	経管	12 人
形態	常形態	59 人
	刻み食 刻み・ペースト食等	14 人
	経管	12 人

(2) 食事摂取基準

一般食		
エネルギー	600	kcal
たんぱく質	24	g
脂質	17	g
炭水化物	95	g

(3) イベント食

行事食 / 食べ物記念日	
4 月 2 日 開所記念日	10 月 5 日 みなみ祭り
5 月 29 日 セレクトメニュー	11 月 日
6 月 13 日 セレクトメニュー	12 月 14 日 会食会
7 月 17 日 夏野菜メニュー	1 月 7 日 お祝い御膳
8 月 16 日 屋台メニュー	2 月 13 日 鍋
9 月 4 日 ジンギスカン	3 月 3 日 ひな祭り
5 日	

(4) 週間予定献立表

2024年 週間予定献立表 地域サポートセンター みなみ						
	12月9日(月)	12月10日(火)	12月11日(水)	12月12日(木)	12月13日(金)	12月14日(土)
昼食	ご飯 さつまい はんぺん磯辺焼き 里芋の煮物 セロリのマリネ	ご飯 味噌汁(卵・葱) 豚のピカタ焼き つきこんにゃくの金平 青のりポテトサラダ	ご飯 お吸いもの 鶏肉照り焼 スナッペンとうの塩炒め 紅あずまサラダ	ピース御飯 味噌汁(キャベツ) 魚照り焼 卵豆腐 なます	ご飯 生薑汁 かに玉 牛肉とキャベツの甘味噌炒め ささげの和え物	会食会
	おやつ バイン	梨	りんご	バナナ	オレンジ	

5-2 利用者支援状況

【障がい児通所支援】

(1) 定員（及び登録者数）

2025年3月31日現在

	児童発達支援登録数	放課後等デイサービス登録数
定員（5名）	1	20

※定員5名に対する登録者数は横ばい。新規登録者が減少傾向。

(2) 利用実績状況

月	児童発達 ・ 放課後デイ	
	実 利 用 数（1日平均）	実支援日数
4 月	4.1	23
5 月	5.1	24
6 月	4.6	23
7 月	4.9	24
8 月	4.9	24
9 月	4.9	22
10 月	4.7	25
11 月	4.6	23
12 月	4.8	23
1 月	4.5	23
2 月	4.4	21
3 月	4.2	23
平 均	4.6	23.2

※感染症の家族感染が多かったです。突発的なキャンセルも多く実利用数5.0を超える事ができませんでした。

(3) 性別年齢別状況

		最低年齢	最高年齢	平均年齢	男女平均年齢	
					児 童 発 達	放課後デイ
男 児	児 童 発 達				16歳7ヶ月	14歳1ヶ月
	放課後デイ	7歳2ヶ月	18歳8ヶ月	13歳11ヶ月		
女 児	児 童 発 達	16歳7ヶ月				
	放課後デイ	7歳10ヶ月	18歳11ヶ月	14歳4ヶ月		

※高校卒業（18歳）まで利用する方がほとんど。新規の児発の利用者のが少ないです。

(4) 医療的ケア

ケ ア 内 容		胃ろう	経鼻	SC	エアウェイ管理	酸素	呼吸器	導尿	嚥下時座薬挿入	排便管理	気管管理
人 数	児童発達	1	0	1	0	1	0	0	1	1	0
	放課後デイ	6	2	9	2	10	0	1	9	2	2

※一人の利用者で複数のケア実施あり

※医療ケアの実施に関しては各家庭での状況（方法）に合わせる様努めている。

(5) 障害状況

		脳障がい	遺伝性疾患	てんかん	先天性	脊髄疾患	代謝疾患	側弯症	染色体異常	発達障がい	その他
人 数	児童発達	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0
	放課後デイ	15	2	9	4	2	1	3	1	1	1

※重複障害あり

(6) 出身地域別

		北広島市	札幌市	恵庭市	江別市	千歳市	長沼町	...	...	...	...
人 数	児童発達	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	放課後デイ	12	1	2	1	4	0	0	0	0	

レクリエーション種目		内 容
季節の製作	通 年	花、かぶと、ちょうちょ、シャボン玉、きんぎょ、短冊、ハロウィン、はっぱ、うさぎ、雪の結晶、サカナ、クリスマスカード
季節の行事	通 年	水遊び、雪遊び、畑作り（種まき、水まき、収穫）、七夕、書初め、豆まきお祭りごっこ、ハロウィン仮装、ひな祭り、入学・卒業をお祝いする会、端午の節句、クリスマス、ピエロショー、
外出レク	通 年	桜花見、ドライブ、桜祭り、ふれてまつり、ともに学芸会、センター祭、消防見学、恵庭花ロード、ともに運動会、避難訓練、恵庭花ロード
調理レク	通 年	かき氷、パン作り、プリン
日々の活動	通 年	散歩、ベネッセレク、プラザコ、誕生会、絵本、ドッジボール、ベテラン、ボウリング、カラオケ、ぬりえ、シャボン玉、ハンモック、卓球、キャッチボール、魚釣り、ボードゲーム、スマートボール、かるた、ハンドベル、プランコ、じゃんけん大会、カードゲーム、ボールプール、アイロンビーズ

※季節の行事は季節感を重視し、各月、週単位で行っています。製作で作った作品は壁面に展示するようにしています。

【レクリエーション風景】



【 桜花見（5月） 】



【いこーよ（10月）】



【 消防見学（8月） 】



【 ピエロショー（12月） 】

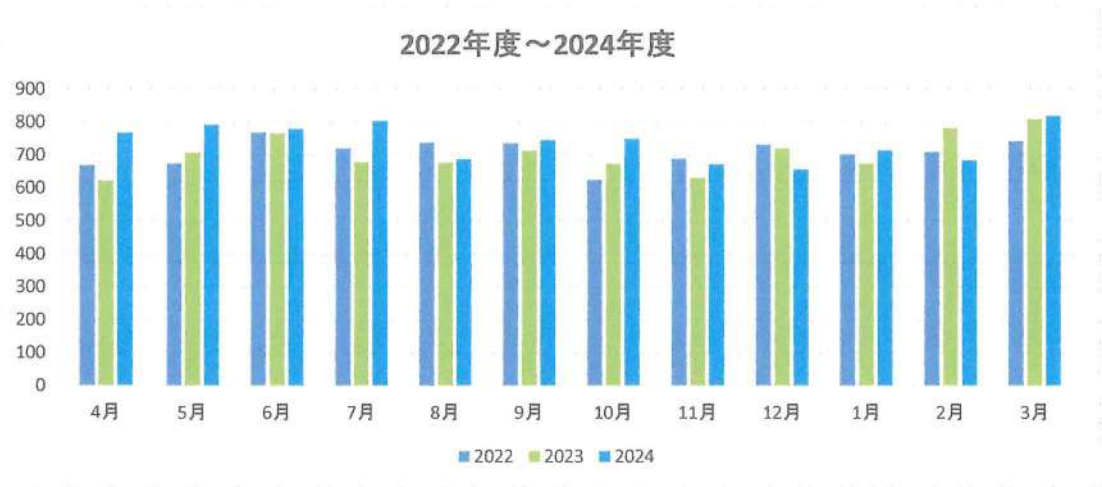
6. 障がい者生活支援センターみらい事業実績状況

(1) 月別相談件数

2024年度

*同一利用者に関わる相談は一日1件で集計

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
相談件数	767	793	779	804	688	746	748	672	657	715	685	820	8,874

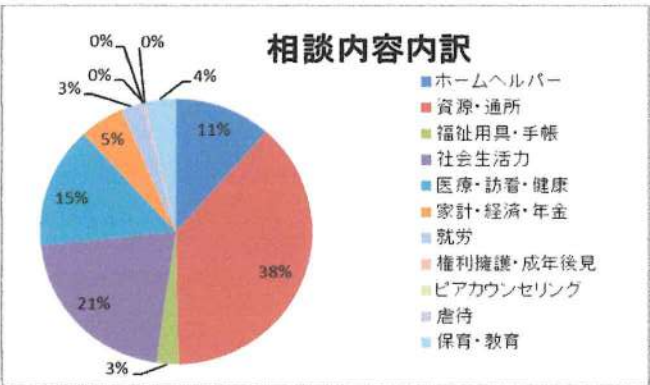


(2) 内容別・形態別・障害別・地域別相談件数(2024年度)

*受けた回数をそのまま集計している。(内容が重複している相談は除く)

① 相談内容内訳

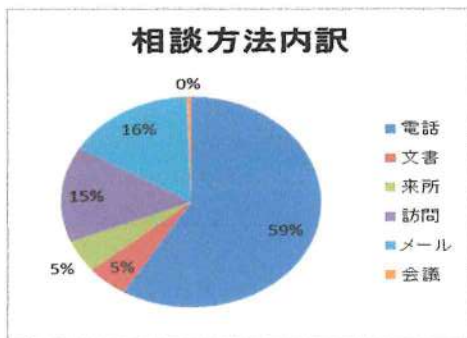
相談内容内訳	()内は前年度人数
ホームヘルパー	1,439 (1,866)
資源・通所	4770 (4,372)
福祉用具・手帳	326 (394)
社会生活力	2,617 (2,820)
医療・訪看・健康	1,852 (1,837)
家計・経済・年金	660 (635)
就労	318 (258)
権利擁護・成年後見	27 (36)
ピアカウンセリング	15 (12)
虐待	25 (5)
保育・教育	449 (333)
合計	12,483 (12,568)



総相談件数は昨年度に続き12,000件を超えて高止まり状態であるが、のべ「相談件数」において2～3月は昨年比より大幅に増加している。特に3月は過去最高数となっており、増加要因として、他市からの転入者や新規の児童デイ利用希望が集中してあったこと、新年度に向けてサービスの変更・追加を希望する方が多かった事による。「相談内容」では児者共に医療連携を含めた他機関連携が増えている。また児童に関しては学校や児童相談所との連携機会が増えている事が特徴として上げられる。

② 相談方法内訳

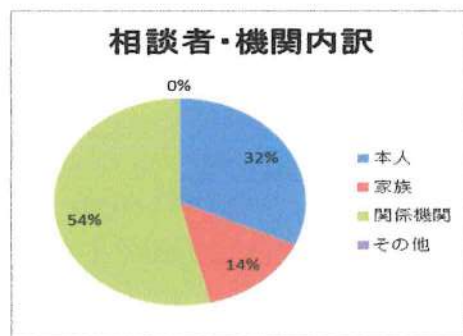
相談方法内訳 ()内は前年度人数	
電 話	8,362 (9,031)
文 書	738 (779)
来 所	699 (660)
訪 問	2,117 (1,962)
メ ー ル	2,260 (1,887)
会 議	74 (44)
合 計	14,250 (14,363)



昨年よりメール件数が大幅に増加。LINEを含んで計上しており、特に児童の家族との連絡調整にLINEを活用している事が影響している。連絡ツールとして欠かせないものになって来ている。訪問についても増加傾向が続いている。

③相談者・機関内訳

相談者・機関内訳 ()内は前年度人数	
本 人	4,593 (4,370)
家 族	2,086 (1,911)
関係機関	7,761 (8,127)
そ の 他	7 (7)
合 計	14,447 (14,415)



総数としては昨年同様だが、本人・家族からの直接の相談が増えている。

(3)-1 相談数・相談実人数・新規相談数の比較

2024年度

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
相 談 件 数	7,503	7,868	8,050	8,507	8,458	8,874
相 談 実 人 数	439	426	425	437	441	475
新規相談件数	44	41	33	49	52	54

相談件数は開設以来最高の数値となった。新規相談数は昨年より増加。(のべ)相談数は前年とほぼ同様だがコロナ禍にあった年に比べ、相談実人数は増加傾向である。一人に対する相談頻度の増加や長期的な相談支援になるケースが多くなってきている。

(3)-2 相談実人数詳細

2024年度

	身 体	重 心	知 的	精 神	発 達	その他	実 人 数
障 が い 者 (2023年度)	82 (76)	13 (12)	126 (124)	84 (77)	19 (21)	11 (10)	335 (320)
障 が い 児 (2023年度)	9 (8)	7 (7)	42 (35)	0 (0)	82 (71)	0 (0)	140 (121)
計	91 (84)	20 (19)	168 (159)	84 (77)	101 (92)	11 (10)	475 (441)

全体の相談実人数は増加。特に障がい児が増加している。(前述の通り、児童デイ利用を希望する障がい児の増加が影響していると考えられる。)

(4)-1 ピアカウンセラー活動内容

2024年度

日（曜日）	講話内容	学校名（参加人数）
7月3日（水）	肢体障がいについて	北広島市立北の台小学校5年（60名）
8月30日（金）	〃	北広島市立大曲東小学校4年（73名）
11月20日（水）	〃	2024年度社会福祉法人北海長正会新規採用職員研修
3月26日（水）	〃	2024年度社会福祉法人北海長正会新規採用職員研修
4月30日（火）	聴覚障がい・手話体験	北広島市立東部中学校3年（137名）
5月10日（金）	〃	北広島市立大曲東小学校4年（73名）
6月7日（金）	〃	北広島市立東部中学校2年（109名）
8月31日（土）	〃	市民講座（東部地区生涯学習振興会主催）
9月18日（水）	〃	北広島市立双葉小学校4年（53名）
9月19日（木）	〃	北広島市立西部小学校5年（21名）
10月4日（金）	〃	北広島市立大曲小学校4年（82名）
10月24日（木）	〃	北広島市立広葉中学校1年（47名）
10月31日（木）	〃	北広島市立西の里小学校5年（65名）
11月12日（火）	〃	北広島市立大曲中学校2年
12月10日（火）	〃	北広島市立西部中学校2年（41名）
2月21日（金）	〃	みらい塾（10名）
2月28日（金）	〃	北広島市立西の里中学校1年（60名）

(4)-2 こころの交流会実施状況 単位：人

2024年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
参加者	7	7	5	5	7	4	5	5	4	3	6	3	61

基本的には集合で開催、希望者に応じてオンライン参加を可能として行った。継続開催を求める内容（テーマ）については、複数回、定期開催いずれも行っており、市内の各団体が主催する行事（アートは自由だ展、ボッチャ大会等）に交流会メンバーで参加する等、交流会を通じて地域参加の機会となっている。

(4)-3 発達障がい者当事者会 ボンコツクラブ 単位：人

2024年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
参加者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

活動実績なし。

(5) 計画相談件数（サービス等利用計画作成数）

2024年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計
計画相談支援	新規	19	12	20	19	16	41	28	11	17	21	16	37	257	823
	継続	43	54	58	58	43	49	35	44	44	41	33	64	566	
障害児相談支援	新規	9	10	12	11	6	9	4	9	7	7	6	27	117	223
	継続	8	11	6	7	7	10	15	10	7	8	10	7	106	
地域移行支援	新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
地域定着支援	新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
新規月別 小計		28	22	32	30	22	50	32	20	24	28	22	64	374	
継続月別 小計		51	65	64	65	50	59	50	54	51	49	43	71	672	
月別 合計		79	87	96	95	72	109	82	74	75	77	65	135	1046	

計画作成総数については前年度より微増。上記の作成月以外にも必要に応じて介入し、より良いサービス提供がなされるよう対応している。成人、児童ともにそれぞれの利用しているサービス内容に基づき定期的なモニタリングを実施し状況把握をする事により、新たな課題や介入が必要な事案が判明し、しかるべきサポートにつなげるケースも増えている。

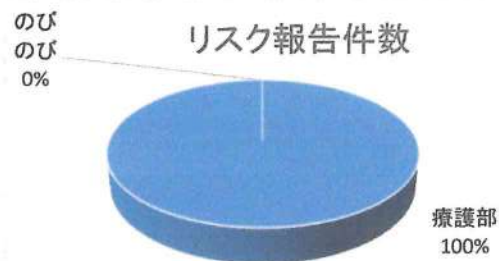
7-1. リスクマネジメント報告

～ 事故・ニアミス報告より ～

2024年度

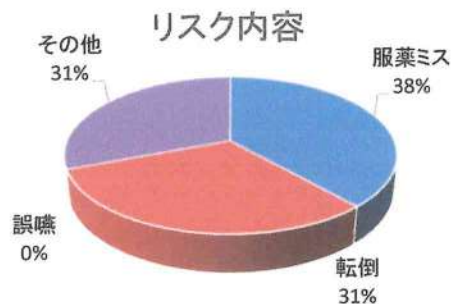
(1) リスク報告件数

療 護 部	13 件	100.0%
の び の び	0 件	0.0%
計	13 件	100.0%



(2) リスク内容

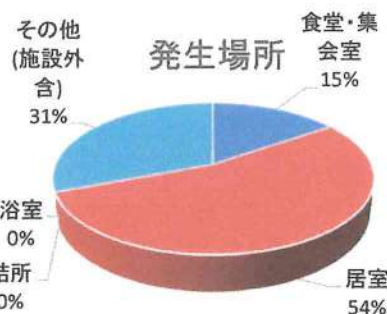
服 薬 ミ ス	5 件	38.5%
転 倒	4 件	30.8%
誤 嚥	0 件	0.0%
そ の 他	4 件	30.8%
計	13 件	100.0%



(3) 発生場所

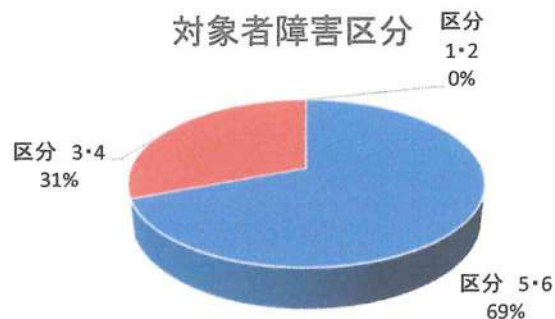
食 堂 ・ 集 会 室	2 件	15.4%
居 室	7 件	53.8%
詰 所	0 件	0.0%
浴 室	0 件	0.0%
その他(施設外含)	4 件	30.8%
計	13 件	100.0%

その他に発生場所不明2件を含む



(4) 対象者障害区分

区 分 5 ・ 6	9 件	69.2%
区 分 3 ・ 4	4 件	30.8%
区 分 1 ・ 2	0 件	0.0%
計	13 件	100.0%



(5) 発生時間帯

日 勤 帯	9 件	69.2%
夜 勤 帯	4 件	30.8%
計	13 件	100.0%

時間帯不明1名



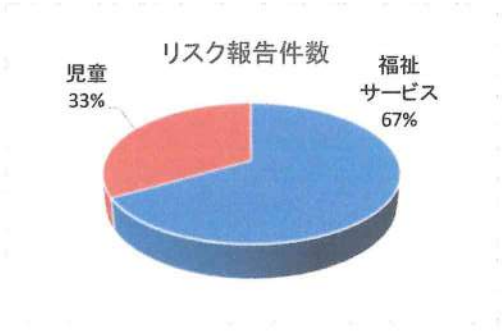
7-2 リスクマネジメント報告（障がい福祉サービス・障がい児通所）

～ 事故・ニアミス報告より ～

2024年度

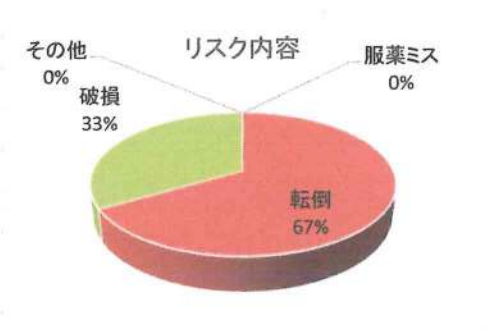
(1) リスク報告件数

福祉サービス	4 件	78.3%
児 童	2 件	21.7%
計	6 件	100.0%



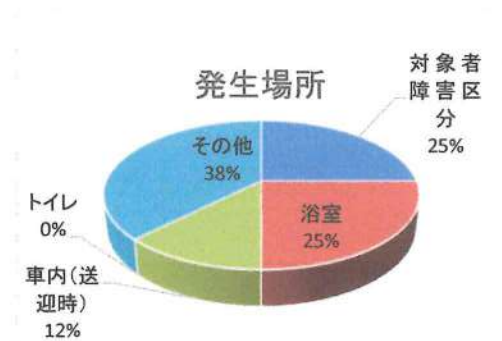
(2) リスク内容

服薬ミス	0 件	0.0%
転倒	4 件	66.7%
破損	2 件	33.3%
その他	0 件	0.0%
計	6 件	100.0%



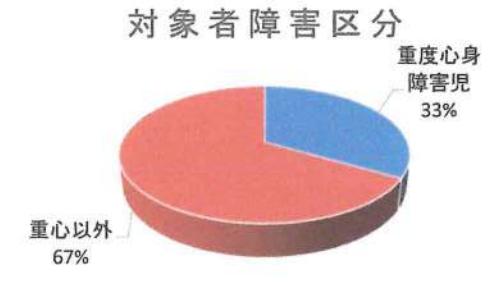
(3) 発生場所

各活動室	2 件	12.5%
浴室	2 件	12.5%
車内（送迎時）	1 件	6.3%
トイレ	0 件	0.0%
その他	3 件	18.8%
計	8 件	100.0%



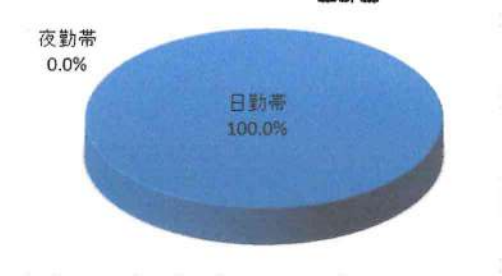
(4) 対象者障害区分

重度心身障害児	2 件	16.7%
重心以外	4 件	33.3%
計	12 件	100.0%



(5) 発生時間帯

日勤帯	2 件	100.0%
夜勤帯	0 件	0.0%
計	2 件	100.0%



様式1

2024年度 総務課 事業総括

主管 総務課

事業方針	
総務課の役割は窓口業務、請求業務、給与賃金、各種手続等の労務管理の他、医事業務、施設管理、給食業務と多岐に渡る。それぞれがお客様、職員の為を考え、法人基本理念および倫理綱領に照らし合わせて行動していく。	
制度改正・法改正等が事業を継続していく上で、大きな影響を受けることを念頭に置き、日頃より情報を収集し各事業が、健全かつ安定した事業運営が行えるように側面的な支援を行っている。また、少人数で業務を行う部署として、書類のペーパーレス化や補助金を利用した労務管理のIT化を検討し業務のスリム化を目指す。慢性化している人材不足については、引き続き人材確保を行うとともに、新たな人材確保の方法を検討する。また職員が辞めない環境づくりを進める。地域とのつながりを大切に、地域行事へ積極的な参加を行い地域との信頼関係を構築する。	
重点事業項目	
<庶務係> ◇庶務係は施設の入り口として謙虚に努め、利用者、ご家族、職員、外部のお客様に對し生活を含めた全般をサポートする役目を担っているということを念頭に置き、信頼される庶務係（事務室）となるよう業務展開していく。 ◇4月より報酬改定、規定変更とあり、内容の把握、整理は必要だが、特にシステムの変更で初めて処理することが多々あるため、情報を共有し正確に処理出来るよう努めていく。 ◇庶務係は利用者、職員に對し継続的なサービス提供や福利厚生の実施をはかれるような情報や企画の提供に努める。ただ個人情報扱いが複雑化しているためきちんと課内でも精査し利用者、職員共に安心し頼られる体制を維持していく。 <施設業務係> 施設管理部門 ◇建物、設備の管理及び維持に努める。◇各保守点検の見直し。定期点検の時期の再検討。 ◇法人内での協力体制の強化をし、効率的な車両管理及び除排雪を行う。 ◇光熱水費及び燃料費の効率的な使用と使用量の低減を図る。 医療事務部門 ◇外来患者対応業務等を速やかにミスなく行う。 ◇保険請求業務のチェックを行い算定漏れや査定・返戻減らす。 <給食係> ◇法人アクションプランや社会情勢・災害等、様々な変化が生じても対応可能な柔軟性・多様性のある組織（給食係）作りを行う ◇「お客様によるこんなでもらえる」且つ「お客様本位」である食事提供を行う	
【上半期評価】	【最終評価】
庶務・必須業務が滞ることがないよう今は現状維持に努める。下半期も継続していく。 施設～計画通りに進んでいるが各自主点検など自ら進んで来ない時間が多々ある。 医事～オラクル資格確認の利用実施に向けて、声掛けを必ず行う。他医療機関からの薬の情報を看護師等から得て、査定されないようにする。 給食～保主体の大きな給食行事は困難であったが、他起案に對し最大限の協力を行う事で、お客様に喜ばれている間わりが持てた。又、問題意識をもって業務にあたったり提案する姿勢が強くなりつつあった。	庶務～毎回の環境の変更が急すぎて理解が深めることが出来ないうま4月スタートを迎えている。職員に對しての対応に不安が残る。今年度は給与明細、年末調整等のシステム導入をしたが、職員視点では初回という事で大変な面はあったが大きな製品もなく進んだ。事務面では業務の効率化には大きくはつながらず、単体のシステム導入ではあまり効果はないと感じた。 施設～計画通りに進んでいるが各自主点検など自ら進んで来ない時間が多々ある。 医事～滞りなく業務を行えたが、各業者の変更が予定されておりミスなく進めたい。 給食～数年前から状況変化に動じない組織作りをしたため余力のある運営にむけ尽力した結果、今年度は「お客様本位」の視点で各職員スキル向上と課題改善に取り組む事ができた。

様式1

2024年度 会計課 事業総括

主管 会計課

事業方針	
経理は「経営管理」の略称です。経理は各部署のお金や情報の管理を担います。そして経理が管理する範囲は広く組織全体に及び、迅速かつ正確な業務の遂行が求められます。そして最も重要な役割として、経営幹部が意思決定する際、必要な情報を提供することが挙げられます。しかし経営への積極的関与ができていないのが実情です。入出金の処理管理、決算業務、予算・実績管理、物品管理が経理業務の大半を占めているからです。さらに本則課税、インボイス、電子帳簿保存の対応もあることから、これらの処理業務をいかに合理的かつ効率的に対処できるのかが今年度の課題であり、その中で経営のサポートとしてどこまで役割を果たせるかが重要と考えます。	
重点項目	
1) 決算までのプラン設定。 2) キャッシュフロー（資金の流れ）を適正に管理する。 3) 財務の健全化を高める。 4) 新しい制度に伴う適正かつ正確な会計業務の遂行。 5) 経営状況の把握と提供。	
【上半期評価】	【最終評価】
決算については計画どおりに終わることができています。 決算業務に並行して、例年になく6月理事会での予算補正にも対応ができています。 課題は、インボイス制度が予想以上に複雑であり、経理の事務処理が煩雑化しています。 制度の理解と対応、同時に業務効率化に努めます。	日常的な経理業務について期日までに完了することができている。それに対する業務の精度も向上できています。 本則課税制度についてはこの1年で理解を深めることができました。同制度と並行してインボイス制度、電子帳簿保存法の知識と業務向上はまだ発展途上にあるため継続して情報収集とスキルアップに努めます。 また、これからの会計課の体制も今後の課題であります。

2024年度 児童発達支援・放課後等デイサービス 事業総括

主管 障がい地域支援課通所支援係

事業方針	
法人の基本理念に沿い「安心して通う」「ご家族に寄り添う」「不安を与えない」の3点を引き継ぎ職員意識の中での重要事項とし、チーム内で切磋琢磨しながらより一層、サービス質向上を図りたい。重症心身障がい児、医療的ケア児の利用者が家庭での生活を継続していく上での様々な困難さを、家族や個人の身の課題とせず地域課題として関係機関（医療、学校等）との連携、情報交換を行い発信していく。日常的な関わりを通して、ご家族からの相談や職員の気づきを丁寧に拾い、発信する役割を担える様目指していく。又、災害時の不安を抱えるご家庭も多く非常災害時場所としての機能や役割を再度整理する。	
利用者の療育面ではそれぞれの障がい状態に応じたリハビリの提供による身体機能の維持や日中活動の充実を図り、積極的に楽しい行事・製作活動・外出レク等を取り入れ色々な体験を通して成長を促す。体調不良、入院、ショートステイ利用等による突発的なキャンセルが多数ある現状の中、今後も稼働率の安定を図るため、登録人数の確保（新規利用者）やキャンセルを見越した細かな調整等により安定した運営を図って行きたい。又、少人数スタッフであるゆえに退職者や休みが出た場合の影響は大きくケア低下に直結しない様、確実なケア技術等の継承体制づくりをしていく。	
重点項目	
1) 安心、安全な支援を提供 ・常に安心安全に過ごせる居場所となる。（レスパイトケアの役割も果たす） ・一人ひとりの思いを大切に安全な医療的ケアが提供できるよう、他機関との密な連携を図る。 ・日中一時支援サービス（入浴）と併せた支援の提供。 ・小さな体調の変化を把握し、緊急時の迅速な対応や家族連絡等、安心できる環境の維持を図る。 ・非常災害訓練等を定期的に実施し、安心して過ごせる場を提供する。	
2) 療育活動の充実（楽しい経験・遊びの提供） ・外出レク等を通して好きなことを発見し繰り返し提供することによって発達を促す。 ・楽しい事を提供するため、個々のスキルを上げ常に楽しむ。その上で自身の健康管理を行う。 ・未来を見据えた事業体制を検討し、継続的な事業の運営に努める。	
【最終評価】	
今年度は、突発的なキャンセルが出ても安定した稼働率確保の為1日の利用人数をマックス8人まで予定しました。積極的に空き待ちの声掛けも行っており達成率100%超えは、1度しかありませんでしたが高め安定の稼働率で前期は終えることが出来ました。後期も変わらず継続していきたいです。レスパイトの役割も継続して行うことが出来ており家族が安心して相談してくれるようになっていると感じております。 読み聞かせVOを定期的に利用できるようになりました。法人の大根マンボを積極的に取り入れ子ども達と楽しく踊ることが出来るようになってきました。今後に向けて音楽を取り入れていき、安全を確保し時間の配分を工夫しながら医療的ケア児の外出レクを行なっていきたいです。 未来を見据えた事業体制、継続的な事業の運営が出来ようように後期は本格的に検討していきたいです。	前期同様稼働率を上げる為の努力は怠らざり行いましたが、稼働率100%超えは低め安定の結果になってしまいましたが、要因は突発的な体調不良、長期入院、ショートステイ利用等によるキャンセル数の増加と職員不足のため安全にお受入れできないと判断せざるを得なくキャンセル待ちの方にお声がけできる回数が減ってしまっただけにすぎません。 読み聞かせVOは、好評の為、来年度も継続していきます。音楽を取り入れる事ができていないので来年度の課題としていきます。五感刺激に沿って、楽しい遊びを通して療育の提供について検討を行っていきます。 ご家族のレスパイトの役割を意識してありますが、ご相談にすべて対応出来ない状況も出て来ております。 せない事に職員がジレンマを感じております。 児童サービスが再開後、5年経過する中、再開時の思い（事業の継続性）を第一に考えていますが、未来を見据えた事業体制、継続的な事業の運営について職員が不安を抱えながら業務に当たっている状況です。環境、物理的な面から医療的ケア児、重症児を近郊で受け入れられる場所は、みなみはないと考えております。 常に子ども達、ご家族に寄り添い、安心できるサービスを提供して行ける様、職場環境を築いて行く必要性を感じています。

2024年度 障がい福祉サービス事業所みなみ 事業総括

主管 障がい地域支援課

事業方針	
法人基本理念に基づき地域で暮らすどのような障がいのある方にも、その人らしく自立した日常生活を営むことができるよう、お客様の意思決定を支援し、お客様も安心してサービスを利用して頂けるよう努めていく。お客様、ご家族が何を求めているのかを考え、障がい者の重度化・高齢化を見据え、変化を促すニーズや課題を敏感に捉えつつ柔軟なサービス提供を行う。 みなみの強みとしている各専門職による専門的ケアをより充実させ、入浴や個別的なリハビリ、個々の好みや能力に沿った日中活動や生活活動の継続的な提供。さらに、みなみを利用する中で、プラスαの経験や体験が出来るよう、活動の充実を図って行く。幅広い年齢層の交流の中で、学びや成長を感じて頂ける事や訪問販売、理美容、各種制度申請の補助や補装具修理など、在宅生活での困り感を解消する支援を行い、障がい者の地域生活を支える資源としてみなみ独自の魅力、強みについてのPRや地域交流を進めながら認知度を高めていく。 上記支援を実施するたため、専門資格や職種ごとの役割は異なりつつも、それぞれがチームの一員であるチームワーク意識を大切に、意見交換の中でチーム力を高めつつ、質の高いケアの提供、各職種の専門性を生かした一体的な支援を目指す。	
重点事業項目	
1) ケアの質を高め、満足度の高いサービスを提供し、安定した利用実績を残す ・多様な障がい状況に対応したケアや活動の充実を図る。 ・変化化する社会情勢や地域状況を見極め、柔軟なサービス提供を行う。 2) 支援力の向上、チームで一体感を持った支援体制を作っていく ・日頃から『ほうれんそう』の重要性を意識し、ミーティングの機会等、多職種連携強化を図る。 ・個々に合わせたケア方法について、職員間（スタッフ会議、ケア会議）で活発な意見交換の機会を作る。 3) 地域資源の一つとしてみなみ独自の魅力の発信を強化していく ・みなみ独自の魅力を SNS やパンフレット等多様なツールを活用し、地域や関係機関へのアピールを進め認知度を上げる。 ・ボランティアの活用や地域の活動への参加等、地域住民との交流機会を拡大させる。	
【最終評価】	
報酬改定に伴い、定員削減を行い減収幅を最小限に出来た事や入浴加算など取れる加算については請求し、また一つ上の加算を請求するなど体制を整えたこと、スタッフ一人ひとりが事業計画を意識し業務内容の整理や工夫を行う中で新規利用や利用増回を受け入れることに取り組みだ結果、昨年度よりも良い実績を残すことができた。 稼働率を上げる事だけに目を向けるのではなく、サービスの質を下げず、お客様に喜んでもらえるサービスを常に考えながらイベントの実施などを行い、イレギュラーな利用にも繋げることができた。麻雀や制作体験会では、多くの地域の方に来ていただき、参加者数も増加している。その時だけの関わりで終わるのではなく、信頼関係を築き長い繋がりを持てるようにしていく。	上半期の収入は、概ね目標額に達することができたが、12月以降の下半期はコロナウイルスやインフルエンザなどの感染症による欠席や天候不良により市外からの家族送迎が困難となり欠席に繋がるケースが目立った。また、予想外に感染症罹患後、在宅復帰が難しくなるケースも数件あり稼働率低下に大きな影響を及ぼした。 しかし、人材不足がありながらもお客様にみなみで楽しんで頂けるように職員が切磋琢磨しレクリエーションや行事を企画し提供することができたことは満足度も繋がっている。 地域交流を再開してから、少しずつではあるが土台作りができてきたと感じており、次年度は更に発展させ地域との関わりを広げられるよう取り組んでいく。

2024年度 障がい者生活支援センターみらい 事業総括

主管 障がい者生活支援センターみらい

事業方針

毎月の全職員ミーティングの類に事業計画の進捗状況の検証を行いながら業務に取り組む。事業所外での資源をフル活用で期間以上の成果は得られた。前年までのアクションプラン、事業計画、実績で得られた取り組みとの連続性を意識して、法人理念に基づき地域で暮らす障がい者への相談支援に利用者を本位で取り込む。個別の相談支援業務と共に、みらいの目指す活動の方向性を「一人ひとりが自分から中心の地域社会」を目指して取り組む。相談業務の効率化を図るため、取り組みでチーム分け（計画相談や障がい者相談中心のAチーム、委託相談・障がい者（成人）中心のBチーム）は継続して行くと共に、各相談員の業務分担についても柔軟な対応を検討する。

相談支援（一般相談、計画相談）については今まで同様サービス等利用計画の作成や時期管理を徹底し、確実なサービス更新・モニタリングの遂行を心がけると共に、数値達成に向けて毎年課題となっている相談支援のバランスの見直しと相談員の配置増に関し、今年度は計画相談支援を元に具体的な提案を行う。利用者の状況としては、①関わる人数が増えている②精神的に不安定な方が多く相談時間が大幅に増加③家庭環境も困難な状況にある方が多い（家族全体への支援が必要）、④関わる機関が多岐多様、等が挙げられる。そこで効率化をできる事とそうでないことを見極めながら、相談員が疲弊しないようなバランス、関わり方・担当する件数を探していきたい。

第3期アクションプランで、趣味や嗜好、年齢に応じて楽しくつながりを持てる様々な活動支援「あなたとコネクト」「ちいきとコネクト」事業を進めた。例として①みらいが提案し実行委員会形式で、絵画展「アートは自由だ！展」を開催し芸術文化を通じ地域の繋がりができた。②みらい相談者・地域サポートセンターみらいのみ利用者と職員、社会福祉協議会、ボランティアの連携を調整し、地域活動サークル「新しいイメージ・場所・みなみ」の定期開催につながった。それ以外にも地域活動へ積極的に参加した。この様にアクションプランの「種まき」→「育てる」活動として取り組むことが出来た。第4期アクションプランとして「一人ひとりが自分らしくいられる地域社会」を目指し、前年までの事業を統合した「みんなでソングウタ事業」を展開して、引き続き地域で一人ひとりが自己を表現できる場や機会の創出に力を入れる。

重点項目

- 職員個々やチームでの相談支援力の向上を図る（お客様の役に立てるように・信頼は接し方から）
- チームみらいの充実を図る（力の出るほうれんそう・信頼は接し方から）
 - 職員一人ひとりが抱え込み、孤立する事のない横断的共有やケース対応の体制を作る。
 - 事務作業の効率化に向けた環境整備を進め、相談支援（本来業務）の時間確保に努める。
 - ・災害時や感染症に強い予防を含むが備と相談体制を検討し、事業の継続を目指す。
- 「みんなでソングウタ事業」を展開する（お客様に喜んでもらえる様に・お客様の役に立てる様に）
 - ※昨年度までの「あなたとコネクト」「地域とコネクト」事業を発展・統合し、地域住民を包摂した、「あらゆる人がつながり、みんなが表現できる地域社会」になるような事業活動を展開する
 - ・イン스타그램等により地域の情報を発信しながら、相談しやすい雰囲気を作り出す。
 - ・地域で企画する活動を通じ、社会参加のきっかけづくりを目指す（こころの交流会の開催や趣味や嗜好・世代等に合わせた参加者の活動をサポートする）。
 - ・地域の人たちが自分を表現しながら交流できる場の創造。

【上半期評価】

計画相談については、制度改正に対応（申請書等）した業務遂行する事で計画通りの収入ととなっている。
「みんなでソングウタ事業」については、相談当事者と地域をつなぐ橋渡しの役割を意識した活動により、新たな地域資源や団体との関わりが広がってきた。

【最終評価】

計画相談は、他機関との連携が深まり、事細かな相談ができる様になった。また収入数値の月平均達成を意識しながら数値の積み重ねに努めた。
「みんなでソングウタ事業」については、毎年開催の「アートは自由だ！展」のほかにも地域の芸術文化活動へ出展した。また親友が「お宝探し」の参加等新たな活動にも取り組んだ。また既存の社会資源（お宝探し）の活用や新たな活動の企画の推進も行った。また地域の団体や市議会等委員会からの依頼で国指定史跡「島松野跡」の改修工事に伴う「リバー文化のトビ」の「お宝探し」業務をする等、地域活動の幅を広げている。次年度は多岐多様な活動を限られた時間の中で効率よく取り組む事が課題と考えている。

2024年度 防災対策委員会 事業総括（障がい者施設）

主管 法人本部

項目	事業内容	実績	
		評価	評価内容
目的	1 防火対策委員会の定例開催（毎月第2水曜日）	3	合同開催できない月があった。みらいは定例開催している。
	2 避難訓練、夜間指定訓練、夜間緊急訓練（6月11月）	4	BCP 勉強会も併せて実施
	3 防災機器の取り扱い理解	3	周知の職員数をパートを含め増やした
	4 防火総合訓練の立案と消防署への届け出	3	行事の都合で11月実施を12月に延期した。
	5 防火対象物定期点検実施と消防署への届け出	4	滞りなくできている。
	6 非常用食料品・物品の確認、備蓄調整	4	食事提供訓練を行うことが出来た。
	7 非常時の職員駆けつけや非常時職員通報等の検討	3	引き継ぎお金を掛けない方法で検討中
	8 停電時等の対応の検討	3	引き継ぎ検討中
	9 非常用備品の管理とメンテナンス	4	行っているが、故壊している物品あり。
	10 非常時の備蓄燃料の確保	4	出来ている。各拠点の保管状況の把握
	11 非常時の感染対策	3	5.類移行による対応の変更
	12 非常時の地域住民との協力体制の確立	3	引き継ぎ町内会と協議を行う。
備考	町内会との連絡・応援体制の構築。 BCP 法人合同研修の実施 非常時の食事提供訓練を行った。		

評価基準：
5. 良くできている（期待した以上の成果が得られた）
4. できている（期待した成果が得られた）
3. 十分ではない（期待した成果が得られなかった）
2. できていない（見直しが必要）
1. 全くできていない

2024年度 快適送迎検討委員会 事業総括

主管 法人本部

重点項目	事業内容		実績	
	月	評価	評価内容	
計画	4	4	乗車前酒気帯び検査の実施	計画通り実施できている
	5	4	・車庫算定評価実施	計画・実施・評価し管理できています
	6	4	・法人合同委員会の開催	情報共有・交換し、合同の活動も計画中です。
	7	4	・交通安全啓発活動	春・夏とボスターと動画にて啓発しています。
	8			
	9			
	10	4	・車庫算定評価実施	計画・実施・評価し管理できています
	11	4	・冬期交通安全啓発活動	冬前にボスターと動画にて啓発しています。
	12			
	1			
	2			
備考	3		・法人合同委員会の開催	
	今年度は2名の委員の退職や休職があり、計画通りの委員会運営ができませんでした。次年度は法人内の事業所間での連携を深め送迎車輛の効率化や車輛管理を進めて行きたいと思っています。			

評価基準： 5. 良くできている（期待した以上の成果が得られた） 4. できている（期待した成果が得られた）
3. 十分ではない（期待した成果が得られなかった） 2. できていない（見直しが必要）
1. 全くできていない

2024年度 カイゴみらい委員会 事業総括

主管 法人本部

重点項目	事業内容		実績	
	項目	評価	評価内容	
計画	1	5	定期委員会の開催 毎月第3金曜	定期開催が出来ている他、宿題を通して定期委員会以外にもカイゴみらい委員としての役割を担っている
	2	4	「福祉」や「障がい施設」の魅力を感知、理解してもらえるための企画・運営（情報発信） ・就職相談会・セミナーへの参加・協力 ・ブログ更新 ・SNS（インスタグラム）の開設、定期的なアップ ・高等学校・一般大学への訪問	福祉のリアルが聞けるセミナーに参加 SNSは定期更新できているが、ブログは滞っている
	3	3	福祉専門職養成校・中途採用者へのアプローチ ・インターンシップ説明会 ・ボランティア募集 ・就職説明会 ・養成校への訪問（学内説明会） ・パンフレット等の更新	ボランティアが集まらなかった
	4	4?	高齢との情報共有・合同委員会の開催	開催予定あり
	5	4	求人情報の掲載（ボスター作成と駅等への掲示、ホームページ、エンゲージなど求人サイト）	前期振り返り同様に？
	6	4?	「働きやすい職場作り」の再アンケート	チェックリスト作成中 アンケートは次年度実施予定
	7	1	・就職説明会参加におけるマニュアル作成	未実施のため
備考	*SNSでの情報発信や説明会等でPCが使えない場所もある為、タブレット使用したい。			

評価基準： 5. 良くできている（期待した以上の成果が得られた） 4. できている（期待した成果が得られた）
3. 十分ではない（期待した成果が得られなかった） 2. できていない（見直しが必要）
1. 全くできていない

様式2

2024年度 食事検討委員会 事業総括

主管 法人本部

重点項目	「食べことは生きること」を念頭におき、サービスを利用する人の食事のあり方等、多職種連携の下で口から食べる事のあり方を検討する事を目的とする。		
	1. 多職種連携のもと「食」に関するニーズを再発掘し、それらの中から利用者本位のサービスにつながるよう課題の対応策を協議し改善を図る 2. 食に関する情報提供や啓発を行う 3. 感染症や災害等の不測の事態下でも安定した食事提供ができるよう体制をととのえる		
担当職員			実績
	項目	事業内容	評価 評価内容
計画	1	ニーズ再発掘に関わる事項全般の協議	4 随時情報収集を行い給食係との連携を図っている
	2	「たべもの記念日」の実施による利用者への啓発	4 継続することで来しみてくださるお客様が増えている
	3	食や嚥下に関する職員向けの情報交換	2 提案が保留となっている事から再調整が必要
	4	不測の事態下でも安定した食事提供を行うための整備	4 実施した
	5	食事環境に関する協議	4 私物嗜好品の取り扱い基準を整える事ができた
	6	食事摂取基準の周知	4 実施した
	7	日々の給食に関する意見の収集及び改善点に対する対策	4 随時情報収集を行い給食係との連携をはかっている
備考			

評価基準： 5. 良くできている（期待した以上の成果が得られた） 4. できている（期待した成果が得られた） 3. 十分ではない（期待した成果が得られなかった） 2. できていない（見直しが必要） 1. 全くできていない

様式2

2024年度 研修委員会 事業総括

主管 法人本部

重点項目	本委員会は倫理綱領を遵守し、基本理念を具現化するために職員の資質向上と専門職としての知識向上およびチームケアの結束によるサービスの質向上を重点に取り組んでいきたい。		
	項目	事業内容	評価 実績
計画	1	・定期委員会（毎月第4月曜日 16:00～） →業務効率化のため各拠点（リハセンターとみなみ）でのオンラインリモート会議	5 予定通り実施している。
	2	・資格取得にむけた情報提供（5月） →社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員など（申請日や登録日、受験資格要件等）	5 多くの職員に関心を持って貰えるよう、昨年度よりも詳しく情報提供をした。
	3	・施設職員研修会（8月～9月） →接遇マナーについて	5 1回目 118名参加 2回目 75名参加予定 研修を通し、個々のスキルアップを目指したい。
	4	・職員研修会（3月） ・次年度事業計画	3月19日実施予定。 次年度、3月の研修会内容について変更予定。
	5	・虐待防止、身体拘束適正化関連の研修（配属など動向相応）	4 集計結果を各セッションで活かしているか、研修委員会としてどのように活かしていくか検討が必要。
	6	・救急蘇生法研修（北海道ハイテクノロジー専門学校 救急救命士学科）	10月16日 センター 74名参加 うち地域住民、4名 10月29日 ともに 101名参加
	7	サービス向上推進委員会との連携	4
備考	8		

評価基準： 5. 良くできている（期待した以上の成果が得られた） 4. できている（期待した成果が得られた） 3. 十分ではない（期待した成果が得られなかった） 2. できていない（見直しが必要） 1. 全くできていない

2024年度 広報委員会 事業総括

主管 法人本部

ねらい	事業内容			実績	
	月	事業内容	評価	評価内容	
計画	担当職員	西尾 恵史 清水 順子 榎又 早紀 伊藤 文子 永田 みずき 神 将大・河西 恵美子 小南 知里			
	4	委員会開催 役割分担、委員会推進内容の検討と確認 今年度広報誌の構成など掲載内容確認、原稿締切日程を検討	5	活動を周知、各役割分担を決める。	
	5	委員会開催 情報紙および広報誌作成	4	広報誌、情報紙の作成案も予定通りすすめられた。	
	6	委員会開催 進行状況の確認	4	広報誌、情報紙の作成状況を確認。	
	7	委員会開催 情報紙および広報誌作製	3	情報誌作成が遅延。	
	8	委員会開催 進行状況の確認	4	広報誌完成、発行部数や送付先など整理。	
	9	委員会開催 情報紙および広報誌『さくらの丘』発行、評価検討	3	情報紙の最終確認を行う。広報誌、発行に向け最終調整。情報紙作成状況を確認。	
	10	委員会開催 次号広報誌の構成など掲載内容確認、原稿締切日程の検討、次年度事業計画、予算要望書作成検討	4	広報誌作成ページ構成や原稿締切日を確認、ヒアリング内容を周知。	
	11	委員会開催 情報紙および広報誌作製	4	家族向け情報紙、計画通り編集・発行する。	
	12	委員会開催 次号広報誌の進行状況	3	広報誌の作成状況確認。一部の遅延あり、調整。	
	1	委員会開催 情報紙および広報誌作製、次年度事業計画確認	4	家族向け情報紙の作成に若干の遅延、広報誌は概ね計画通り作成。	
	2	委員会開催 広報誌『さくらの丘』発行、評価検討	4	家族向け情報紙および広報誌、発行。	
	3	委員会開催 委員会事業内容の分析・評価	4	広報誌・家族向け情報紙の発行に若干遅れはあったが、全体的に完成度は高かった。	
備考					

評価基準： 5. 良くできている（期待した以上の成果が得られた） 4. できている（期待した成果が得られた） 3. 十分ではない（期待した成果が得られなかった） 2. できていない（見直しが必要） 1. 全くできていない

【高齢者施設関係】

1. 運営管理

(1) 職員研修状況

ア. 外部研修実施状況

2024年度

地区	月日	開催地	研修会名称	参加者名
道外	10月2日 ～ 10月4日	東京都	第51回国際福祉機器展&フォーラム	吉田匡貴
道内	5月9日	札幌市	令和6年度第1回感染症医療教育・支援セミナー	山崎里恵
	5月21日 5月22日	オンライン	2024年度高齢者向け住宅等虐待防止研修	玉邑亜矢
	5月27日 5月28日	札幌市	令和6年度社会福祉法人ほくろ福祉協会認知症介護実践研修(実践者研修) 講義・演習 前期	田中こず恵
	6月3日 6月4日	札幌市	令和6年度社会福祉法人ほくろ福祉協会認知症介護実践研修(実践者研修) 講義・演習 後期	田中こず恵
	6月4日 ～ 7月3日	オンライン	令和6年度北海道介護支援専門員 専門研修Ⅰ eラーニング1	澤谷聖佳
	6月14日 ～ 7月31日	オンライン	令和6年度北海道介護支援専門員 専門研修Ⅱ eラーニング3	三浦和紀
	6月26日 6月27日	札幌市	令和6年度社会福祉法人幸清会認知症介護実践研修(実践者研修) 講義・演習 前期	ドスサントス千春
	7月2日 ～ 8月19日	オンライン	令和6年度北海道介護支援専門員 専門研修Ⅱ eラーニング3	清水孝修
	7月5日	札幌市	令和6年度社会福祉法人ほくろ福祉協会認知症介護実践研修(実践者研修) 実習報告	田中こず恵
	7月8日	札幌市	令和6年度北海道高齢者虐待防止推進研修会(管理者編)	神部健史
	7月10日	オンライン	令和6年度北海道介護支援専門員 専門研修Ⅰ ZOOM研修1	澤谷聖佳
	7月11日 ～ 8月22日	オンライン	令和6年度北海道介護支援専門員 専門研修Ⅰ eラーニング2	澤谷聖佳
	7月17日 ～ 9月3日	オンライン	令和6年度北海道介護支援専門員 専門研修Ⅱ eラーニング3	吉田忠司
	7月17日 7月18日	札幌市	令和6年度生活支援コーディネーター養成研修	千葉由香
	7月18日 7月19日	札幌市	令和6年度社会福祉法人幸清会認知症介護実践研修(実践者研修) 講義・演習 後期	ドスサントス千春
	8月2日	南幌町	令和6年度石狩管内老人福祉施設職員研修会・総会	神部健史 清水孝修 鈴木優子 石田あゆみ 神原英明
	8月7日 8月8日	オンライン	令和6年度北海道介護支援専門員 専門研修Ⅱ ZOOM研修3	三浦和紀
	8月21日 ～ 9月19日	オンライン	令和6年度北海道介護支援専門員 専門研修Ⅰ eラーニング1	毛利秀景

地区	月日	開催地	研修会名称	参加者名
道内	8月26日 8月27日	オンライン	令和6年度北海道介護支援専門員 専門研修Ⅱ ZOOM研修3	清水孝修
	8月28日	札幌市	令和6年度社会福祉法人幸清会認知症介護実践研修(実践者研修) 実習報告	ドスサントス千春
	8月29日 8月30日	オンライン	令和6年度北海道介護支援専門員 専門研修Ⅰ ZOOM研修2	澤谷聖佳
	9月10日 9月11日	オンライン	令和6年度北海道介護支援専門員 専門研修Ⅱ ZOOM研修3	吉田忠司
	9月11日 9月12日	札幌市	令和6年度 全国老協北海道ブロック研究大会	神部健史 向山篤 清水孝修 鈴木優子
	9月18日	札幌市	第4回 CareTEX札幌'24	清水孝修 山崎里恵
	9月19日			神部健史
	9月26日	オンライン	令和6年度北海道介護支援専門員 専門研修Ⅰ ZOOM研修1	毛利秀景
	9月26日 ～ 11月1日	オンライン	令和6年度北海道主任介護支援専門員 更新研修 eラーニング1	新沼右文
	9月27日 ～ 11月8日	オンライン	令和6年度北海道介護支援専門員 専門研修Ⅰ eラーニング2	毛利秀景
	10月10日	札幌市	メディカルケアサポートセミナー in 札幌	加藤 綾
	10月23日 ～ 10月31日	札幌市	2024年度サンシャイン総合学園認知症介護実践研修(実践者研修) 講義・演習	久保田朱香
	10月28日	札幌市	副安全運転管理者講習	奥山智直 吉田匡貴 神原英明
	10月29日 ～ 12月16日	オンライン	令和6年度北海道介護支援専門員 更新研修 eラーニング3	松沢 恵 加藤洋美
	10月29日 ～ 12月16日	オンライン	令和6年度北海道介護支援専門員 専門研修Ⅱ eラーニング3	泉 正人
	11月7日 11月8日	オンライン	令和6年度北海道主任介護支援専門員 更新研修 ZOOM研修1	新沼右文
	11月9日	オンライン	令和6年度精神科訪問看護に関する研修会	鈴木直美
	11月9日 ～ 12月1日	オンライン	令和6年度北海道主任介護支援専門員 更新研修 eラーニング2	新沼右文
	11月15日 11月16日	オンライン	令和6年度北海道介護支援専門員 専門研修Ⅰ ZOOM研修2	毛利秀景
	11月18日 ～ 11月22日	札幌市	令和6年度日本認知症GH協会認知症介護実践研修(リーダー研修) 講義・演習	田島里津子
	11月28日	石狩市	令和6年度石狩管内老人福祉施設職員研修会	清水孝修 鈴木優子

地区	月日	開催地	研修会名称	参加者名
道内	12月2日 ～ 3月7日	オンライン	入浴介助加算に関する研修	吉田匡貴
	12月4日 12月5日	オンライン	令和6年度北海道主任介護支援専門員 更新研修 ZOOM研修2	新沼右文
	12月5日	札幌市	2024年度サンシャイン総合学園認知症介護実践研修(実践者研修) 実習評価	久保田朱香
	12月5日	オンライン	管理者向けZoomセミナー『送迎業務の総合安全管理マネジメント』	大日向伸也 吉田匡貴 深田なつ恵 黒澤友博
	12月9日	札幌市	安全運転管理者講習	大日向伸也
	12月10日 ～ 1月31日	オンライン	デイサービス事業継続・経営改善セミナー	吉田匡貴
	12月23日 12月24日	オンライン	令和6年度北海道介護支援専門員 更新研修 ZOOM研修3	松沢 恵 加藤洋美
	12月23日 12月24日	オンライン	令和6年度北海道介護支援専門員 専門研修Ⅱ ZOOM研修3	泉 正人
	12月26日	オンライン	令和6年度千歳保健所管内給食施設調理従事者研修会	高野英二
	12月26日	札幌市	令和6年度日本認知症GH協会認知症介護実践研修(リーダー研修) 実習結果報告	田島里津子
	1月24日	札幌市	令和6年度 老人福祉施設長研究セミナー・総会	神部健史
	3月2日	札幌市	令和6年度 福祉のしごと就職フェア(福祉職場説明会)	高谷里奈

2. 高齢者施設事業実施状況

居住系サービス利用者状況（特別養護老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅・グループホーム）

1. 特別養護老人ホーム四恩園

1) 施設サービス利用者状況

ア. 在籍者人数

2025年3月31日現在

項 目	男	女	合 計
人 数	6	40	46

イ. 年齢別

2025年3月31日現在

年 齢 \ 区 分	男	女	計
50～59歳	0	1	1
60歳～64歳	0	0	0
65歳～69歳	0	0	0
70歳～74歳	1	1	2
75歳～79歳	0	3	3
80歳～84歳	0	7	7
85歳～89歳	4	7	11
90歳～94歳	1	10	11
95歳～99歳	0	7	7
100歳以上	0	4	4
計	6	40	46
平均年齢	85.67	88.30	87.0

※女性入居者の長寿傾向、100歳以上4名内最高齢104歳女性。

ウ. 利用経路

2025年3月31日現在

居宅より	病院より	老人保健施設より	その他	計
10	4	2	2	18

*在宅サービス利用しながら入所移行、病院からの入所も増加

エ. 退所理由

2025年3月31日現在

居宅へ	病院へ	老人保健施設へ	その他（看取り）	計
0	14	0	7	21

*長期入院退所、終末期四恩園での看取り対応希望増加

オ. 在所期間

2025年3月31日現在

年 数 \ 区 分	男	女	計
1 年 未 満	2	12	14
2 年 未 満	2	5	7
3 年 未 満	2	2	4
4 年 未 満	0	3	3
5 年 未 満	0	4	4
5 年 以 上	0	13	13
10 年 以 上	0	1	1
計	6	40	46
平 均	1年1か月	3年11か月	2年6か月

*在所期間が短期化傾向継続

カ. 保険者別

2025年3月31日現在

実施機関名	男	女	計
北 広 島 市	6	36	42
札 幌 市 北 区	0	1	1
滝 川 市	0	1	1
大雪広域連合	0	1	1
赤 平 市	0	1	1
計	6	40	46

キ. 月別施設受診状況表（施設外受診）

2025年3月31日現在

	入 所 者				ショート		往 診			計 (ショート)
	協力医 療機関 受 診	他病院 受 診	入 院	退 院	受 診	入 院	輪厚三愛	やまと 皮膚科	他	
4月	20	13	7	2	5	0	0	17	0	59 (5)
5月	20	21	3	3	10	2	0	17	0	64 (12)
6月	17	15	4	3	3	0	0	18	1	57 (3)
7月	17	16	3	3	6	0	0	16	0	55 (6)
8月	22	15	2	2	7	0	0	22	0	63 (7)
9月	13	10	1	0	8	0	0	21	0	45 (8)
10月	21	17	3	0	6	0	0	18	0	59 (6)
11月	19	14	2	0	3	0	0	16	0	51 (3)
12月	12	12	2	1	5	0	0	14	0	41 (5)
1月	19	20	4	0	3	0	0	7	4	54(3)

2月	20	16	1	1	5	1	0	15	2	55(6)
3月	17	13	2	2	4	0	0	17	2	53(4)
計	217	182	34	17	65	3	0	198	9	657(68)

※()数字は、受診・往診者の数中のショートステイ利用者数状況

ク. 特別養護老人ホーム四恩園身体状況

2025年3月31日現在

		障害自立度					認知症自立度					
		自立	J	A	B	C	I	II	III	IV	M	なし
介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護2	3	0	0	2	1	0	0	1	2	0	0	0
介護3	12	0	0	5	7	0	1	4	4	2	0	1
介護4	21	0	1	4	15	1	0	3	13	4	1	0
介護5	10	0	0	0	8	2	0	1	3	6	0	0
合計	46	0	1	11	31	3	1	9	22	12	1	1
%	100	0	2	24	67	7	2	20	48	26	2	2
合計	46	46名					46名					

<参考>

障害自立度	J	何らかの障害を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する	認知症自立度	I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している
	A	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしでは外出しない		II	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少みられても誰かが注意していれば自立できる
	B	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ		III	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが時々みられ、介護を必要とする
	C	一日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えに介助を要す		IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁にみられ、常に介護を必要とする
				M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患がみられ、専門医療を必要とする

2) 施設サービス行事等実施状況

ア. 行事実績一覧

特別養護老人ホーム四恩園 (ショートステイ含む)

2024年度

月	日	曜日	行事名	参加人数				計
				利用者	職員	ボランティア	家族	
9	13	金	敬老会食事会	55	10	4	0	69
12	24	火	クリスマス食事会	55	10	1	0	66
1	1	水	新年交礼会	57	9	0	1	67
計				167	29	5	1	202

※誕生日のお祝いは個別に企画

3) ボランティア受入状況

ア. 定期ボランティア

2024年度

月 日	内 容	団 体 名
月1回	華道クラブ	感染対策のため活動休止
月1回	書道クラブ	
月1回	音楽クラブ	
月1回	車椅子清掃、加湿器清掃、花壇整備	

イ. 月別ボランティア内容

2024年度

月	内 容	人 数	団 体 名 等
4	特になし	0	
5		0	
6		0	
7		0	
8		0	
9	敬老食事会	4	星槎道都大学生、ラディッシュバンド
10		0	
11	園児よさこい演舞	28	ひろしま幼稚園
12	クリスマス会	1	星槎道都大学生
1	新年交礼会	1	ご家族挨拶
2		0	
3		0	
計		34	

4) 家族ボランティア報告

2024年度

月	日	事 業	家族等参加者数
8	1	居室清掃	4

2. グループホーム四恩園

1) サービス利用者状況

ア. 在籍者人数調

2025年3月31日現在

項 目	男	女	合 計
人 数	2	18	18

※各フロアに男性1名ずつ入居されている。

イ. 年齢別

2025年3月31日現在

年 齢 \ 区 分	男	女	計
65歳～69歳	0	0	0
70歳～74歳	0	0	0
75歳～79歳	0	0	0
80歳～84歳	0	3	3
85歳～89歳	0	2	2
90歳～94歳	2	5	7
95歳～99歳	0	4	4
100歳以上	0	2	2
計	2	16	18
平均年齢	91.5	91.6	91.6

※最高101歳女性2名

ウ. 利用経路

2025年3月31日現在

居宅より	病院より	老人保健施設より	その他	計
1	1	0	0	2

※在宅や病院で待機

エ. 退所理由

2024年度

居宅へ	病院へ	特別養護老人ホームへ	その他(看取り)	計
0	0	0	2(看取り)	2

※グループホームで最後まで過ごしたい希望

オ. 在所期間

2024年度

年 数 \ 区 分	男	女	計
1 年 未 満	1	1	2
2 年 未 満	0	2	2
3 年 未 満	0	6	6
4 年 未 満	1	2	3
5 年 未 満	0	3	3
5 年 以 上	0	2	2
10 年 以 上	0	0	2
計	2	16	18
平 均	2年	3年3ヵ月	3年1ヵ月

※開設時入居者2名今年退居される。5年9ヵ月が最高在籍

カ. グループホーム四恩園身体状況

2025年3月31日現在

		障害自立度					認知症自立度					
		自立	J	A	B	C	I	II	III	IV	M	なし
介護1	4	0	2	2	0	0	1	2	1	0	0	0
介護2	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
介護3	6	0	2	4	0	0	0	0	6	0	0	0
介護4	5	0	0	1	4	0	0	1	4	0	0	0
介護5	2	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0
合計	18	0	4	10	4	0	1	4	13	0	0	0
%	100	0	22.2	55.6	22.2	0	5.6	22.2	72.2	0	0	0
合計	18	18名					18名					

※介護1と介護3、4の方との生活状況の違いが大きい

2) 行事実施状況

2025年3月31日

月	日	曜日	行 事 名
4	21	日	レクリエーション会・家族の集い
4	30	火	お花見
5	18	金	法人桜まつり
6	6	木	ドライブ

7	21	日	第4住区夏祭り
8	27	火	ともに夏祭り
9	23	月	敬老の祝い・家族の集い
10	7	月	紅葉見学
11	14	木	テイクアウト会食
12	17	火	餅つき大会
12	24	火	クリスマス会
12	31	土	年越し
1	1	日	新年の集い
2	3	月	節分
3	3	月	雛祭り

※誕生日のお祝いは個別にて。他、個別での外食も実施

3. サービス付き高齢者向け住宅しおん

1) 利用者状況

ア. 在籍者人数

2025年3月31日現在

項 目	男	女	合 計
人 数	11	23	34

※男性の人数が増。ご夫婦4組（うち1組は2室利用）。

イ. 年齢別

2025年3月31日現在

年 齢 \ 区 分	男	女	計
65歳～69歳	0	0	0
70歳～74歳	0	0	0
75歳～79歳	0	3	3
80歳～84歳	2	3	5
85歳～89歳	4	4	8
90歳～94歳	4	8	12
95歳～99歳	1	4	5
100歳以上	0	1	1
計	11	23	34
平均年齢	89.1	89.0	89.1

ウ. 入居経路

2025年3月31日現在

居宅より	病院より	介護保険施設より	その他	計
9	0	0	1	10

※その他はサービス付き高齢者向け住宅より転居されてきたケース

エ. 退去理由

2025年3月31日現在

居宅へ	病院へ	介護保険施設へ	その他	計
0	1	7	2	10

※その他は逝去(1)、サービス付き高齢者向け住宅へ(1)

オ. 入居期間

2025年3月31日現在

区 分 年 数	男	女	計
1 年 未 満	5	5	10
2 年 未 満	1	4	5
3 年 未 満	2	2	4
4 年 未 満	1	3	4
5 年 未 満	0	3	3
5 年 以 上	0	4	4
10 年 以 上	2	2	4
計	11	23	34
平 均	2年11ヵ月	3年7ヵ月	3年4ヵ月

カ. 介護サービス利用状況

2025年3月31日現在

なし	通所介護・リハ	訪問介護	訪問看護・リハ	複合型	その他	合計
6	15	20	9	1	2	53

※その他は訪問マッサージなど ※重複あり

キ. サービス付き高齢者向け住宅しおん身体状況

2025年3月31日現在

		障害自立度					認知症自立度					
		自立	J	A	B	C	I	II	III	IV	M	なし
自立	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
支援1	3	0	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0
支援2	7	0	1	6	0	0	6	1	0	0	0	0
介護1	10	0	3	6	1	0	4	6	0	0	0	0
介護2	7	0	1	5	1	0	1	4	0	0	0	2
介護3	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0
介護4	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	34	0	12	19	3	0	14	13	0	0	1	6
%	100	0	35	56	9	0	41	38	0	0	3	18
合計	34	34名					34名					

2) 行事实施状況

ア. 行事实績一覧

2025年3月31日現在

月	日	曜日	行 事 名	参 加 人 数				計
				お客様	職員	ボランティア	家族	
4	4	木	ミニロビーコンサート	10	3			13
4	24	水	買い物送迎	4	3			7
5	18	土	竹山桜まつり	7	3		1	11
5	30	木	買い物外出	4	3			7
7	2	金	ミニロビーコンサート	11	3			14
7	20	土	緑ヶ丘小花火鑑賞	13	2			15
7	21	日	第4住区地域ふれあい夏祭り	6	4			10

8	27		ともに夏まつり	26	4			30
9	7	土	ふれてフェスティバル	6	4			10
9	15	日	ファンタジーショー ケース観劇ツアー	7	2			9
9	21	土	敬老祝賀会	31	8	5	22	66
9	24	火	ミニロビーコンサート	10	3			13
10	19	土	ともに地域の学芸会	15	4			19
10	22	火	紅葉ドライブ	6	3			9
10	25	金	紅葉ドライブ	6	3			9
12	12	木	やきいも大会	20	3			23
12	17	火	ともに餅つき大会	17	4		3	24
12	24	火	クリスマス夕食会	30	4			34
12	31	火	年越し夕食会	30	4			34
2	9	日	星槎道都大吹奏楽部 コンサート	19	3			22
2	15	土	ともに地域の運動会	14	4			18
3	1	土	社会福祉法人等ボッチ ャ交流大会	9	1			10
3	2	日	ビューティータッチ セラピー体験会	5		3		8
3	2	日	ひなまつり茶話会	27	4			31
3	13	木	ギターで歌おう会	8	3	1		11
計				341	82	9	26	458

3. 2024年度 高齢者施設要介護度別利用者実績

1) 特別養護老人ホーム

月	人数	要 介 護 度					計	入院	外泊	一日平均 利用者数
		1	2	3	4	5				
4月	実人数	0	2	15	25	8	1,480	90	0	92.7
	延利用者数	0	60	428	675	227	1,390			
5月	実人数	0	3	14	24	8	1,434	141	0	83.4
	延利用者数	0	86	357	664	186	1,293			
6月	実人数	0	3	13	26	8	1,474	4	0	99.7
	延利用者数	0	81	310	739	240	1,370			
7月	実人数	0	2	16	25	7	1,510	22	0	96.0
	延利用者数	0	46	496	749	197	1,488			
8月	実人数	0	2	16	24	8	1,546	22	2	98.2
	延利用者数	0	62	479	737	244	1,522			
9月	実人数	0	2	16	24	7	1,470	46	0	94.9
	延利用者数	0	60	450	704	210	1,424			
10月	実人数	0	2	16	24	8	1,531	123	0	90.8
	延利用者数	0	62	433	686	227	1,408			
11月	実人数	0	2	16	24	7	1,456	141	0	87.7
	延利用者数	0	60	410	646	199	1,315			
12月	実人数	0	2	14	26	7	1,509	14	0	96.5
	延利用者数	0	62	430	786	217	1,495			
1月	実人数	0	2	15	26	7	1,525	25	1	96.7
	延利用者数	0	62	414	806	217	1,499			
2月	実人数	0	2	15	26	7	1,434	39	0	96.2
	延利用者数	0	58	406	728	203	1,395			
3月	実人数	0	2	15	25	8	1,550	29	0	98.1
	延利用者数	0	62	447	764	248	1,521			
計	実人数	0	26	181	299	90	17,919	696	3	94.2
	延利用者数	0	761	5,060	8,684	2,615	17,120			

2) ショートステイ四恩園

月	人数	要支援1	要支援2	要 介 護 度					計	一日平均 利用者数(人)
				1	2	3	4	5		
4月	実人数	0	1	6	3	7	2	1	20	6.7
	延利用者数	0	21	84	33	25	7	30	200	
5月	実人数	0	2	6	5	5	3	2	23	7.9
	延利用者数	0	21	79	55	20	37	33	245	
6月	実人数	0	1	3	3	9	1	0	17	5.5
	延利用者数	0	2	34	55	64	10	0	165	
7月	実人数	0	0	4	5	9	2	0	20	7.8
	延利用者数	0	0	57	66	107	12	0	242	
8月	実人数	0	0	4	3	8	3	0	18	6.8
	延利用者数	0	0	67	69	50	25	0	211	
9月	実人数	0	2	7	2	8	3	0	22	9.1
	延利用者数	0	9	80	51	84	48	0	272	
10月	実人数	0	2	6	5	7	3	1	24	8.7
	延利用者数	0	8	52	77	83	47	4	271	
11月	実人数	1	2	7	3	3	3	1	20	6.9
	延利用者数	4	9	63	57	43	26	4	206	
12月	実人数	1	0	7	5	4	1	1	19	8.0
	延利用者数	4	0	69	66	102	2	4	247	
1月	実人数	1	0	4	3	3	1	1	13	7.4
	延利用者数	2	0	53	43	93	31	7	229	
2月	実人数	1	0	5	3	7	2	0	18	8.4
	延利用者数	4	0	59	51	83	37	0	234	
3月	実人数	1	0	4	3	4	4	1	17	7.2
	延利用者数	4	0	38	59	47	71	5	224	
計	実人数	5	10	63	43	74	28	8	231	7.5
	延利用者数	18	70	735	682	801	353	87	2,746	

3) デイサービスセンター四恩園

月	人数	要支援1	要支援2	要 介 護 度					計	一日平均 利用者数(人)
				1	2	3	4	5		
4月	実人数	9	8	20	16	16	3	8	80	19.9
	延利用者数	33	49	115	80	146	20	75	518	
5月	実人数	8	8	27	15	13	3	8	82	20.6
	延利用者数	36	50	171	88	134	16	60	555	
6月	実人数	9	7	28	13	15	2	8	82	19.8
	延利用者数	33	38	149	78	147	3	48	496	
7月	実人数	9	6	30	12	15	2	7	81	20.8
	延利用者数	41	44	190	82	143	6	56	562	
8月	実人数	8	5	30	12	15	2	8	80	21.1
	延利用者数	33	33	217	72	152	5	59	571	
9月	実人数	8	6	29	11	16	3	8	81	22.6
	延利用者数	31	38	190	68	155	22	60	564	
10月	実人数	8	6	27	12	15	4	8	80	21.0
	延利用者数	34	39	198	71	135	31	60	568	
11月	実人数	9	6	24	14	13	4	8	78	21.3
	延利用者数	39	36	174	91	139	12	63	554	
12月	実人数	8	6	24	13	12	5	7	75	20.1
	延利用者数	31	46	176	82	124	14	49	522	
1月	実人数	8	6	23	12	11	4	6	70	18.9
	延利用者数	37	39	165	78	120	15	56	510	
2月	実人数	8	6	25	14	12	4	6	75	20.9
	延利用者数	31	32	167	84	122	13	52	501	
3月	実人数	8	6	24	16	13	3	6	76	21.2
	延利用者数	33	35	167	112	139	9	55	550	
計	実人数	100	76	311	160	166	39	88	940	20.7
	延利用者数	412	479	2,079	986	1,656	166	693	6,471	

4) デイホームさとみ

月	人数	要 介 護 度					計	一日平均 利用者数(人)
		1	2	3	4	5		
4月	実人数	7	8	5	2	0	22	7.1
	延利用者数	41	71	56	17	0	185	
5月	実人数	5	8	6	2	0	21	6.6
	延利用者数	30	70	61	18	0	179	
6月	実人数	5	6	10	2	0	23	7.0
	延利用者数	24	37	97	16	0	174	
7月	実人数	4	6	10	2	0	22	7.0
	延利用者数	27	42	103	16	0	188	
8月	実人数	3	6	10	2	0	21	6.7
	延利用者数	21	42	102	17	0	182	
9月	実人数	3	6	10	2	0	21	7.0
	延利用者数	21	43	96	16	0	176	
10月	実人数	3	5	10	2	0	20	6.6
	延利用者数	22	40	89	15	0	166	
11月	実人数	4	4	7	2	1	18	5.7
	延利用者数	28	35	65	17	4	149	
12月	実人数	4	5	5	2	1	17	5.8
	延利用者数	28	40	62	11	4	145	
1月	実人数	4	3	5	2	1	15	5.6
	延利用者数	30	32	59	16	4	141	
2月	実人数	4	3	5	1	1	14	5.5
	延利用者数	28	32	56	7	3	126	
3月	実人数	4	2	6	1	0	13	5.2
	延利用者数	25	18	83	9	0	135	
計	実人数	50	62	89	22	4	227	6.3
	延利用者数	325	502	929	175	15	1,946	

5) デイホームかたる

月	人数	要支援1	要支援2	要 介 護 度					計	一日平均利用者数(人)
				1	2	3	4	5		
4月	実人数	24	17	31	18	10	0	0	100	25.6
	延利用者数	99	110	227	151	78	0	0	665	
5月	実人数	22	17	28	19	9	0	0	95	24.9
	延利用者数	93	123	222	156	79	0	0	673	
6月	実人数	21	19	27	18	10	0	0	95	23.7
	延利用者数	78	109	205	119	82	0	0	593	
7月	実人数	22	18	30	17	11	0	1	99	25.6
	延利用者数	99	124	243	126	93	0	5	690	
8月	実人数	20	18	32	19	11	0	0	100	23.4
	延利用者数	81	102	234	110	82	0	0	609	
9月	実人数	21	19	32	19	12	0	0	103	24.6
	延利用者数	78	125	212	125	99	0	0	639	
10月	実人数	18	19	30	17	11	0	0	95	24.4
	延利用者数	83	125	207	121	99	0	0	635	
11月	実人数	20	18	31	18	12	0	0	99	24.6
	延利用者数	72	104	214	127	98	0	0	615	
12月	実人数	21	19	31	18	12	0	0	101	23.4
	延利用者数	78	121	212	115	106	0	0	632	
1月	実人数	22	20	31	17	12	1	0	103	24.3
	延利用者数	81	131	221	121	100	2	0	656	
2月	実人数	21	21	34	17	12	1	0	106	26.2
	延利用者数	74	124	201	129	96	4	0	628	
3月	実人数	21	21	31	16	14	1	0	104	24.4
	延利用者数	83	124	184	130	109	5	0	635	
計	実人数	253	226	368	213	136	3	1	1,200	24.6
	延利用者数	999	1,422	2,582	1,530	1,121	11	5	7,670	

6) 複合型サービス四恩園

月	人数	要 介 護 度					計	一日平均利用者数(人)
		1	2	3	4	5		
4月	実人数	1	3	10	3	6	23	17.6
	延利用者数	15	82	267	30	134	528	
5月	実人数	2	3	8	3	6	22	17.1
	延利用者数	14	80	224	76	135	529	
6月	実人数	3	2	7	3	6	21	15.3
	延利用者数	20	50	205	71	112	458	
7月	実人数	2	1	9	3	6	21	15.9
	延利用者数	22	31	240	76	123	492	
8月	実人数	2	1	10	2	6	21	16.3
	延利用者数	22	31	273	60	119	505	
9月	実人数	2	1	10	2	6	21	15.6
	延利用者数	22	30	232	60	124	468	
10月	実人数	1	0	8	4	6	19	14.8
	延利用者数	14	0	216	102	128	460	
11月	実人数	1	0	9	3	6	19	13.5
	延利用者数	12	0	201	84	109	406	
12月	実人数	1	0	9	3	6	19	11.9
	延利用者数	12	0	197	70	90	369	
1月	実人数	1	0	8	2	7	18	12.5
	延利用者数	14	0	188	58	128	388	
2月	実人数	1	0	8	2	6	17	12.6
	延利用者数	12	0	172	56	114	354	
3月	実人数	1	0	8	2	6	17	13.0
	延利用者数	13	0	186	57	147	403	
計	実人数	18	11	104	32	73	238	14.7
	延利用者数	192	304	2601	800	1463	5360	

7) グループホーム四恩園

月	人数	要 介 護 度					計	入院	ひと月平均 利用者(96)
		1	2	3	4	5			
4月	実人数	4	1	5	7	2	19	0	98.5
	延利用者数	120	30	150	201	31	532	0	
5月	実人数	4	1	5	7	1	18	0	100.0
	延利用者数	124	31	155	217	31	558	0	
6月	実人数	4	1	5	7	1	18	0	100.0
	延利用者数	120	30	150	210	30	540	0	
7月	実人数	4	1	5	7	1	18	0	100.0
	延利用者数	124	31	155	217	31	558	0	
8月	実人数	4	1	5	7	1	18	0	100.0
	延利用者数	124	31	155	217	31	558	0	
9月	実人数	4	1	5	7	1	18	0	100.0
	延利用者数	120	30	150	210	30	540	0	
10月	実人数	4	1	5	6	2	18	0	100.0
	延利用者数	124	31	155	186	62	558	0	
11月	実人数	3	1	6	6	2	18	0	100.0
	延利用者数	90	30	180	180	60	540	0	
12月	実人数	3	1	6	6	2	18	0	100.0
	延利用者数	93	31	186	186	62	558	0	
1月	実人数	4	1	6	6	2	19	0	99.5
	延利用者数	110	31	186	166	62	555	0	
2月	実人数	4	1	6	5	2	18	0	100.0
	延利用者数	112	28	168	140	56	504	0	
3月	実人数	4	1	6	5	2	18	0	100.0
	延利用者数	124	31	186	155	62	558	0	
計	実人数	46	12	65	76	19	218	0	99.8
	延利用者数	1,385	365	1,976	2,285	548	6,559	0	

8) 居宅介護支援事業所四恩園

月	要 介 護 度					計
	1	2	3	4	5	
4月	149	87	38	8	18	300
5月	150	87	36	12	19	304
6月	152	84	43	8	18	305
7月	155	85	49	6	22	317
8月	150	88	45	12	19	314
9月	153	87	52	13	19	324
10月	145	92	50	14	18	319
11月	140	90	51	14	18	313
12月	138	87	54	12	17	308
1月	139	84	52	14	16	305
2月	136	82	50	14	15	297
3月	129	87	54	14	16	300
計	1,736	1,040	574	141	215	3,706
割 合	46.8	28.1	15.5	3.8	5.8	100

9) ホームヘルプサービスステーション (介護保険制度利用)

月	人数	要支援1	要支援2	要 介 護 度					計	一日平均 利用者数 (性)
				1	2	3	4	5		
4月	実人数	10	14	26	16	1	0	1	68	11.8
	延訪問回数	44	61	135	87	5	0	21	353	
5月	実人数	9	15	25	16	1	0	2	68	11.5
	延訪問回数	30	65	146	92	4	0	21	358	
6月	実人数	8	17	25	16	1	0	1	68	11.3
	延訪問回数	29	71	139	87	4	0	9	339	
7月	実人数	8	15	26	16	1	0	1	67	12.1
	延訪問回数	35	73	158	90	5	0	13	374	
8月	実人数	8	14	24	17	2	0	2	67	11.2
	延訪問回数	30	59	139	94	9	0	16	347	
9月	実人数	8	15	25	18	3	0	2	71	11.8
	延訪問回数	30	65	119	96	17	0	27	354	
10月	実人数	8	15	25	17	3	1	2	71	12.0
	延訪問回数	31	63	134	102	19	3	21	373	
11月	実人数	8	14	25	17	4	1	2	71	12.0
	延訪問回数	30	61	131	93	23	4	18	360	
12月	実人数	8	15	24	18	3	1	2	71	11.7
	延訪問回数	32	56	108	122	17	4	24	363	
1月	実人数	8	15	21	19	3	1	1	68	11.4
	延訪問回数	47	59	96	126	12	5	9	354	
2月	実人数	7	15	20	18	2	1	1	64	11.5
	延訪問回数	26	54	93	119	9	4	16	321	
3月	実人数	6	15	19	19	1	1	1	62	10.7
	延訪問回数	26	55	96	136	4	4	10	331	
計	実人数	96	179	285	207	25	6	18	816	11.6
	延訪問回数	390	742	1,494	1,244	128	24	205	4,227	

10) ホームヘルプサービスステーション（自立支援法利用）

月	人数	居宅介護				重度訪問介護	一日平均利用数(人)
		身体介護	通院介護 (身体伴)	家事援助	通院介護 (身体不)		
4月	実人数	22	3	7	0	22	11.2
	延利用数	338	3	104	0	337	
5月	実人数	19	6	5	0	24	9.5
	延利用数	270	11	85	0	294	
6月	実人数	20	4	7	0	22	8.7
	延利用数	274	7	86	0	259	
7月	実人数	21	4	6	0	23	10.2
	延利用数	276	7	96	0	316	
8月	実人数	24	3	6	0	23	9.9
	延利用数	261	7	89	0	308	
9月	実人数	21	5	7	0	23	10.2
	延利用数	293	7	91	0	306	
10月	実人数	21	4	7	0	23	9.5
	延利用数	313	6	93	0	296	
11月	実人数	23	4	8	0	25	11.1
	延利用数	309	8	102	0	333	
12月	実人数	21	3	7	0	24	10.3
	延利用数	311	3	97	0	320	
1月	実人数	22	2	7	0	24	9.0
	延利用数	297	2	95	0	279	
2月	実人数	24	1	7	0	24	9.5
	延利用数	305	1	88	0	265	
3月	実人数	22	3	8	0	25	10.4
	延利用数	307	3	98	0	322	
計	実人数	260	42	82	0	282	10.0
	延利用数	3,554	65	1,124	0	3,635	

11) 訪問看護ステーション四恩園

月	人数	要支援1	要支援2	要介護度					計	医療	計	平均 利用数 (件)
				1	2	3	4	5				
4月	実人数	0	8	15	15	5	4	3	50	13	63	12.7
	延利用回数	0	23	66	61	25	44	19	238	53	291	
5月	実人数	0	9	15	15	6	3	2	50	13	63	12.9
	延利用回数	0	31	64	51	35	24	16	221	62	283	
6月	実人数	0	6	17	14	6	4	2	49	14	63	13.5
	延利用回数	0	19	76	47	36	22	16	216	67	283	
7月	実人数	0	6	13	15	5	4	3	46	14	60	11.7
	延利用回数	0	15	86	50	15	22	17	205	75	280	
8月	実人数	0	7	14	14	4	4	2	45	11	61	10.9
	延利用回数	0	23	64	47	22	23	17	196	55	279	
9月	実人数	0	7	14	15	6	4	2	48	12	60	12.6
	延利用回数	0	20	58	52	25	22	18	195	69	264	
10月	実人数	0	6	14	16	7	4	2	49	13	62	11.9
	延利用回数	0	25	65	50	37	23	16	216	69	285	
11月	実人数	0	4	12	17	7	4	2	46	13	59	12.0
	延利用回数	0	10	55	60	36	19	16	196	68	264	
12月	実人数	0	4	13	14	6	6	2	45	16	61	13.8
	延利用回数	0	11	55	47	35	32	16	196	79	275	
1月	実人数	0	4	13	18	8	7	2	52	15	67	13.4
	延利用回数	0	10	57	66	75	30	22	260	87	347	
2月	実人数	0	4	12	19	8	5	2	50	14	64	16.1
	延利用回数	0	12	52	66	65	24	16	235	87	322	
3月	実人数	0	4	12	20	7	5	2	50	14	64	15.3
	延利用回数	0	10	58	77	57	21	19	242	94	336	
計	実人数	0	69	164	192	75	54	26	580	162	747	13.1
	延利用回数	0	209	756	674	463	306	208	2,616	865	3,509	

12) サービス付き高齢者向け住宅しおん

月	人数	自立	要支援1	要支援2	要 介 護 度					計	入院	ひと月平均 利用者(%)
					1	2	3	4	5			
4月	実人数	1	1	6	13	6	4	2	0	33	3	92.7
	延利用者数	30	30	155	390	180	96	40	0	921	72	
5月	実人数	2	1	6	11	7	4	2	0	33	0	91.8
	延利用者数	62	31	186	321	217	93	31	0	941	0	
6月	実人数	2	1	6	11	7	4	2	0	33	5	86.4
	延利用者数	54	30	180	300	180	90	30	0	864	128	
7月	実人数	2	1	6	12	8	4	1	0	34	5	83.8
	延利用者数	62	31	155	341	213	93	31	0	926	128	
8月	実人数	2	2	5	12	7	3	1	0	32	1	96.7
	延利用者数	62	60	155	341	217	93	31	0	959	31	
9月	実人数	2	2	5	11	7	4	1	0	32	1	96.9
	延利用者数	60	60	150	300	210	120	30	0	930	30	
10月	実人数	2	2	5	11	5	5	2	0	32	1	96.8
	延利用者数	62	62	155	310	155	155	62	0	961	31	
11月	実人数	2	2	5	12	7	3	1	0	32	0	94.7
	延利用者数	60	60	150	330	210	69	30	0	909	0	
12月	実人数	3	2	5	9	7	4	2	0	32	0	96.1
	延利用者数	93	62	155	279	211	93	62	0	955	0	
1月	実人数	4	2	6	9	7	4	1	0	33	0	95.3
	延利用者数	111	62	173	279	217	93	31	0	966	0	
2月	実人数	4	2	6	9	7	4	1	0	33	1	97.0
	延利用者数	112	56	168	252	196	84	28	0	896	28	
3月	実人数	4	3	7	10	7	2	1	0	34	2	97.5
	延利用者数	112	66	190	310	203	62	31	0	974	62	
計	実人数		21	68	130	82	45	17	0	393	19	93.8
	延利用者数	880	610	1,972	3,753	2,409	1,141	437	0	11,202	510	

種 別	相談状況										相談者内訳																													
	相談状況										相談者内訳																													
	相談状況										相談者内訳																													
	相談状況										相談者内訳																													
月	相談件数		利用方法別相談状況(件)							年齢区分		性別		要介護認定状況								本人	家族	知人	民生委員	医療機関	介護保険サービス				行政	高齢者支援センター	福祉機関	社会福祉協議会	その他					
	件数	実人数	新規人数	訪問	来所	電話	事業	文書	その他	時間外対応	前期高齢者	後期高齢者	その他	不明	男性	女性	不明	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2						要介護3	要介護4	要介護5	非該当						その他	福祉サービス	保健・医療サービス	介護用品機器業者	居宅介護支援事業所
4	640	352	23	207	33	383	1	10	6	5	68	572	0	0	190	450	0	260	158	49	35	11	3	0	1	123	403	57	6	0	11	38	3	4	23	12	0	2	2	72
5	727	363	22	203	33	480	1	2	8	10	65	661	1	0	231	496	0	273	194	55	26	10	5	0	1	163	448	63	2	7	23	28	5	6	9	10	0	8	4	108
6	594	349	18	205	38	340	1	3	9	7	69	518	7	0	190	404	0	227	171	34	9	5	16	0	1	131	366	56	3	3	23	21	1	2	20	5	1	3	3	85
7	582	311	15	199	37	335	1	5	5	2	51	526	5	0	181	401	0	214	184	42	16	10	15	0	0	101	342	48	2	3	43	27	8	2	8	9	0	0	1	84
8	594	338	16	193	37	347	1	3	12	5	59	532	3	0	125	469	0	228	206	38	10	6	6	0	0	100	354	58	3	0	25	40	7	2	8	14	1	3	0	77
9	616	364	19	186	39	350	29	3	9	9	69	547	0	0	130	486	0	272	182	40	6	2	10	0	0	104	397	54	2	9	11	32	6	2	9	16	0	2	3	73
10	618	349	17	221	30	348	1	6	12	4	78	537	3	0	202	416	0	246	191	44	4	5	3	0	0	125	386	40	2	1	19	35	5	3	15	13	0	0	1	92
11	600	361	12	197	24	348	19	6	6	5	69	529	2	0	166	434	0	252	191	40	10	1	2	0	1	103	382	39	2	2	17	33	7	1	4	8	4	2	1	96
12	652	377	19	197	23	392	21	8	11	7	53	599	0	0	181	471	0	259	204	53	10	1	7	0	0	118	407	45	3	5	34	25	14	2	21	9	0	1	1	79
1	649	368	26	220	30	385	5	2	7	6	100	548	1	0	190	459	0	240	251	49	11	8	5	0	2	83	394	42	8	4	30	21	11	0	11	12	1	5	2	106
2	528	326	9	183	32	301	3	2	7	6	58	469	1	0	188	390	0	190	215	30	20	4	2	0	1	66	335	32	4	4	23	33	12	1	9	8	0	2	0	63
3	631	349	10	235	46	326	8	8	8	6	85	544	2	0	161	470	0	233	235	36	13	2	5	0	2	105	400	36	6	2	21	30	8	1	10	8	0	2	2	99
計	7431	4207	206	2446	402	4335	91	58	100	72	824	6582	25	0	2135	5346	0	2894	2382	510	170	65	79	0	9	1322	4614	570	43	40	280	363	87	26	147	124	7	30	20	1034

相談内容内訳																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
月	介護保険(総合相談)										介護保険(予防)					ケアマネジャー支援			介護予防事業		保険福祉サービス				住まい				家族支援			健康関係					権利保護					その他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	申請・手続き	ケアマネジャー	在宅サービス	地域密着サービス	住宅改修・福祉用具	施設入所	その他	新規アセスメント	更新アセスメント	担当者会議	モニタリング	評価	その他	相談	同伴訪問	担当者会議	情報提供	その他	介護予防事業		保険福祉サービス				住まい				家族支援			入院	通院	通院	認知症	精神疾患	その他	成年後見	日常生活自立支援事業	消費者被害	虐待	その他	生涯・家族	人間関係	楽しみ・生きがい	ボランティア	苦情	その他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
																			介護予防事業	介護予防事業	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス																		障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス	障がい者サービス

様式1

2024年度 管理課 事業方針 総括

主管 管理課

事業方針	
事業を継続させていくためには、適切な施設管理と運営が不可欠となり、業務の効率化やコスト削減はもちろんのこと、人材確保と福利厚生向上、安心して働き続けることのできる環境の整備が職員定着への大きなカギとなる。 私たちが管理課はそのことを理解し、健全な施設運営を目指すための力になりたい。	
重点事業項目	
1. 人材確保と福利厚生向上 1) 地域の行事やイベントに積極的に参加し、これまでに以上に人とのつながりを意識した関わりを実践し、職員に限らずボランティアを含めた人材確保に繋げてまいります。 2) 各課と連携し、職員同士が交流できる機会をつくり、生産性の向上、チーム力向上を目指し定着へと繋げてまいります。 3) グーグルフォームを活用した職員アンケートを実施し、優れた職員に対し年2回の表彰および掲示を行います。 2. 安心して働き続けることのできる環境の整備 1) 職員が安心して仕事に取り組める施設内外の美化、環境整備を行います。 2) 全職員が心身共に健康な状態を維持し、いつまでも働き続けることができるよう、健康診断・ストレスチェックの結果を分析し、健康維持・増進につながる取り組みを検討し実施します。	
【上半期評価】	【最終評価】
つながりを意識した行事・イベントへの積極的な参加を行なっている。 人材確保としては職員紹介の他、タイミーの活用により特養、GHで稼働中。リピーターも含まれるため直接雇用に近づけていきたい。 施設環境整備については、マンパワー不足により十分とは言えないが、他拠点職員の協力もいただき実施している。今年度は四恩園、さとみのエアコン設置により、お客様、職員にとって快適な環境を整えることができた。また、クラウドソフトオフオフィス・ステーションの導入により、給与明細、年末調整のWEB化が実現し、大幅な生産性向上に繋がっていることが実感できている。	法人からの助成による職員食事交流会については、職員が参加しやすいよう複数回の中から選択できるよう企画立案を行ない、高齢者施設全職員の6割の参加が見込まれ、参加者からは、他部署の職員との交流ができとても良かったとの声があった。 優れた職員に対する表彰については、評価基準やルールの策定ができず実施できていない。 今年度は施設内外の環境整備が行われ、四恩園北側の敷地整備、東屋付近の庭園整備等、管理課職員が積極的に作業に入り実施している。また、クラウドソフトオフオフィス・ステーションの導入により、給与明細、年末調整のWEB化が実現し、大幅な生産性向上に繋がっていることが実感できている。

様式1

2024年度 施設係 事業方針 総括

主管 管理課 施設係

事業方針	
基本理念に基づいてお客様はもとより地域社会への貢献を担う法人職員として各事業が安全、円滑、快適に運営できるよう主にハード面における管理業務を主軸とし事業の運営に寄与するものとする。	
重点事業項目	
1) 施設内、設備機器及び備品等の保守点検、法定点検整備、メンテナンス、修繕の実施 2) 施設ご利用のお客様及び職員の送迎、並びに各車輛の法定点検、メンテナンス、修繕の実施 3) 敷地内、及び各拠点の屋外環境整備（除雪、草刈、花壇整備等）の実施 4) その他施設に関わる業務、行事、催し等の補助、及び用務全般	
【上半期評価】	【最終評価】
・昨年より議案にあがっていた館内エアコン設置を今年度実施。先の大規模改修を視野に入れたものである為限定的なエリアのみの設置となったが格段に快適性が向上し直接的にも間接的にもサービスの質が向上したものと振り返る。 ・屋外環境整備については輪厚高台線道路脇法面含む桜林の草刈りが不届きとなり総務管理課出での対応となつたがマンパワーにも限界がある。草刈りロボットの導入やタイミーの活用等限られた人員でやりくりしていく方法を検討していきたい。	・秋口に希望の新車が3拠点に3台納車となりきれいな車庫で迎えることを願うと思うと共に未永く大切に扱うよう促していきたい。 ・ボイラー1号機のメインコンピューターの交換と自家発電機のパッテリー交換が修繕支出としては大きいものとなったが対応できるものは自力で対応し支出を抑えている。 ・1月に重油タンクが空になるという前代未聞のインシデントが発生してしまつたが自ら招いた失態であるが故に重油だけに限らず管理業務の重要さを再認識したのとして振り返る。 ・2月に落着による車両故障事故が発生したが1年を通して人命にかかわるような重大事故は発生しなかった事が数多いであるが今一度気を引き締めなおし事件、事故のない安全で効率的な業務を心掛けていきたい。

2024年度 給食サービス課 事業方針 総括

主管 給食サービス課

事業方針	
1. お客様満足に向けて各拠点（四恩園・ともに・かたる）のニーズを図り、各拠点ごとの特色を活かし、①生活食（身体の基礎・健康促進・予防）、②治療食（回復・維持）、③行事食（心と体の栄養・楽しみ・喜び・感謝）の三つを柱としてお客様本位の提供に努める。 2. 安全・安心の信頼を損ねることの無いよう清掃・衛生管理・健康管理の強化に努める。 3. 地域の行事への参加、つながりに努める。 4. 栄養相談、食事の感心を高め体調不良軽減につながるよう努める。 5. 人材確保、機器導入、災害時対応、マニュアルの作成など業務の効率化を図る。	
重点事業項目	
1. 各拠点の特色を活かした食事、行事に取り組む。 2. 清掃・衛生管理、健康管理、機器・設備管理の周知、徹底。 3. 地域の祭、拠点の行事などに参加し、地域の方々となつながら給食サービス課を知ってもらう。 4. お客様の体調管理、食事などでお客様に喜んでいただける様な食事を提供していく。 5. 長期欠勤や欠員により人員不足となった場合の対策。機器の導入、非常食確保、職員のスキルアップ、職員同士コミュニケーションを図る。作業の効率化など意見を交換していく。	
【上半期評価】	【最終評価】
四恩園の人員不足により、ともにからの月9回程度ヘルプで残業と個々の負担を軽減。お祭り参加、地域食堂の実施により地域の人たちに喜んでもらえるように努めました。報告、連絡の遅れが目立ったため、再度はうれんそうの徹底心掛ける。	四恩園の人員不足により、ともにからの月9回のヘルプで個々の負担を軽減。さとのみ給食職員の退職により、ともにからの月10回のヘルプ。(8月～1月)各拠点の行事、行事食、地域食堂はお客様、地域の入道に喜んでもらえるように努めました。はうれんそうについては改善されてきました。来年度は大規模改修、給食サービス課統合に向けた計画を立て共有していきます。

2024年度 特別養護老人ホーム・短期入所四恩園事業方針 総括

主管 施設サービス課

事業方針	
四恩園との出会いからご本人・ご家族とのつながり構築をその方の人生を生き生きする希望「人生会議」と位置づけその個性・重要性を再認識し私達も共に寄り添います。四恩園の施設サービスが持続可能事業として将来に向けた施設改修計画及び基盤整備・健康維持と医療連携・多様性と創意工夫を持ち、四恩園と利用されるお客様・ご家族の幸せと職員のモチベーション保持に繋がる好循環を生み出し、安全な生活環境の下、生活の中に楽しみを地域とのつながりの中で見出します。	
重点事業項目	
1. お客様の人生を通して喜びを共有し向かうべき道を私たちは寄り添います。 1) 明るく優しい心で、個別に配慮した「生き生きする支援」を基本理念に照らしながら多職種連携・医療連携を実施し、お客様の居心地と感染予防、安全な生活環境づくりを目指します。 2) お客様、職員双方にとって生活の中にも楽しみ発見、丁寧な日常ケア、丁寧な日常ケアに向けた認知症ケア、終末期ケアに努め、職員の介護技術向上と適切な福祉機器を活用した生活空間の提供を目指します。 2. 生活を共に創る一員としての自覚を持ちケアと接遇のプロ集団を作ります。 1) 生活の質の向上＝ケアの質の向上と捉え、私たちは基本に立ち返り三大ケアの徹底に取り組めます。美味しい食事とは？気持ちのよい入浴とは？すっきり排泄とは？常にお客様目線で自分たちのケアを振り返り修正改善に取り組み、時代に合った機器活用と導入を目指します。 2) お客様、職員双方にとって気持ちよく生活、仕事ができるよう認知症を理解した上での接遇マナーの向上を目指します。笑顔で品良く優しく丁寧な言葉づかいで、お客様と共に働く仲間と安心と心地よさを届けられるチームを目指します。 3. 四恩園の施設サービスを提供し事業が継続される組織体制づくりを実現します。 1) 施設サービス課職員一人ひとりが事業運営に係わりの意識を持ち、適宜現状の分析と事業方針・重点事項の実施状況を職員自らの視点で捉え、改善できる職員連携体制を築きます。 2) 働きやすく、働き甲斐のある施設サービス課職員の人材育成を目指し、考課、資格取得におけるスキル向上支援体制と休暇取得の充実、将来の時代と個人に合わせたサービス提供と事業の継続組織体制を築きます。	
【上半期評価】	【最終評価】
終末期対応のお客様への支援は上半期期間継続中。夏季期間館内冷房機器の導入によりお客様体調管理・職員負担軽減に活用。大規模改修時の福祉機器導入準備に向けて施設見学・機器専門職からの説明、トライアル活用の実施。例年のインターン学生を受け入れ、現職職員の介護支援専門員実務試験2名・介護福祉士試験予定3名予定。有休カウんターの活用により年間の職員休暇取得を推進。毎月の緊急達成目標項目を事業内容項目から選択し目標掲示。毎月の勤務希望と併せて目標振り返りを実施。	下半期期間の看護取り2名対応。長期入院による退所調整と新規入所受け入れの業務が行き届かず稼働低下に至っている。課内の業務バランス・負担集中・モチベーション低下が課題。課内環境は生産性向上の観点から食器にウォーターサーバーの設置、ノーリフトケア・ドクターメイト導入検討中。毎月職員個々による事業計画取り組みの振り返りを行なったことで職員自身の課題と次年度に向けた目標設定ができています。リスク発生・分析からご本人・ご家族・新報興局、北広島市に必要な謝罪報告実施し介護と看護・相談の連携の重要性を再認識。タイムリー活用し効果あり。館内補助業務含め、介護業務補助にも幅を広げ受け入れ。

2024年度 デイサービスセンター四恩園 事業方針 総括

主管 通所介護課

事業方針	
北広島デイサービスセンター四恩園は、認知症、要介護状態になっても、住み慣れた地域で希望とする生活を送り続けることができるよう、「楽しむこと」を大切に「サービスを提供し、心身機能の安定と笑顔を引き出し、お客様はもちろん、介護するご家族や地域をも元気にすることができ、事業所となることを目指します。 法人が大切にしている「健康・楽しむ・つながる」に重点を置き、活動や運動、食事、入浴などに取り入れることで、お客様の笑顔(心の動き)と力(身体)の動きを引き出すサービスを実践していきます。また、各拠点でのイベントなど、特養部や他部署とも協力することで、人と人とのつながりを感じながら楽しめる事業運営を目指します。	
重点事業項目	
1. 健全で安定した事業運営(1カ月平均20名、延利用数520名を目指して) 1) お客様延べご利用人数を増やしていく取り組み 2) 安定した運営を目指して、提供時間変更の検討(下半期開始で準備) 3) PRの強化、相談機能の充実へ向けた取り組み 2. お客様の心身機能の安定と笑顔を引き出すための取り組み 1) ICTや映像機器の活用によるプログラムの多様化 2) 外出行事や拠点のイベント参加など楽しめる活動を増やしていく 3. 職員も楽しく、自信と元気を持って働ける環境を目指した取り組み 1) 笑顔で楽しく丁寧な言葉づかいで安心感、心地よさを伝えられる接遇の実践 2) 目標や課題の共有 3) 人材育成考課システム、自己啓発シートの活用	
【上半期評価】	【最終評価】
・数値目標に関しては、平均20名は超えているが、4月以降の減算等により介護保険収入見込みが予測よりも低く、延人数での目標を22名くらいに再設定する必要あり。人件費等支出部分も少ないため、収支差としては計画に近い収支状況となっている。 6月にコロナ感染等一時的にお客様のキャンセルが増えた。 ・提供時間の変更に関しては、検討してきたが準備、説明不足な点もあり、10月予定を見送り、再度プレセッション予定、外出行事やイベント参加など、予定通り活動の幅は増えており、お客様に喜ばれている。 ・4月以降、課内会議など予定通り実施。職員の感染や身体的不調など大員が揃った状況であったが、他事業所の協力や体制の変更により、中止せずに運営できた。午後のお客様の活動は課題としていた。	・数値目標に関しては、収入予測が伴わず、22名570名に変更。月によっては、クリアできた月はあったものの感染拡大によるキャンセルと入所、長期入院等による利用者減により未達成となった。 ・利用時間の変更案は、年間通して検討した結果、大規模改修を控えている状況と収支状況の不安から延期とし、次年度の実績等を踏まえて2026年度に変更できるよう再検討している。 ・外出に関しては、全員参加を中止し、希望者を中心とした少人数で対応することで、予定より多くの機会を作ることができた。室内行事も職員と一緒に「行う」「食べる」など喜んでいただけたので、次年度に活かしたい。 ・ICT関連ではデモ機の導入、生産性向上の取り組みは備品、業務内容、環境整備など職員の意識も変わってきた。

2024年度 デイホームさとみ 事業方針 総括

主管 通所介護課

事業方針	
デイホームさとみは、認知症対応型通所介護事業所である認知症のケアに特化した、少人数でお客様の気持ちに寄り添った柔軟な関わり、手厚いサポート、症状に合わせたケアで周辺症状の緩和や症状の進行を遅らせることにより、お客様が日常において穏やかに過ごせ、またご家族も介護負担が軽減すること、大切な方との在宅生活が少しでも長く継続できることを目指しています。家庭的でどこか懐かしい様な雰囲気の雰囲気、人間関係の中で、今まで出来ていたことを継続して行い、さらに挑戦したいことを叶えることができ、お客様が自分らしく自信を持って過ごせる場所としての役割を果たしていきます。地域に根差したデイサービスとして、地域交流を大切に、デイホームさとみを社会資源としての活動の場としていくことを目指していきます。	
重点事業項目	
1. サービスの質の向上を図り、稼働率の安定化を図る 1) お客様、ご家族へのサービスの満足度調査を実施し、業務の改善を行う事で稼働率の安定化を図る 2) 業務開始時に施設の清潔を確認し、基本理念に従ったサービスの提供に努める 3) 毎月の収支状況を職員会議で共有し、日頃のサービスの提供と結びつけることで稼働率安定化を図る 4) 安定した事業運営に向けたサービスの提供体制の見直し 2. 施設・設備の老朽化に伴う対策 1) 施設の建物内外及び、設備の点検と修繕、環境整備を行い施設内美化に努める 2) 向の管理 3) 事業継続計画(BCP)の策定と研修及び訓練の実施 4) 安定した事業運営に向けたサービスの提供体制の見直し 3. 次世代育成と人材確保 1) 職員の認知症介護に対する専門性を高めるために、内部や外部の研修を活用し、学びの機会を確保する 2) お客様や地域と一体となってサービスを提供できるとともに、内部や外部の研修を活用し、運営推進会議や地域交流でもお客様や働き手の確保に向けた宣伝を積極的に行っていく	
【上半期評価】	【最終評価】
9月時点で登録22名、4月から新規なし。終了1名。1日平均6〜7名。曜日によっては登録者9〜10名で、増回者が増え、新規受け入れができていない曜日もあり、曜日限定で受け入れ相談となった。認知症の症状が進み、ご家族の介護負担が増え、区変更、入所施設等への申し込みや検討されているお客様も多いので、下半期は登録者が減少する可能性が高い。介護度も上がり、日々のケアも多くなっているが、お客様、ご家族の気持ちに添えるようなケアを心掛け実施できた。6月より固定でのヘルプ正職員が来ており、パート職員との連携がより良くなり、調理のヘルプ職員も入っていただき、職員にもお役様に良い影響が生まれてきている。	下半期新規2名。終了8名。2月末時点で登録15名(実利用者14名)。1日平均5名程とかなりの減少となった。施設入所者、BPSDの症状が強く、薬の調整が必要になりそのまま利用終了の方、逝去、他サービスへの移行でいずれにしても在宅での生活が難しくなっている方が続々と続いた。他、入院後などで身体状況が変わっても、さとも利用したいという希望で、柔軟な対応、関わり、手厚いケアを行って過ごすことができていた。ヘルプに入っていた方が、12月に調理職員入職で2月からヘルプなし。相談のヘルプ体制あり。お客様の新規受け入れ体制は整っているが、お客様減少を前に向きに促し、積極的に受け入れていく。お客様に喜んでいただきた必要とされるデイホームさとみとして次年度も尽力していく。

2024年度 デイホームかたる 事業方針 総括

主管 通所介護課

事業方針	
デイホームかたるは、介護保険事業における通所介護事業所として、要介護認定を受けられている方々が住み慣れた地域で希望とすることができるよう、健康・楽しみ・つながりなどのキーワードに結びつくサービス提供を継続し、介護予防や自立支援に貢献します。デイホームかたるとしての強みや特色を出し、選ばれ愛されるデイサービスの運営から、健全で安定した事業運営を目指します。また、地域交流ホームふれて内に事業所がある特色から、お客様へのサービス提供のみならず、自治会や各種団体、地域住民の方々とつながりを大事にし、協同で地域の活性化に貢献します。	
重点事業項目	
1. 健全で安定した事業運営 1) お客様の延べご利用人数を増大 2) サービス提供時間や営業日の見直し検討 3) 曜日における登録者管理の徹底（相談員機能強化） 2. 健康・楽しむ・つながるサービスの実践 1) 運動やリハビリに関するサービスマニユアの提供 2) 食”や“アクティビティ”の新しいチャレンジ 3) 地域交流ホームふれてとのコラボレーションや多様なボランティアの受け入れ 3. 職員が寛大のバフォーマンスを発揮できる体制・仕組みの構築～心理的安心感や信頼できる職場環境・人材（職員）の確保、育成～ 1) 職場内コミュニケーション円滑化（会議、研修、面談、GWを通じて） 2) 目標や課題の共有	
【上半期評価】	【最終評価】
2024年度は職員の人事異動等変更された中での運営を実施。OTの加入によりお客様の運動メニューが以前よりも充実し、介護予防効果が発揮されている。高齢部門3カ所ある通所事業所において、デイホームさとの職員不足が顕著である為、正職員1名を常駐に派遣している状況。それでも体制が整わない為、月2～3回追加で職員派遣を行っており、1つの課題となっている。前年度より正職員数が半数に減っているが、話し合いを行いながらサービスの質の低下予防と稼働率の維持に努めている。	2024年度を最終的に評価すると、デイホームさとみへの正職員常駐派遣等や定年退職等より正職員数が3名まで減少。その中で年間延べ利用者数の増加を達成。機能訓練などのサービスマニユアの充実や“食”にフォーカスした取組のサービスマニユアの実施、外出行事は基本行わず来所してくれる行事を中心に実施すると割り切る事で、サービスの質の向上を図る事を多様化を達成。職員全員で協力し合いながら創意工夫を凝らし、お客様満足度を高め、サービスの質の向上を図る事が出来たと考える。次年度に向けては、サービス提供時間の変更や日曜営業の見直し、お客様が過ごす空間（ホール面）の見直し等から、さらなる満足度向上を目指す。

2024年度 北広島市みなみ高齢者支援センター事業方針 総括

主管 高齢者地域支援課

事業方針	
北広島団地地区は、高齢化率が47.8%となっており、市内全体の高齢化率34%と比較し、高齢化が最も高い地域です。そのため、要介護高齢者や認知症高齢者の増加、高齢者世帯の増加、地域団体の担い手不足の諸課題が顕著に進んでおります。また、地域課題として、「人と繋がる機会が減少している」、「介護保険サービスのニーズがあるが事業所の閉鎖」「高齢者世帯の孤立化」等があります。 そこで、担当圏域とする地域包括支援センターとして、団地地区の諸課題に対して、地域・関係機関や市民スタッフ等と連携し、市民の方が住み慣れた地域で役割をもって、地域の多様な場に主体性をもって参画することで、住民一人一人が活き活きと暮らし続けることができる取り組みやまちづくりを目指していきます。	
重点事業項目	
1. 「住民が地域で楽しみながら社会参加が出来る活動の取り組み」 1) 体力維持・向上のために、住民主体の健康づくりとして楽しみながら体を動かすニュースポーツ（ポッチャ等）を町内会のサークル・老人クラブに出向き推進する。また大学や学校と連携し、多世代交流を通じて運動の機会と体力測定会の開催を行う。 2) 団地地区の拠点場所の1つである地域交流ホーム「ふれて」を活用して住民の方と一緒に地域食堂を上期・下期と1回ずつ開催し栄養ある食事を楽しむ・交流ができる機会を創設する。 3) 北広島団地地区の住民が健康を維持し様々な活動に取り組めるよう、生涯現役地域づくり環境整備協議会と連携し、ボランティアの場・就労の場づくりなどの支援に取り組む。 2. 「認知症高齢者とご家族を支える専門技術のスキルアップ」 1) 認知症高齢者が生活する上で、金銭の管理が困難になることや消費者被害から身を守る必要がある。各専門機関や住民との連携を一層強化に取り組む。具体的には、各専門機関・専門職（弁護士・行政書士・後見センター等）と相談事例の検討を通じて役割や個別課題を地域課題へと導く。 2) 福祉系大学や相談事業所と連携し、職員の相談援助におけるスーパービジョンや相談援助技術のスキルアップ、利用者の自己決定支援の理解を深める。	【最終評価】 ・地域住民とポッチャを通じて楽しんで運動することやサークルへの健康講座・体力測定等を継続し開催することが出来た。今後は、団地地区全域でもポッチャの取り組みをさらに広めていくことや、運動や健康づくりの活動から地域との繋がりをつくっていく。 ・生涯現役地域づくり環境整備協議会と連携し、ボランティアの場や就労の場の支援についてケース検討し、介護予防ケアマネジメントの自立について理解を深めた。さらに自立や生きがいに対するケース検討を実施し、お客様の気持ちを高める支援について理解を深めていく。
【上半期評価】	【最終評価】
・地域の方が健康づくりに取り組む活動の一つとして、ポッチャを住民の方と実施した。団地内のサークルへ参加し実施すると同時に、ふれて会場で毎週水曜日に開催を行っている。今後地域へ出向き、交流しながら気軽にできる活動を周知していく。 ・他機関と金銭管理のケース支援など事例検討をする場を実施した。関係機関や団体とケースを通じて地域課題を再認識すると同時に、サービス拒否など孤地高齢者支援について市や住民、関係機関と対応に取組んでいきたい。	・地域住民とポッチャを通じて楽しんで運動することやサークルへの健康講座・体力測定等を継続し開催することが出来た。今後は、団地地区全域でもポッチャの取り組みをさらに広めていくことや、運動や健康づくりの活動から地域との繋がりをつくっていく。 ・生涯現役地域づくり環境整備協議会と連携し、ボランティアの場や就労の場の支援についてケース検討し、介護予防ケアマネジメントの自立について理解を深めた。さらに自立や生きがいに対するケース検討を実施し、お客様の気持ちを高める支援について理解を深めていく。

2024年度 北広島居宅介護支援事業所四恩園 事業方針 総括

主管 居宅介護支援課

事業方針	
わたしたち四恩園のケアマネジャーは、誰もがのぞんでいる「一人のひととして受け入れられ、尊重されている」と感じることのできる関係形成を基軸として、ご自分の思う幸せな暮らしへ向けて一緒に歩んでいきます。法人の理念である「ノーマライゼーション」「自立支援」に沿って、認知症になっても、障がいがあっても意思決定をサポートします。お客様の多様な願い、ニーズに沿って、お客様の様々な選択肢からご自分の生活を創造できるよう、専門性を発揮します。 また、高齢者が向き合っている生活の痛みは、地域の痛みでもあります。高齢になっても認知症になっても、誰かに受け入れられ孤立しない地域の創造を、住民の皆さまと考え、対話し、ともに実践していきます。	
重点事業項目	
1. 「一人のひととして受け入れられ、尊重される」と感じることのできる関係形成と相談援助 2. 助けを求めることがしやすい「ほどよいおせっかい」を 3. これからもずっと、きたひろしまを支えるソーシャルワーカー育成	
【上半期評価】	【最終評価】
・認知症の当事者、ご家族、近隣知人などすべての人の思いを大切に相談援助をこころがけた。 ・新規件数は（4月～7月）48件で10件の目標を達成。 ・市内のケアマネジャー退職に伴い多くの依頼を受けている。ここ数年毎年のようにケアマネジャーの退職、事業所の閉鎖が相次ぎケアマネジャーの需要に対して供給が不足している。 ・9月は防災に取り組み月を位置づけ、勉強会でケアマネジャーの防災への取り組みを学んだ。 ・6月には正職員を1名増員し10.5人工体制となった。業務の習得を目的としたOJT、スーパービジョンを実施して成長をサポートしている。 ・自己啓発面談では、職員への問いかけを中心として、職員自身が実践を振り返り、成長ややりがいを感じていることを共有した。 <課題> ・認知症の方がスーパーで万引きして出入り禁止になる、徘徊による行方不明になる事案があった。コロナ禍で活動が停滞しているキャラバンメイトなど、社会全体で認知症を理解する取り組みを改めて強化する必要がある。 ・ミニ講座を、参加者同士のエンパワメント、対話による気づきを重視した取り組みにできないか検討している。	・会議で各自実践を振り返り話すことで話しながら、新たな気づきを得られたり、普段考えていることを書き起こすことで、自分自身の成長を感じることができ、発言することの大切さを学んだ。 ・成年後見制度を申し立てた事例が多く、制度を活用する実践力が向上した。 ・支援を拒んでいるなど、関りが難しいケースではご本人・ご家族の意思を一緒に悩み、その意思決定をサポートした。 ・事業計画を意識して実践をすることで、お客様のためになることを学んだ。 ・問題解決とともに関係形成を重視する「伴走型支援」を実践し、その重要性の理解が深まっている。 ・チラシ作成を通じて事業所のことをよく学ぶことができた。 ・ふれて、ともにに関わる人がサード・スペース利用に至るケースが増えている。地域のニーズをもとに地域を作る、そしてできたつながりが個別の支援へフィードバックされるという地域包括ケアの仕組みが見えてきた。 ・だいにまんまん・地域食祭などの働きかけはそれが何のためのものか考える大切さを学んだ。 <課題> ・スマートフォン等の導入を検討する。 ・認知症高齢者等の意思決定支援の実践力向上。 ・ケアマネジャーのシャドウワークと言われる業務の整理。

2024年度 北広島グループホーム四恩園事業方針 総括

主管 グループホーム課

事業方針	
地域の中で特っている力を発揮して自分らしく暮らし続けることができることを大切にし、それぞれが生きていく喜びを実感できるよう、医療、介護の専門性を活かした支援を継続的に実施していく。家族や地域との関わりの中で広い視野をもって認知症の人の生活を豊かに理解し、意思決定できる充実した生活を支援していく。	
重点事業項目	
1. 個別に余暇活動の内容を充実することで心身ともに健康な生活を送ることができる。 1) それぞれが、楽しめること、安心につながることを、どうありたいか、という本人の意思に基づいたセルフケアを行うための力を発揮できるようアプローチしていく。 2) アセスメントシート、BPSD（行動・心理症状）評価表等を活用し、身体的、精神的な健康面や行動面などにおいて人生の目標の実現、生活の質の充実につなげる。 2. 人材確保に向けて働き甲斐のある職場環境の充実。 1) 風通しのよい環境で、特性を活かした役割分担ができ個々の力を発揮できる。 2) 他事業所とも連携し、共用型デイサービスなどの取り組みなども認知症になっても地域で暮らすことを職員が地域の力、思いを理解しサービスの質の向上に努める。 3. 医療、介護の専門性を発揮し、感染対策や緊急時の対応に努める。 1) ガイドラインやマニュアルをもとに感染対策の知識、技術、意識を高め蔓延防止に努める。 2) 慢性疾患をもつ認知症に人への生活支援が継続できるよう医療と情報共有し連携の充実を図る。 3) 家族とのACP（人生会議）を通して、それぞれがもつ人生最期の在り方についてチームで継続的に取り組んでいくよう多職種とも連携し支援していく。	
【上半期評価】	【最終評価】
・個別に余暇活動の充実を考えたイベントに上半期は全員参加で実施する。今の心身の状態で楽しめる内容は変わってきた。下半期には内容に沿っての参加や、生産性向上を目的とした業務の見直しに取り組んでいる。 ・他事業所、デイ等のかかわりまでできていないが、各フロアをフォローできるような体制を組んでいる。 ・現在タイミーでの求人を開始しており少しずつマッチングメンバーを増やしている。継続していきたい。 ・人生会議について、9月の家族会で、実際に看取りを経験したご家族とのディスカッションを予定している。	・外出行事など全員参加し状態を観察おこなうことで、本人と家族が一緒に楽しんで頂ける内容を精査することができた。今後は内容に沿った個別の声掛け準備が必要。 ・共用型デイについては、在宅サービスの現状を職員が知り、学ぶ機会でもあるが、現状では受け入れる体制のこともあり今後の課題とする。人材確保の面では現在、タイミーの取り組みで、引き続きマッチングできるメンバーを増やしていきたいが、実際の採用にはつながっていない。 ・9月の家族会や個別の話し合いの中で、親族の間や実際に担当医にアドバイスもらうなど、お客様の人生観について共有する機会が多くより深くかかわってほしい。

2024年度 北広島複合型サービス四恩園 事業方針 総括

主管 複合型サービス課

事業方針	
1. 「住み慣れたこのまちで暮らし続けたい」 そうしたお客様やご家族の思いを支え、その人らしい「生き方」 「暮らし方」 の実現していくため、地域に開かれた家庭的な事業所を目指します。生活の主人公はお客様である。「～したいの実現」 「持っている力の活用」 「生活の継続性」 「ワークライフ」 を大切に、なじみの介護・看護職員が「通い」 「泊り」 「訪問」 「訪問看護」 のサービス提供し24時間・365日、切れ目のない支援を行っていく。 2. 介護と医療の連携のもと地域で暮らし続ける事ができるよう、訪問診療医療機関とも連携し、認知症の方や医療ニーズのある方の在宅生活継続を支援する。新型コロナウイルス感染症対策に引き続き注力し、お客様とご家族、地域の日常生活を守っていく。	
重点事業項目	
1. お客様本位の自立支援介護、個別性の高いサービス提供。 1) 個々のお客様の生活の意向を踏まえ、その人固有の価値観に基づいた生活を継続できるよう、なじみの関係を活かした個別的な自立支援介護に努め、生活リハビリ・看護サービスを提供する。 2) お客様・ご家族の意向を確認し、いつでもつながる安心を提供するため、随時の相談援助や介護相談、臨機応変なサービス提供体制を維持し他機関と連携していく。 2. お客様のより良い生活、健康管理のため、主治医やかかりつけ薬局、サ高住しおん、グループホーム四恩園、訪問リハビリ、レンタル事業所との連携を強化する。 1) 食事を楽しみ健康を維持できるよう、口腔機能の維持、栄養状態の改善を図る。 2) 主治医との連携を取るため、看護サービスの提供、訪問診療の立ち合いや受診同行、主治医との情報共有により、お客様が適切な医療サービスが利用できるよう支援する。 3) ご本人がより安全に自分の能力を活かして生活できるよう、訪問リハビリや居宅療養管理、福祉用具等を活用する。 4) 日常の感染予防対策を徹底し、お客様や職員の健康管理に努める。 3. サービスの質の向上、業務の効率化を図った安定した事業運営。 1) 食事、入浴、排泄の重要性を再確認し、職員間の密な報告・連絡・相談から「チーム力」 でお客様が「居心地が良い」 「毎日ワクワクする」 と感じて頂けるサービスを提供する。 2) 定期的な業務の振り返りから、「ムリ・ムダ・ムラ」 のない事業を推進する。 3) 研修やストレスマネジメントにより、職員の技術や知識、倫理の向上を図る。 4) リスクマネジメント（シートの活用、車両管理、コンプライアンス）の徹底。 4. 地域との繋がり、法人としての地域貢献に努める。 1) 運営推進会議、ボランティアや市民スタッフ、ご家族との繋がり維持。 2) 地域の一員として楽しみながら生活を送れるよう支援する。	
【上半期評価】	【最終評価】
コロナ前の日常が少しずつ戻ってきた。第3・4住区のお祭りへの参加や、今年も企画・開催できたことにも夏祭りでは、お客様に非日常を五感から楽しんでいただくことができた。暑さ厳しい夏であったが、空調を上手く活用しながら、こまめな水分補給を実施、お客様やご家族様に喜んでいただけたよう取り組むことができた。	平均満足度が3.7と重慶のお客様に多くご利用いただいている。質の高い「三大ケア」 「認知症ケア」 の提供が求められている。これらの成果に向け今後も取り組んでいきたい。11月未から12月初旬にかけて、お客様・職員ともにコロナ感染が流行。日頃より換気や消毒には十分気を付けていたが、感染は拡大。With コロナという時代、今後でもできる対策を実施し、感染予防・拡大防止に留意し事業運営していきたい。

2024年度 ホームヘルプサービスST四恩園 事業方針 総括

主管 訪問介護課

事業方針	
お客様一人ひとりの「その人らしい生き方」 を在宅で継続するために、尊厳を守りその方の持てる力を見つければ生活の中でサポートできる介護を、基本理念に基づき実践します。 訪問サービスを安心・安全に継続し、感染等の不測の事態にも対応できる体制を整え、切れ目のない支援を提供します。ヘルパー人員が減少し、在宅生活を支える訪問介護の魅力や医療と福祉の両輪でお客様を支える重要な職種であることを伝え、新人ヘルパーの獲得と育成に努めます。	
重点事業項目	
1. 新人ヘルパーを獲得し定着できる環境をつくります。 1) 実習生、学生の受け入れを進めます。 2) プレヘルパー（ヘルパー見習い）の同行訪問などのイベント企画を定期的に行う。 3) ヘルパー同行訪問、ケース検討などチームケアを重点に進めます。 2. 在宅の看取り期に対応し切れ目のない支援をします。 1) 日常生活上における気づきの視点をもちチームケアに生かすことができます。 2) 人生のターミナル期について知識技術をもつ。 3. 地域密着サービス（定期巡回随時対応型訪問介護看護サービス）を地域住民へ周知し地域とのつながりを強化します。 1) 在宅のお客様が地域交流を続けられるように支援をします。 2) 知症の理解を深め住み慣れた家の生活ができるように地域とのつながりを持ちます。	
【上半期評価】	【最終評価】
地域にホームヘルパーの仕事を知ってもらい、地域とつながる目的のイベントを7月に実施（キャンプイベントの一部） 新人ヘルパーの獲得には至っていない。看取りケアについて年間通して学ぶことは個人学習とグループワークを通して振り返りを深めている。看取りケース1例あった。在宅のお客様が地域とつながりを作る目的で祭りの参加を計画し、地域交流の一端を支援することができた。ヘルパーの仕事体験についてはタイミー活用を検討中。	新人ヘルパーは4月入職した2名。体調不良で一時的に退職した職員もいたが退職者を出さずに経過できた。定期巡回サービスのニーズが増えたことで、パート職員の派遣業務内容を見直し実績は安定できた。看取りケアを重点に研修し今年度は在宅で看取りされた方は2名だった。地域に向けた活動では、祭り等にお客様と同行、キャンプイベントで地域に向けた調理イベントもできた。個別対応が中心のヘルパーから地域のつながりを作る役割はまだ不十分であった。次年度はその活動も含めて計画をしていきたい。

2024年度 北広島訪問看護ステーション四恩園 事業方針 総括

主管 訪問看護課

事業方針	
地域で療養される方とそのご家族が安心して生活を住み慣れた場所で送ることができるように、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの協密な連携を図ります。また、お客様の意思及び人格を尊重し常にお客様の立場に立って総合的なサービスが提供できるよう在宅医療と連携を強化しホームナースとして支援をしていきます。昨今の多様な感染症対応については、地域に貢献できる訪問看護ステーションを目指します。	
重点事業項目	
1. 在宅医療と連携を強化しホームナースとして支援をしていきます。 1) 24時間緊急対応を行ないお客様とご家族の不安等に対応し主治医との連携を強化します。 2) 在宅リハビリテーションの強化を行います。 3) 在宅におけるACP（アドバンス・ケア・プランニング）に取り組み看取り期に多職種連携します。 4) 地域とつながりを持てる外出行事を行います。 2. 地域の健康を支える活動に取り組めます。 1) 定期的に地域の保健室を開催、健康情報などの発信をしていきます。 2) 訪問看護師の活動動画を作成し地域にむけて発信します。 3) 自費サービス（専門職の自費訪問）を検討します。	
【上半期評価】	【最終評価】
緊急時対応の体制を変更し、時間外・休日の対応者を固定した。担当以外の電話対応もあったが、担当者と連携をとる必要がなかった。時間外休日緊急対応は10件のみ電話相談対応が多かった。看取り対応も情報共有できた。地域に向けた活動は、短時間ではあったが個別外出行事を実施できた。祭りの参加はコロナ感染により参加できなかった。訪問件数は横ばいであり、新規ケアがあったことも訪問頻度が少なく緊急時対応のみを希望されることが増えている。関わりの度合いが薄いのでは限られた情報の共有が必須となっている。PC入力や記録の整備にも時間を費やしている状況がある。	定期巡回と連携訪問対応が増加、終末期看護対応は4件だった。緊急対応は当番制となりICT情報共有がさらに重点となっているが、タイムリーに入力できていない。記録等の時間十分確保できていなかった。年度末に向けて訪問件数増加のため、職員の働き方についても検討が必要。地域に向けた活動は、外出行事を数回ぶりに再開した。個別で外出機会をつくる、地域のイベント参加を促すなど活動を行ったが、疾患や体調が不安定なこともあり予定通り実現できないケースもあった。地域への健康活動などは実現できなかった。

2024年度 サービス付き高齢者向け住宅おん 事業方針 総括

主管 サービス付き高齢者向け住宅課

事業方針	
お客様の人生の大切な思い出や大切な人達との関わりを尊重し、その想いに寄り添うことで、お一人お一人がその人らしい生活を続けられるよう支援します。 お客様が24時間、365日安心して暮らすことができるよう、毎日の健康観察と変化の早期発見、対応等の健康管理、ご家族や支援者との連携、環境の整備を行います。 ともにという環境を有効に活用し、お客様がワクワクする時間と楽しみを持てるよう、また、運動や活動を続けられるよう、情報発信の強化と機会の提供を行います。	
重点事業項目	
1. 日々の暮らしの中で安心・安全を実感できる住宅にする。 ・感染対策の徹底、食事・安否確認・運動・生活相談など日常生活をサポートする。 ・ご家族やケアマネジャーとの連携による生活マネジメントとオプションサービスの提供を行う ・主治医や訪問看護をはじめ他部署、他事業所への情報提供と連携。 ・快適な住環境を目指し、建物管理や環境整備、計画的な修繕を行う。 ・職員の質の向上を図る。（接遇の向上、介護技術の維持向上、疾患と認知症の知識向上等） 2. 人と人とのつながりから、生きる喜びや幸せを感じられるよう支援する。ともにという環境を有効に活用し、ワクワクする時間と新たな楽しみを創出する。 ・お客様とご家族、お客様同士、お客様と市民スタッフや地域住民をつなぐ役割を意識したコミュニケーションで信頼関係を構築する。 ・アンケート調査と運営懇談会の実施。 ・ご家族と情報を共有し、家族とのつながりや安心感を提供する。 ・積極的な情報発信、アダプテッドスポーツ等に挑戦する機会の提供などで、新たな楽しみを創出する。 3. 自立支援を促し、健康寿命を延ばす。 ・お客様の健康管理を徹底し感染予防に努める。 ・健康体操の実施とともにウェルネス体操との連携により、廃用性の機能低下を防ぐ。 ・主治医、訪問看護、ご家族、かかりつけ薬局との連携を強化し、適切な医療サービスを利用できるよう支援し、体調管理に注力する。	
【上半期評価】	【最終評価】
今年度より各種行事やともにのつどい等の地域のイベントについてチラシを作成し配布。参加率があがってきた。職員からの声かけではなく自ら選んでイベントに参加する方が増えたことで翌日以降にもお客様同士でイベントの感想を話している場面が見られたり、イベントを運営したスタッフ（職員や市民スタッフ等）にお礼を伝えに行かせる様子もみられた。年度末の運営懇談会については、アンケート調査ではなくグループワーク形式を試みたところ、これまでよりも詳細かつ自主的に取り組みたいという姿勢での意見・要望をいただくことができた。次年度の運営に取り入れていきたい。	各種行事やともにのつどい等の地域のイベントについてチラシを作成し配布することで参加率をあげることができた。職員からの声かけではなく自ら選んでイベントに参加する方が増えたことで翌日以降にもお客様同士でイベントの感想を話している場面が見られたり、イベントを運営したスタッフ（職員や市民スタッフ等）にお礼を伝えに行かせる様子もみられた。年度末の運営懇談会については、アンケート調査ではなくグループワーク形式を試みたところ、これまでよりも詳細かつ自主的に取り組みたいという姿勢での意見・要望をいただくことができた。次年度の運営に取り入れていきたい。

2024年度 地域交流ホームふれて 事業方針 総括

「人と人のつながり（ふれて）から生きることの喜びを知ろう！！」

主管 地域交流ホームふれて

事業方針	
人が生きることの究極の目的は、一人ひとりの人格が尊重され尊厳が保持されることであります。ふれては、子供・高齢者・障がい児者など、地域住民一人ひとりがつながることがによって、お互いを尊重し尊厳をもって安心して生活のできる豊かな地域社会となるようその実現を目指します。	
重点事業項目	
1) 共生の理念のもと、地域のつながりを増やし、積極的交流に交流できる場になります。 2) ふれて市民スタッフを増やし組織化します。 3) 地域住民・社会資源・関係機関と連携し、地域力を高め、地域を考える場にします。 4) 情報の発信と相談対応により、不安を解決できる場になります。 5) 北広島団地地区の資源・象徴として、建物管理や環境整備を行います。 6) 新型コロナウイルスの流行に伴い、来場者へ感染拡大防止のケアを行います。 7) 人生100年時代の中、地域に『ワクワク』楽しく生きる人を増やします。 (北広島市生涯現役地域づくり環境整備協議会との連携)	
【上半期評価】	【最終評価】
>>>共生の理念による交流 8月末での来場者数が2,239名でひと月の平均来場者数が44.8名となりました。コンディショニング体操、いきいき百歳体操、イベントを通じての来場者が多数を占めています。 (入場者の把握難があり実際の入場者数はもう少し多いと思われています。) >>>市民スタッフの組織化 新たなスタッフの加入が1名ありました。いきいき百歳体操に参加し、喫茶コーナーの活動に興味を持ってくれました。「無理なく楽しく」を大事に、自分にできることで地域活動に参加することによって得られる喜びや新しいつながり、またフレイル予防等につながるよう取り組みのコーディネートをしていきます。 >>>地域力の向上 ちーむてとるの活動は、今年度も団地地区に54台のベンチ設置を行いました。今年は学生との共同設置作業ができて「学生さんと一緒にできて楽しい」「ずっと一緒にやってみたくっ	>>>共生の理念による交流 1月末での年間来場者数が6,128名で、月平均600名、前年度より増え活動が戻ってきています。来場者数の管理に関し、職員不在時は多少の漏れがある可能性があり、実際の数字に照してはもう少し多いと思われまます。今後なるべく漏れのない管理体制を検討します。 >>>市民スタッフの組織化 下半期は新たなスタッフの加入はありませんでした。しかし、北広島市生涯現役地域づくり環境整備協議会を通じて、活動に興味を持ってくださった地域の方が増え、イベント等で協力していただいた方を含めると100名を超えています。スタッフの高齢化や配属者、家族の介護等で活動が難しくなるケースがありましが、今年までのつながりから、支那センターと連携して地域資源や介護保険サービス等への案内につなげていきます。今後も積極的な声かけやふれて通信等を活用し市民スタッフ募集を継続していきます。 >>>地域力の向上 ちーむてとるの活動は、10月にベンチの補修作業を白樺高等養護学校に依頼して行いました。生徒と一緒に作業によって、日々

の取り組みの情報交換や新しいつながりが生まれ、今後の活動の拡大の可能性が広がりました。また星城道都大生（留学生も含む）白樺2丁目自治会との連携で『雪かき交流まつり』を開催することができました。新たに地区の民生委員との連携もでき、今後もふれてを拠点とした取り組みを継続し、住民の積極的参加による、地域のひとと人とのつながりづくりを進めていきます。

子ども食堂では市内の企業からの継続的な寄付やイベント時の協賛で子どもたちの笑顔が増えています。また、スタッフからも「私たちの活動がどんどん広がっているんだね！頑張らなくちゃね！」と、更に意欲が高まっています。

毎週1回ポッチャを開催しています。下半期は144名の参加がありました。11月は市内の大会に、オリジナルTシャツを作成し参加しました。日頃の成果を発揮でき、次の大会に向けて練習のモチベーションが更にあがりました。ポッチャを通じて身体を動かす機会だけでなくメンバー同士とのつながりも深まり、食事会なども開催しています。

>>>情報発信と相談対応

毎月1回発行しているふれて通信とブログを活用し、市民スタッフの楽しそうな活動の様子やイベント参加者の声を掲載し、募集も行っています。またスママ・タブレット活用の啓発をしていきます。下半期の相談件数は16件でした。相談をきっかけに、ポッチャ活動やミニ講座へつなげていきます。今後もスママ・タブレットの保有人数を増やしていく、インターネットを活用したつながりづくりの構築を進めていきます。

>>>建物管理と環境整備

ふれて及びサブセンターの環境整備については、ふれて市民スタッフ、四恩園各事業所の協力・連携により計画通り実施できました。

>>>北広島市生涯現役地域づくり環境整備協議会との連携

協議会が実施した住民ワークショップでは市民スタッフはじめ、ふれての活動でつながった方の参加も多く参加されました。就労マッチングでは、みなみ高齢者支援センターとの連携により介護認定を受けながらも、就労や地域活動につながる事例ができました。今回の取り組みがインフォーマルを活用する視点を広げる成果にもなりました。

た！」や、学生からは「地域の人が喜んでくれているのがわかった！」「これから制作活動を頑張ります」との声をいただきました。新たな1歩となりました。10月には、来年度設置分のベンチの修繕作業を地域の方を行う予定で、引き続き学校との連携や地域の方のコーディネートを進めていきます。

子ども食堂を2回実施しました。「このカレーが一番美味しい！」と、子どもたちの喜び笑顔や継続した寄付の申し出もあり運営メンバーのやりがいにもなっています。

>>>情報発信と相談対応

毎月1回発行しているふれて通信とブログを活用し、市民スタッフの楽しそうな活動の様子やイベント参加者の声を掲載し、募集も行っています。また、スママ・タブレット活用の啓発し、用から相談を受けていて上半期の相談件数は19件でした。相談をきっかけに、いきいき百歳体操やミニ講座等への声かけをしたり、また、自身の健康状態や家族の介護についての相談になることもあり引き続きみなみ高齢者支援センターと連携をしていきます。

>>>建物管理と環境整備

ふれて及びサブセンターの環境整備についてはふれて市民スタッフ、四恩園各事業所の協力・連携により計画通りに実施することができました。

>>>北広島市生涯現役地域づくり環境整備協議会との連携

協議会では、2回のワークショップを実施しました。「ドックラン」をOPENし、「木材加工」チームは、「親子キャンプ」の実施、そしてスウェーデンソーチと薪の販売をスタートしました。今後は引き続きメンバーを集め、事業化に向けた具体的な方法を検討していきます。

就労マッチング事業は、みなみ高齢者支援センターとの連携により、就労希望者の紹介を受けたり、スキルアップ講座の開催により、就労希望者へは、マッチングアプリの紹介、また地域活動への参加を促したり、貴重なつながりづくりの場にもなりました。下半期の先進事例地視察や、他地域の高齢者支援センターとの共働講座を通じて、新しいしくみづくりに努めます。

2024年度 地域サポートセンターとともに 事業方針

主管 地域サポートセンターとともに

事業方針	
～人生100年代、お客様、地域の方々職員が共につながり、いつまでも健康で、遊び、学び、そして仕事など楽しみ続けるために～ 2022年8月より開始した生涯現役地域づくり環境整備事業との連携と実践から、参加・就労・起業等における新たなメンバーを加えた地域の方々・星槎道都大学・市役所・企業・そして私達法人が五位一体となって下記について取り組むことで事業を継続させ、モヤモヤをワクワクに変える取り組みを実践する。	
重点事業項目	
私たちは北広島市において、平成22年3月につくられた北広島団地活性化計画の基本方針に3つの理念のもと、地域サポートセンターともにが持つ特性を有効に活用し、下記に示す20項目の取り組みに生涯現役地域づくり環境整備事業との連携と実践を加えて取り組む。	
1. 北広島団地に住み続けられること 賑わいや交流の場づくり、地域コミュニティの再生、安心して暮らせる環境づくり	
2. 将来、住民となる次世代のこと (住み替えの支援、子育て世代の転入促進)	
3. 北広島団地（さんぽ街）の魅力アップ (まちの魅力づくり、地域資源の活用、情報の発信)	
4. 生涯現役地域づくり環境整備事業との連携と実践	
【上半期評価】	【最終評価】
▶北広島団地に住み続けられること 休館もなく通常通り活用された。喫茶、地域食堂、ソフ フトクリーム、農園の拡大、その他の取組も計画どおり 実施でき、お客様・市民スタッフ・地域住民と交流する ことができた。ドッグラン、トーチづくり、キャンプイ ベントも計画通りスタートを切ることが出来た。又、新た に7月30日北海道医療大学と法人との間で連携協定を締 結し、今後の活動仲間が増えた。特に2026年4月OPEN するフィットネス事業について協働していく。	▶北広島団地に住み続けられること 事業計画通り実施できた。全体で約27,000人の利用が あり、前年比5,000人増えている。喫茶、地域食堂、ソフ トクリーム、農園の拡大、新規事業のドッグラン、トーチ づくり、キャンプイベントその他の取組も実施でき、お客 様・市民スタッフ・地域住民と交流することができた。又、 ウエルネス体操1,900人の利用があり、地域住民の参加が 700人増えている。
▶将来、住民となる次世代のこと 休館もなく通常通り活用された。法人事業においては、 事業所間連携とシームレスな体制でお客様をサポートで きており、GI・サ高住ともに満ちて推移している。又、 放課後、イベント時の子供の参加が増えている。	▶将来、住民となる次世代のこと 計画通り実施された。放課後、休日の小学生や中学生の利 用が約5,900人あり、前年比1,400人増えている。 学芸会・運動会の子供の参加も増加している。法人事 業においては、GI・サ高住ともに満ちて推移している。

▶北広島団地（さんぽ街）の魅力アップ
通信は毎月発行。チラシ・ホームページを活用し各事業
所情報の発信準備している。地域のイベントや取組も再
開しており、積極的に参加・協力できている。

▶北広島団地（さんぽ街）の魅力アップ
合宿は延べ7団体、116人の利用。地域のお祭り、環境
整備には積極的に参加・協力できている。
通信は毎月発行。ホームページを活用し各事業所情報の発
信。チラシの作成も計画通り全事業所分が完成した。地域
のイベントや取組も再開しており、積極的に参加・協力で
きている。

▶生涯現役地域づくり環境整備事業との連携と実践

2026年4月OPENを目指しフィットネス事業の準備を進
めている。ドッグランは7月OPEN(80)、7/27キャンプイ
ベント実施し来場者・スタッフ共に楽しむことが出来た。
トーチづくりと販売(100)により新たなスタッフも増え
ている。
シルバー世代の就労を包括とタイミーによるエンパワメ
ントアプローチ。及び今後の協議会のあり方については
下半期の課題である。

▶生涯現役地域づくり環境整備事業との連携と実践

2026年4月OPENを目指しフィットネス事業の準備を進
めている。ドッグランは7月OPENし延べ163人利用があ
った。7/27キャンプイベントは雨のため日帰りイベントに
変更し実施。来場者・スタッフ共に楽しむことが出来た。
トーチづくりと販売(260個)により新たなスタッフも増え
ている。次年度への打合せも行っている。
シルバー世代の就労を包括とタイミーによるエンパワメ
ントアプローチによりコジコジと実践し事例を積み重ね
ていく。今後の協議会のあり方については、委託事業終了
後も「ウエルビーイング研究会」として継続する。

MEMO

2024年度 感染対策・衛生委員会 事業計画 総括

主管 障害施設・高齢者施設合同

重点項目	事業内容			実績	
	月	事業内容	評価	評価内容	実績
計画	4	感染対策マニュアル見直し、配布。コロナ発生時のゾーニング、マニュアルの見直し。職員意識調査結果分析。職員検診日程調整。研修内容の決定（年2回）定例委員会4/19	4	4/19 第1回定例委員会 BCP完成・研修計画について	
	5	コロナ感染対応と解除のマニュアルの見直し。職員意識調査結果の公表。職員検診・定例委員会5/17	4	5/16 第2回定例委員会 職員意識調査結果公表	
	6	感染発生時の事業所の動きをまとめる（BQ想定）ノロ感染研修動画作成。春半職員検診実施。振り返り定例委員会6/21	4	6/27 第3回定例委員会 職員検診の振り返り、感染研修会について、感染症コロナ感染者1名拡大無し。	
	7	感染研修（対峙形式）① 感染研修動画作成。定例委員会7/19	4	7/19 第4回定例委員会 衛生研修会が決定	
	8	感染研修動画完成。感染対策巡回① 定例委員会8/16	5	8/16 第5回定例委員会 8/7 感染予防研修（原本実施）130名参加	
	9	感染対策巡回② 秋半職員検診の実施。定例委員会9/20	4	9/17 第6回定例委員会 施設内アルコール手洗い、場所把握	
	10	感染対策巡回③ インフルエンザ予防接種の誘はれ確認 定例委員会10/18	4	10/18 第7回定例委員会 感染対策研修実施要項確認	
	11	感染研修（動画視聴）② インフルエンザ予防接種時期決定 ストレスチェックについて 定例委員会11/15	4	11/16 第8回定例委員会 コロナワクチン接種の報告・ストレスチェック・職員研修について	
	12	感染対策の周知・手洗い巡回実施①（マスク使用時期等）定例委員会12/20	4	12/20 第9回定例委員会 職員オンライン研修（栄養とメンタルヘルス）視聴状況確認	
	1	感染対策の周知・手洗い巡回実施② 定例委員会1/17	3	1/17 第10回定例委員会 感染対策・オンライン研修結果報告 感染マニュアル原本	
	2	感染対策の周知・手洗い巡回結果報告・今年度の反省 定例委員会2/21	3	2/14 第11回定例委員会	
	3	次年度計画立案 定例委員会3/21			
備考	・各地点の部署における感染状況を把握し委員会で報告する。 ・感染対策等の助言を各部署へ伝達する。 ・障害施設、高齢者施設の地点における部署ごとの感染研修の助言も行う。				

評価基準： 5. 良くできている（期待した以上の成果が得られた） 4. できている（期待した成果が得られた） 3. 十分ではない（期待した成果が得られなかった） 2. できていない（見直しが必要） 1. 全くできていない

2024年度 防災対策委員会 事業計画 総括

主管 法人本部

重点項目	事業内容			実績	
	月	事業内容	評価	評価内容	実績
計画	4	BCP確認、防災訓練内容検討			BCP内容の確認と理解にかかりの時間がかかっている。
	5	BCP確認、防災訓練出陣準備、緊急連絡網更新			内容の整合性や誤字等、修正を行なっている。
	6	BCP確認、防災訓練・緊急連絡網訓練	3		上半期の予定の訓練は10月実施で調整中。
	7	BCP確認			
	8	備蓄品・資機材等確認			
	9	上半期振り返り			
	10	秋の火災予防啓発	2		
	11	動画研修（消火器取り扱い・119番通報）	2		3月実施予定
	12	地震訓練内容検討	3		
	1	地震訓練出陣準備	3		
	2	地震訓練、春の火災予防啓発	3		3月実施予定
	3	BCP確認、下半期振り返り	3		3月実施予定
備考					

評価基準： 5. 良くできている（期待した以上の成果が得られた） 4. できている（期待した成果が得られた） 3. 十分ではない（期待した成果が得られなかった） 2. できていない（見直しが必要） 1. 全くできていない

2024年 食事検討委員会 事業計画 総括

主管 法人本部

重点項目	1日3回の食事は「生きている喜びを感じる」と、「食べることが生きること」を念頭に置き、四世園のサービスを利用する人の栄養摂取情報や食事のあり方等、他職種連携の下で口から食べる食事のあり方を検討する事を目的とする。 1.施設・在宅高齢者、要介護者の食事に関する情報提供や啓発活動に関する事 2.施設内の行事食に関する事、お客様の嗜好に関する事、食に関する企画、立案 3.各拠点給食サービス課との連携により給食提供支援の負担軽減を図る 4.ともに地域食堂に関する事。		
	委員長:西 野 聡 委員:長谷川倫子 土池 康介 畑 中 悠 田中こずえ 荒 関 哲 平 横内あゆみ		
計画	事業内容	実績	評価
	1 各拠点の状況把握及び食事提供方法の検討 2 施設・在宅お客様の食事摂取と栄養状況把握 3 外部給食提供の資源確認と各給食拠点への情報提供 4 各拠点の感染時・非常時対策 5 地域食堂の反省と今後の検討 6 障がい施設委員会との情報交換 7 アンケートをもとに協議、検討	給食サービス課と連携して食事摂取状況の情報交換。非常用冷凍食の提供。昨年実施のアンケートの検討。 3 各部署から提供された情報をもとに、ニューナーなどの考案し給食サービス課と連携して提供。 各部署からの食事摂取状況の情報交換。 来年度は、食に関わる介護ケアについて情報交換、研修を予定。	3
備考	評価基準: 5. 長くできている (期待した以上の成果が得られた) 4. できている (期待した成果が得られた) 3. 十分ではない (期待した成果が得られなかった) 2. できていない (見直しが必要) 1. 全くできていない		

2024年度 研修委員会 事業計画 総括

主管 法人本部

重点項目	サービス向上委員会との役割を分担し、一般職員向けの研修を通じて、個々の職員の主体性の向上、スキルやモチベーションの向上、離職の予防等を図り、法人運営における人材育成に寄与する。 1. 社会福祉法人の役割を再認識する 2. 対面研修の実施とグループワークによるつながり作り 3. コンプライアンス・リスクマネジメントに関する研修の実施 委員長 吉田 忠司、 委員 秋田 梢、鈴木 優子 三浦 和 紀、粥川ひとみ		
	担当職員		
計画	事業内容	実績	評価
	4 5 権利擁護・高齢者虐待防止研修 6 7 社会福祉法人職員研修 働きながら老後資金の確保 (社会福祉施設従事者確定拠出年金制度など) 8 9 救命講習研修 (高齢・障がい合同研修) 10 11 地域共生ケアの取り組みについて 実践からの学び 12 1 2 2 3 2023 年度事業評価・2024 年度事業計画発表会 各課・各委員会へ次年度研修計画聞き取り	●高齢者虐待防止研修を開催。講義とグループワークを行い、職員同士の気づきを促す研修となった。 研修が参加出来ない職員へ動画配信を実施し、全職員が受講できる体制とした。 ●障がい施設と合同で8月・9月で脱退研修を開催。資金確保の研修は、他の研修と時期が重なり実施を控えた。 ●サービスネットと連携で認知症ケアの研修を実施。 ●救命講習研修は、障がい施設と合同で10月に開催を実施。ABDの基本操作や緊急時の対応について学びを深めた。 ●2月に地域包括ケアの取り組みについて研修を開催。 開催時期は前後したが研修を定期的に実施した。	4 4 4 4 4 4 4 4 4
備考	評価基準: 5. 長くできている (期待した以上の成果が得られた) 4. できている (期待した成果が得られた) 3. 十分ではない (期待した成果が得られなかった) 2. できていない (見直しが必要) 1. 全くできていない		

2024年度 広報委員会 事業計画 総括

主管 法人本部

重点項目	事業内容		実績	
	項目	事業内容	評価	評価内容
計画	1	□ 機関紙の発行 年度3回機関誌を発行する。 そのための記事・写真の収集や取材、編集を行う。	4	57号は9月発行。58号は2025年1月発行できた。尚59号は2025年4月発行予定。
	2	□ ウェブサイトの運営及び活用 ブログを中心に随時更新及び保守作業。 各事業所ページの編集及び更新。	4	ブログを中心に随時更新作業ができています。 各事業所のページも拡充している。
	3	□ 事業所パンフレットの作成。 ウェブサイト各事業所ページ編集及び更新に伴い、紙面でのパンフレット作成を行う。	4	2024年内に全事業所のチラシが完成した。
備考	(評価特記) 2025年2月に、4年前に発行の52号6頁の特養お客様顔写真掲載時に、挿絵(鶴と亀)の件について著作権トラブルが発生。挿絵のデザイナーより使用料を請求されている。今後も機関紙へ掲載する資料においては、今まで以上に注意を払う必要がある。			

評価基準： 5. 良くできている (期待した以上の成果が得られた) 4. できている (期待した成果が得られた)
 3. 十分ではない (期待した成果が得られなかった) 2. できていない (見直しが必要)
 1. 全くできていない

2024年度 快適送迎委員会 事業計画 総括

主管 法人本部

重点項目	事業内容		実績	
	月	事業内容	評価	評価内容
計画	4	定例委員会 顔合わせ タイヤ交換 特養新車発注	4	タイヤ交換実施
	5	定例委員会 所有車輛評価① かつる・複合新車発注	3	車両評価実施 定例会議実施
	6	定例委員会 車両計画更新	3	新車発注 合同委員会開催
計画	7	定例委員会 配布物検討 特養新車納車	3	定例会議実施
	8	定例委員会 配布物作成 かつる・複合新車納車	3	定例会議実施 注意喚起配布
	9	法人合同委員会 所有車輛評価②	3	定例会議実施
計画	10	定例委員会 上半期振り返り 冬タイヤ購入確認	3	定例会議実施
	11	定例委員会 法人全体研修	4	ズーム研修実施 新車両納車
	12	定例委員会 配布物発行	3	定例会議実施 注意喚起配布
備考	1	定例委員会 所有車輛評価③	3	車両評価実施
	2	定例委員会 下半期振り返り 事業計画作成	4	定例会議実施
	3	法人合同委員会 夏タイヤ購入確認	3	注意喚起配布

評価基準： 5. 良くできている (期待した以上の成果が得られた) 4. できている (期待した成果が得られた)
 3. 十分ではない (期待した成果が得られなかった) 2. できていない (見直しが必要)
 1. 全くできていない

2024年度 カイゴみらい委員会 事業計画 総括

主管 法人本部

重点項目	実 績	
	項目	事業内容
担当職員	1	定例委員会 毎月1回
	2	幅広く福祉の魅力を伝える広報活動・啓発活動の企画、実施 (全職員向けアンケートの作成・実施、出前講座等)
	3	若年層へ福祉に興味関心を抱いてもらう企画、実施 (母校の就職相談会への参加・ホームページの活用)
	4	各就職相談会・就学セミナーへの積極的な参加 (対面・zoom など適材適所に応じた対応。障がいの委員会と合同での参加。)
計画		本年度も第三木曜日に固定開催として、毎月定例委員会を開催することが出来た。今後も、毎月1回開催出来るようにしていきたい。
計画		全職員向けアンケートを実施。全体の大きな集計は完了しているが、クロス集計は編集中。出来次第、報告したいと考えている。
計画		インタビューシブ制度から入職に繋がったヘルパーズセッションの久保田さんに委員会でゲストとして来ていただき、インタビュー実施。聞き取りしたものを説明会等で活用出来るようにチラシを製作中。
計画		2/21 に障がいのカイゴみらい委員会との合同委員会の開催。互いの委員会での活動報告や課題などの情報交換が出来る有意義な機会となった。今後も最低限年1回は合同委員会開催したいと考えている。
計画		3/2 は福祉のお仕事説明会で新井田委員長と参加予定。今年からプレゼンというシステムが入ったため、少しでも法人の魅力をアピール出来るような工夫もしていきたい。

本委員会は若手職員を中心に人材確保の方法について検討することを目的としている。

小、中、高校生や福祉専門職養成機関に限らない幅広い世代へ社会福祉、介護福祉の魅力を伝えるための企画、立案をし、実行する。

1. 社会福祉、介護福祉の仕事の啓発活動。(若年層・小、中、高校生を含む)

2. 事業紹介、相談会に関すること。(対面・オンライン・開催の検討と実施)

3. 広報活動に関する企画立案実施・ホームページの活用。

委員長：高谷里奈

坂本春花 福田麻璃花、千葉 ゆか

5	専門学校・大学への就職相談会・イベントへの積極的な参加 (委員会メンバーの卒業校・実習先へ訪問・学祭へ参加等)	3	9/29 に福祉のお仕事セミナーへ参加をし、入職には繋がらなかったが、1名男性が施設見学対応に繋がった。法人の各部署のチラシが出張したこと、写真を見てイメージがしやすくなり、好評であった。
6	魅力溢れるオンライン就職相談会の開催 (対象者に望まれる内容の工夫。作成したパワーポイントを活用し、メンバー1人1人が幅広い世代へ説明出来るようにする。)	3	ボランティア部の顧問声がかかるセミナー等は人数制限をしているものも多く、参加メンバーに限りがあるため、人数制限のないものに関心している。多く委員メンバー皆で携われるようにしていきたい。バウボも説明会に応じてより伝わりやすいものへ都度修正していきたい。
7	※入職後のフォローアップ (入職後の関わり方について模索する。例：座談会などの企画や職員へのインタビューなど)	2	入職後のフォローアップ法人や若年層の職員が多い施設にインタビューを行いたいと考えていたが、実際の見学までは出来ていないため、実現させていきたい。
備考	委員一人ひとりが、基本理念・四風園チームワークを意識しながら、まずは身近にいる職場の仲間からの信頼と魅力を感じてもらえるような仕事への取組みを意識する。 福祉の仕事のやりがい・かけがえのなさを感じながら日々の勤務にあたり、幅広い世代へ伝えることが出来ることで、福祉の仕事に魅力を感じてもらえるようにする。		

評価基準： 5. 良くできている (期待した以上の成果が得られた) 4. できている (期待した成果が得られた)

3. 十分ではない (期待した成果が得られなかった) 2. できていない (見直しが必要)

1. 全くできていない

5. 地域交流事業

2024年度 ふれて来場者数

	年代												来場目的				何で知った			居住地																				
	乳児	小学生	中学生	高校生	10年代	20年代	30年代	40年代	50年代	60年代	70年代	80年代	90年代	100年代	来場者計	喫茶	キッズ	イベント	ミニ講座	デイ	ふれて通信	ホームページ	友人	その他	栄	北進	広葉	輝美	南	白樺	若葉	青葉	高台	里見	泉	松葉	緑陽	山手	その他市内	市外
4月	男性	0	0	0	0	0	0	0	1	6	15	47	13	0	82	56	0	0	20	0	50	1	6	5	0	0	5	0	12	9	2	0	13	0	0	1	0	6	7	0
	女性	0	0	2	0	0	1	0	1	6	114	158	9	0	291	51	3	0	234	0	188	0	7	0	1	12	16	6	19	66	16	0	8	9	6	3	6	1	10	1
	合計	0	0	2	0	0	1	0	1	12	129	205	22	0	373	107	3	0	254	0	238	1	13	5	1	12	21	6	31	75	18	0	21	9	6	4	6	7	17	1
5月	男性	0	0	0	0	10	2	2	0	3	34	77	7	0	143	52	0	35	52	0	60	0	2	3	0	0	1	0	9	17	4	0	9	3	0	0	0	8	1	0
	女性	5	0	0	0	0	3	5	7	3	94	186	12	0	316	61	0	43	201	0	176	1	1	9	0	6	16	8	17	54	27	2	14	8	8	0	0	6	0	
	合計	5	0	0	0	10	5	7	4	11	128	263	19	0	459	113	0	78	253	0	236	1	3	12	0	6	17	8	26	71	31	2	23	11	8	8	0	8	7	0
6月	男性	2	5	10	0	0	0	6	0	4	13	60	6	0	106	41	0	30	35	0	39	0	12	16	1	0	0	0	10	14	12	0	5	4	1	2	0	2	2	0
	女性	2	5	10	0	0	0	8	0	8	78	221	8	0	340	77	0	30	234	0	172	0	21	12	2	7	17	10	7	69	39	1	12	6	7	4	4	4	13	0
	合計	4	10	20	0	0	0	14	0	12	91	281	14	0	446	118	0	60	269	0	211	0	33	28	3	7	17	10	17	83	51	1	17	10	8	6	4	6	15	0
7月	男性	0	0	0	0	0	1	0	0	2	32	83	10	0	128	62	0	22	45	0	63	1	12	0	0	0	0	0	11	12	8	0	6	4	0	4	0	8	8	1
	女性	4	0	3	0	0	0	4	0	3	92	243	29	0	382	90	0	34	262	0	247	1	12	2	0	6	15	8	17	78	40	0	15	8	18	19	5	4	26	0
	合計	4	0	3	0	0	1	4	0	5	124	326	39	0	510	152	0	56	307	0	310	2	24	2	0	6	15	8	28	90	48	0	21	12	18	23	5	12	34	1
8月	男性	0	5	20	0	0	0	3	0	0	10	83	3	0	124	31	0	67	28	0	28	1	20	3	0	0	2	0	6	7	4	0	5	1	0	2	1	5	3	0
	女性	0	5	20	0	0	0	1	3	4	60	223	16	0	333	49	0	68	183	0	159	3	34	2	0	7	11	4	17	60	26	0	8	10	9	10	2	3	15	0
	合計	0	10	40	0	0	0	1	6	4	70	306	19	0	457	80	0	135	211	0	187	4	54	5	0	7	13	4	23	67	30	0	13	11	9	12	3	8	18	0
9月	男性	10	55	111	10	5	20	20	35	63	80	109	33	0	591	39	1	88	14	0	36	0	10	0	1	0	0	0	7	9	2	0	3	5	0	2	0	12	1	0
	女性	10	55	111	10	5	20	20	35	66	187	300	48	0	907	67	1	89	277	0	201	3	46	0	0	8	11	4	18	78	39	0	12	21	9	10	2	1	22	0
	合計	20	110	222	20	10	40	40	70	129	267	409	81	0	1498	106	2	177	291	0	237	3	56	0	1	8	11	4	25	87	41	0	15	26	9	12	2	13	23	0

[illegible]

2024年度ふれてイベント等報告

年	月	日	イベント種類	来場数	イベント内容
	4	11	ふれてミニ講座	29	ミニ講座『もしバナゲーム』
		18	イベント	16	ランチ会
		19	イベント	0	ママカフェ
		19	心結の会	15	心結カフェ『介護について語り合う会』
			スマホ相談	9	スマホ・パソコン相談
		毎週	ミニ講座	261	いきいき百歳体操(毎週、月・火・木)
		毎週	ミニ講座	17	ふれてコンディショントレーニング(毎週、月～金)
	5	1	ワークショップ	40	ちーむでとるベンチ設置
		8	イベント	8	Enjoy!ポッチャ!
		9	ふれてミニ講座	12	ミニ講座『居宅寮管理指導』
		9	イベント	10	まーぶるひろば
		16	イベント	20	ランチ会
		17	イベント	0	ママカフェ
		17	心結の会	18	心結カフェ『介護について語り合う会』
		21	ふれてミニ講座	30	ミニ講座『世界遺産』
			スマホ相談	3	スマホ・パソコン相談
		毎週	ふれてミニ講座	217	いきいき百歳体操(毎週、月・火・木)
		毎週	ふれてミニ講座	19	ふれてコンディショントレーニング(毎週、月～金)
	6	13	ふれてミニ講座	30	ミニ講座『食中毒と配食』
		16	イベント	60	子ども食堂
		18	ふれてミニ講座	25	ミニ講座『世界遺産』
		20	イベント	15	ランチ会
		21	イベント	0	ママカフェ
		21	心結の会	14	心結カフェ『介護について語り合う会』
			スマホ相談	5	スマホ・パソコン相談
		毎週	イベント	21	Enjoy!ポッチャ!(毎週、水)
		毎週	ふれてミニ講座	256	いきいき百歳体操(毎週、月・火・木)
		毎週	ふれてミニ講座	27	ふれてコンディショントレーニング(毎週、月～金)
	7	11	レクレッシュ	22	ミニ講座『介護保険の最初の一步』
		11	ふれてミニ講座	8	まーぶるひろば
		15	イベント	3	ママカフェ
		24	イベント	15	ランチ会
		28	心結の会	9	心結カフェ『介護について語り合う会』
			スマホ相談	3	スマホ・パソコン相談
		毎週	イベント	48	Enjoy!ポッチャ!(毎週、水)
		毎週	ふれてミニ講座	299	いきいき百歳体操(毎週、月・火・木)
		毎週	ふれてミニ講座	14	ふれてコンディショントレーニング(毎週、月～金)
	8	5	イベント	50	吉川よしひろさんチェロコンサート
		7	イベント	40	ふれて子ども夏フェス
		8	ミニ講座	15	ミニ講座『口腔ケア』
		18	イベント	40	子ども食堂
		23	イベント	0	ママカフェ
		23	心結の会	15	心結カフェ『介護について語り合う会』
		28	ランチ会	10	ランチ会
			スマホ相談	3	スマホ・パソコン相談
		毎週	イベント	30	Enjoy!ポッチャ!(毎週、水)
		毎週	ふれてミニ講座	220	いきいき百歳体操(毎週、月・火・木)
	9	毎週	ミニ講座	17	ふれてコンディショントレーニング(毎週、月～金)
		7	イベント	1000	ふれてフェスティバル
		12	ふれてミニ講座	16	ミニ講座『障がい当事者の喜怒哀楽』
		18	ふれてミニ講座	6	ミニ講座『味噌づくり』
		20	イベント	0	ママカフェ
		20	イベント	20	ランチ会
		20	心結の会	13	心結カフェ『介護について語り合う会』
		22	イベント	40	子ども食堂
			スマホ相談	3	スマホ・パソコン相談
		毎週	イベント	36	Enjoy!ポッチャ!(毎週、水)
		毎週	ふれてミニ講座	292	いきいき百歳体操(毎週、月・火・木)
		毎週	ふれてミニ講座	19	ふれてコンディショントレーニング(毎週、月～金)

10	9	イベント	15	ランチ会
	10	ふれてミニ講座	16	ミニ講座『リズムトレーニング』
	18	イベント	0	ママカフェ
	18	心結の会	11	心結カフェ『介護について語り合う会』
	20	イベント	40	子ども食堂
	31	イベント	40	ハロウィン
		スマホ相談	5	スマホ・パソコン相談
	毎週	イベント	47	Enjoy!ポッチャ! (毎週、水)
	毎週	ふれてミニ講座	306	いきいき百歳体操 (毎週、月・火・木)
	毎週	ふれてミニ講座	24	ふれてコンディショントレーニング (毎週、月～金)
11	8	ワークショップ	30	ベンチ撤去作業
	14	ふれてミニ講座	22	ミニ講座『ヘルパーのお手軽クッキング』
	15	イベント	0	ママカフェ
	15	心結の会	10	心結カフェ『介護について語り合う会』
	21	イベント	50	ランチ会
	21	ふれてミニ講座	13	ミニ講座『服薬管理』
		スマホ相談	3	スマホ・パソコン相談
	毎週	イベント	43	Enjoy!ポッチャ! (毎週、水)
	毎週	ふれてミニ講座	202	いきいき百歳体操 (毎週、月・火・木)
	毎週	ふれてミニ講座	20	ふれてコンディショントレーニング (毎週、月～金)
12	5	イベント	9	まーぶるひろば
	11	イベント	20	ランチ会
	12	ふれてミニ講座	21	ミニ講座『生前と死後の財産整理』
	15	イベント	40	子ども食堂
	20	イベント	0	ママカフェ
	20	心結の会	13	心結カフェ『介護について語り合う会』
	25	イベント	7	ふれてクリスマス
	26	イベント	250	ふれてもちつき
		スマホ相談	4	スマホ・パソコン相談
	毎週	イベント	22	Enjoy!ポッチャ! (毎週、水)
1	毎週	ふれてミニ講座	211	いきいき百歳体操 (毎週、月・火・木)
	毎週	ふれてミニ講座	20	ふれてコンディショントレーニング (毎週、月～金)
	9	ふれてミニ講座	29	ミニ講座『血圧について』
	17	イベント	0	ママカフェ
	17	心結の会	13	心結カフェ『介護について語り合う会』
	19	イベント	40	子ども食堂
	25	ワークショップ	28	ちーむとるワークショップ
		スマホ相談	4	スマホ・パソコン相談
	毎週	イベント	32	Enjoy!ポッチャ! (毎週、水)
	毎週	ふれてミニ講座	204	いきいき百歳体操 (毎週、月・火・木)
30	毎週	ふれてミニ講座	23	ふれてコンディショントレーニング (毎週、月～金)
	8	ワークショップ	100	雪かき交流まつり
	13	ふれてミニ講座	12	ミニ講座『詐欺予防』
	16	イベント	40	子ども食堂
	21	イベント	0	ママカフェ
	21	心結の会	17	心結カフェ『介護について語り合う会』
		スマホ相談	4	スマホ・パソコン相談
	毎週	イベント	36	Enjoy!ポッチャ! (毎週、水)
	毎週	ふれてミニ講座	231	いきいき百歳体操 (毎週、月・火・木)
	毎週	ふれてミニ講座	41	ふれてコンディショントレーニング (毎週、月～金)
3	13	ふれてミニ講座	29	ミニ講座『防災対策』
	16	イベント	40	子ども食堂
	18	ふれてミニ講座	20	ミニ講座『自分と向き合う健康管理の基本』
	21	イベント	0	ママカフェ
	21	心結の会	12	心結カフェ『介護について語り合う会』
	26	イベント	55	子ども春フェス
		スマホ相談	2	スマホ・パソコン相談
	毎週	イベント	46	Enjoy!ポッチャ! (毎週、水)
	毎週	ふれてミニ講座	281	いきいき百歳体操 (毎週、月・火・木)
	毎週	ふれてミニ講座	40	ふれてコンディショントレーニング (毎週、月～金)
延べイベント等参加者数合計			6376	

地域交流スペース利用状況

＜団体利用＞

月	団体数	活動室1	活動室2	活動室3	活動室4・5	体育館	グラウンド	まーぶる		ともについ	合計
								大人	子供		
4	43	40	0	31	98	382	0	0	0	33	584
5	36	39	0	27	109	275	0	0	0	29	479
6	29	18	0	8	17	103	6	0	0	25	177
7	28	31	0	24	59	149	2	0	0	41	306
8	24	47	0	26	56	252	0	0	0	55	436
9	30	24	0	14	28	170	6	0	0	33	275
10	54	24	0	11	75	982	0	0	0	82	1,174
11	61	23	0	5	64	828	0	3	2	28	953
12	67	18	0	61	81	727	0	0	0	52	939
1	58	10	0	28	53	736	0	0	0	0	827
2	61	57	0	17	105	693	0	0	0	30	902
3	82	73	6	35	43	1,178	0	10	9	43	1,397
		404	6	287	788	6,475	14	13	11	451	8,449

(令和6年度)
＜宿泊利用＞(人)

月	団体数	人数
4	1	40
5	0	0
6	0	0
7	2	17
8	1	20
9	0	0
10	0	0
11	0	0
12	1	28
1	0	0
2	1	29
3	0	0
	6	134

＜個人利用、一般＞

月	利用日数	体育館活動室	喫茶	キッズ	ポッチャ	面会	その他業務等	体操		販売	地域食堂	ミニ講座	合計
								健康体操	ウエルネス	つむら			
4	358	115	65	340	213	179	84	0	0	15	0	0	1,666
5	384	122	105	325	181	7	114	0	0	112	0	0	1,645
6	298	203	110	281	188	164	56	52	0	17	0	0	1,641
7	436	296	194	203	199	3	103	0	0	119	0	0	1,641
8	475	209	151	216	138	158	63	88	0	90	0	0	1,331
9	306	210	233	219	158	2	93	0	52	109	0	0	1,691
10	323	158	238	209	197	137	43	60	0	15	0	0	1,698
11	221	130	127	207	136	2	85	0	28	100	0	0	1,622
12	293	135	96	171	155	128	56	55	0	12	32	4	1,351
1	244	108	115	207	138	4	95	1	28	90	11	3	1,404
2	467	116	128	192	163	134	54	50	0	17	11	0	1,281
3	601	164	272	204	164	2	104	0	24	102	11	0	1,598
	0	4,384	1,966	2,774	350	112	58	80	0	13	13	86	1,959
						3	115	0	1	137	0	0	19,487
						131	49	30	0	17	12	0	
						2	69	0	0	136	11	0	
						145	53	20	0	15	11	0	
						2	143	0	0	116	13	0	
						121	52	55	0	15	86	0	
						5	155	0	0	179	0	0	
						1,689	657	702	0	163	1,360	0	
						39	1,272	2	2	2	1,360	0	

(総人数)

団体	個人	合計
584	1,666	2,250
479	1,645	2,124
177	1,641	1,818
306	1,931	2,237
436	1,691	2,127
275	1,698	1,973
1,174	1,622	2,796
953	1,351	2,304
939	1,404	2,343
827	1,281	2,108
902	1,598	2,500
1,397	1,959	3,356
8,449	19,487	27,936

(年間行事)

日付	行事名	参加人数
7月27日	生涯現役親子キャンプ	55
8月27日	ともに夏まつり	124
10月19日	ともに地域の学芸会	432
12月17日	ともに餅つき大会	95
2月15日	ともに地域の運動会	240
3月1日	ポッチャ大会	130

※ 2021年10月11日個人利用集計表開始
 2021年10月11日から面会開始
 2021年11月15日体育館、活動室利用開始
 2021年12月1日喫茶、キッズルーム利用開始
 2021/12/1個人利用開始
 2021年11月15日から面会緩和
 2021年12月1日から面会制限解除
 2022年4月1日制限付き面会開始
 2022年4月11日より開館

2024年度ともにイベント報告

日 時	内 容	参加者数
<地域食堂>		
4月22日	ねぎチャーシュー麺・ごま水仙ちまき	127名
5月22日	ソースかつ丼・ふぁとろプリン	136名
6月21日	チキンときのこのパスタ・ごま団子	108名
7月31日	チキン南蛮定食・レアチーズムース	123名
8月23日	冷やしラーメン・フルーツゼリー	115名
9月30日	七種の天井・スイートポテト	149名
10月27日	酸辣湯麺・月餅	101名
11月27日	酢鶏・かぼちゃプリン	119名
12月20日	エビチリ定食・どら焼き	150名
1月22日	あんかけ焼きそば・紅白白玉ぜんざい	153名
2月21日	ロコモコ・さくら餅二種	131名
3月24日	ギリシャ料理ムサカ・コーヒーゼリー	127名
<ミニ講座>		
4月22日	春のウォーキングお助けグッズ	13名
5月27日	日々の掃除を快適に！	12名
6月24日	適切な室温とは？	11名
7月22日	「なんだっけ？」を思い出せますか？	14名
8月26日	認知症のこと、みんなで話そう	10名
9月30日	施設のこともっと教えて！①	32名
10月28日	施設のこともっと教えて！②	4名
11月25日	施設のこともっと教えて！③	11名
12月23日	生前と死後の財産管理	3名
1月27日	日頃から行うべき片付け術	12名
2月17日	シェフの簡単アイデアてんこ盛り	11名
3月24日	背筋を伸ばして軽やかに歩こう	13名
<ともにのつどい>		
4月17日	講演会「クラーク博士に思いを寄せて」	33名
5月1日	北広島市の未来を展望する	29名
6月18日	脳活塾と琴演奏	25名
7月17日	オカリナ演奏会	41名
8月22日	小玉浩司さんによるギター弾き語り	55名
9月18日	音楽療法体験会	33名
10月16日	カラオケ大会	82名
11月20日	本場韓国キムチ作り実演	28名
12月21日	星槎道都大学吹奏楽部演奏会	52名
2月19日	巳年はどんな年？	30名
3月19日	春のコンサート～ほっとバンド～	43名

日 時	内 容	参加者数
＜市民スタッフ主催＞		
8 月 27 日	ともに地域の学芸会	432 名
2 月 15 日	ともに地域の運動会	240 名
＜その他＞	内 容	参加者数
7 月 7 日	第 3 住区福祉祭り	
7 月 21 日	第 4 住区福祉祭り	
7 月 27 日	生涯現役親子キャンプ	55 名
11 月 13 日	子育て支援センターあいあい まーぶる広場	5 名
12 月 12 日	ともに焼き芋会	
12 月 17 日	ともに餅つき大会	95 名
3 月 1 日	法人対抗ボッチャ大会	130 名
3 月 19 日	子育て支援センターあいあい まーぶる広場	19 名
4 月～3 月	コンコンディショントレーニング	1728 名
4 月～3 月	ともにウェルネス	1929 名

6. 高齢者施設リスクマネジメント結果(2024. 4～2025. 3月末)

